

令和元年版

消 防 年 報

熊 本 県
天草広域連合消防本部

この消防年報は、天草広域連合消防本部の現勢と令和元年中の消防に関する諸般の事項を収録し、今後の消防行政運営上の参考に資するために編さんしたものです。

なお、統計については原則として暦年、予算関係については会計年度とし、表中に年月を明示したものについては、その時点での現況としています。

令和2年6月

天草広域連合消防本部

令和元年度中の主な行事

月	行事内容	
4	○人事異動 ○初任科第64期入校	○熊本県消防職員意見発表会 ○天草地区危険物安全協会役員会
5	○天草消防連絡協議会会議 ○第45回熊本県消防救助技術大会（陸上） ○天草地区危険物安全協会総会	○甲種防火管理再講習会 ○天草地域幼少年婦人防火委員会会議
6	○第45回熊本県消防救助技術大会（水上） ○危険物安全週間	○甲種防火管理者新規講習会 ○熊本県救急教育セミナー
7	○第48回九州地区消防救助技術指導会 ○応急手当普及員講習 ○有明・西天草分署落成式	○天草消防連絡協議会視察研修 ○天草地区少年消防クラブ球技大会
8	○天草広域連合議会定例会 ○甲種防火管理新規講習会 ○第6回熊本県女性消防操法大会	○河浦分署落成式 ○上天草地区少年消防クラブ球技大会
9	○防災の日 ○昇任試験 ○消防職員採用1次試験 ○定期監査 ○天草地区危険物安全協会視察研修	○安全運転管理者等講習会 ○救急の日 ○熊本県総合防災訓練 ○天草市総合防災訓練
10	○人事異動 ○熊本県消防長会秋季総会	○職員採用試験 ○屋内消火栓操法大会
11	○天草広域連合議会定例会 ○天草消防連絡協議会会議 ○消防職員採用2次試験 ○苓北町防災訓練 ○第8回天草地域幼少年女性防火大会	○緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練 ○熊本県救急教育セミナー ○上天草市総合防災訓練 ○秋の全国火災予防運動 ○危険物研修会
12	○年末警戒巡察	
1	○各市町消防出初式 ○防災とボランティアの日 ○全国救急隊員シンポジウム	○定例表彰 ○文化財防火デー
2	○天草広域連合議会定例会 ○体力錬成防火マラソン	○熊本県メディカルコントロール協議会
3	○春の全国火災予防運動	

目 次

総 務

1	天草広域連合の地勢	1
2	人口・世帯数及び面積	1
3	沿革の概要	2
4	天草広域連合の組織図	1 4
5	天草広域連合特別職及び役職名	1 5
6	消防本部・消防署事務分掌	1 6
7	消防本部・消防署人員配置表	1 8
8	天草広域連合一般会計予算（当初）	1 9
9	消防予算（当初）	2 0
10	基準財政需要額及び常備消防費負担金（当初）	2 1
11	消防費性質別歳出予算（当初）	2 1

消防施設と現有勢力

1	天草広域連合消防本部・署・分署配置図	2 5
2	消防庁舎の状況	2 6
3	市町別消防水利状況	2 6
4	現有消防力の状況	2 7
5	消防団の現勢	2 8
6	勤続年数別職員数	2 9
7	年齢別職員数	3 0
8	職員の特殊技能	3 1
9	消防音楽隊	3 2
10	演奏活動出場状況	3 3
11	月別演奏活動状況	3 3
12	職員研修等実施状況	3 4
13	消防相互応援協定の状況	3 5
14	消防救助技術大会出場結果	3 6

予防行政

1	防火対象物の現況	3 9
2	消防法及び火災予防条例等に基づく諸届出受理件数	4 0
3	甲種防火管理新規講習会実施状況	4 1
4	甲種防火管理再講習会実施状況	4 1
5	火薬類消費許可申請及び許可状況	4 1
6	中高層建築物現況数	4 2
7	防火対象物定期点検報告等の状況	4 3
8	消防用設備関係事務取扱状況	4 4
9	建築同意事務取扱状況	4 6
10	月別・市町別建築同意事務処理状況	4 8
11	危険物製造所等の現況	4 9
12	危険物規制事務取扱状況	4 9
13	幼少年女性防火クラブの結成状況	5 0
14	自主防災組織結成状況（民間自主防災）	5 4

消防通信

1	月別 1 1 9 番着信状況	6 7
2	市町別災害出動覚知方法	6 7
3	防災行政無線遠隔制御系統図	6 8
4	聴覚言語障害者へ対するシステム	6 9
5	月別気象及び注意報・警報発表状況（天草地方）	7 0

火災統計

1	火災概要	7 3
2	火災種別出火件数の構成比率	7 3
3	1 日当たり及び 1 件当たりの火災状況	7 4
4	火災発生件数の推移	7 4
5	火災損害額の推移	7 5
6	令和元年（2 0 1 9 年）中の主な火災	7 5
7	月別火災発生状況	7 6

8	市町別火災発生状況	7 8
9	出火原因別火災発生状況	8 0

救急業務

1	救急概要	8 3
2	事故種別の順位	8 3
3	救急需要の推移	8 4
4	ヘリコプターによる搬送件数の推移	8 4
5	事故種別・年齢区分別救急搬送状況	8 4
6	時間別救急出場件数及び搬送人員	8 5
7	曜日別月別救急出場件数	8 6
8	現場到着所要時間別出場件数	8 7
9	収容所要時間別搬送人員	8 7
10	傷病程度別搬送人員	8 8
11	医療機関別搬送人員	8 8
12	事故種別・理由別不搬送状況	8 9
13	市町別医療機関数	8 9
14	救急隊員の行った処置	9 0
15	市町別救急発生状況	9 1
16	住民に対する応急手当普及啓発指導状況	9 2
17	応急手当指導員講習修了者状況	9 2
18	救急救命士資格取得状況	9 3
19	救急救命士気管挿管・薬剤投与認定取得状況	9 3

救助業務

1	救助業務活動状況の推移	9 7
2	事故種別出動状況等	9 8

一目統計



気 象

年平均気温 17.3 度
年平均湿度 88.0%

管轄面積

2 市 1 町
878.34k m²

人 口

112,282 人

世帯数

51,369 世帯



消防費総額

21 億 9859 万円

署 ・ 所

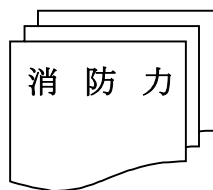
消防本部 1
消 防 署 3
分 署 10

職員数

定員 218 人
実員 215 人
平均年齢
35.5 歳

団員数

定数 4,580 人
実員 3,999 人
(うち女性 52 人)



消防車等

ポンプ車 1 台
水槽付ポンプ車 8 台
(非常用 1 台含む)
小型動力ポンプ
付積載車 5 台

特殊車両等

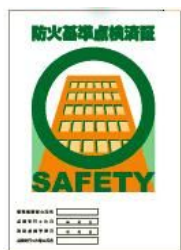
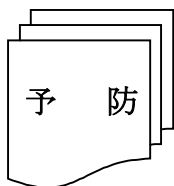
梯子車 2 台
化学車 2 台
救助工作車 2 台
水槽車 1 台
資機材搬送車 1 台
消防救急艇 1 隻
拠点機能形成車 1 台

救急車等

高規格 15 台
(非常用 2 台含む)
救急車 1 台

消防水利

消火栓
1,228 個
防火水槽
1,260 基



防火対象物

対象物数 1,969 件
棟 数 2,726 棟

防火対象物 定期点検報告制度

該当対象物数 100 件
特例認定済 62 件
点検報告済 32 件

危険物施設

製造所 1 件
貯蔵所 262 件
取扱所 209 件

防火クラブ等

幼年消防 35 団体
少年消防 15 団体
女性防火 4 団体
自主防災 365 組織



火 災

火災件数 65 件
死 者 1 人
負 傷 者 14 人
損 害 額
130,346 千円

出火原因

1 位 たき火 20 件
2 位 不明・調査中 12 件
3 位 電灯・電話等
の配線 7 件

救 急

出場件数 6,124 件
1 日平均 16.8 件
搬送人員 5,423 人

救 助

出動件数 70 件
活動人員 417 人
救助人員 40 人

総務

1 天草広域連合の地勢

消防本部の位置：天草は熊本県の南西部に位置し東シナ海や八代海、有明海に囲まれ豊かな自然と南蛮文化、キリシタンの歴史などの観光資源に恵まれた風光明媚なところです。消防本部は天草下島の天草市にあり東経 130 度 11 分 20 秒、北緯 32 度 28 分 44 秒に位置し南北 51 キロ、東西 48.5 キロの中心に位置します。

2 人口・世帯数及び面積

令和2年4月1日現在

市 町 名	総人口	世帯数	面積（k m ² ）
天 草 市	78,820	36,745	683.82
上天草市	26,420	11,477	126.94
天草郡苓北町	7,042	3,147	67.58
合 計	112,282	51,369	878.34

3 沿革の概要

《昭和》

29年	4月	本渡市消防本部が発足する。(職員4人)
	8月	本渡市消防署が発足する。(1本部、1署、車両1台、職員19人)
39年	4月	牛深市消防本部が発足する。(1本部、1署、車両1台、職員18人)
	10月	本渡中央商店街の大火
41年	12月	本渡市消防本部、消防署、庁舎が落成
45年	3月	本渡市消防署瀬戸分駐所が開所する。
46年	4月	本渡地区消防組合(本渡市、有明町、新和町、五和町)が発足する。 (1本部、1署、3分署、1分駐所、車両18台、職員80人) 消防吏員37人採用 新規採用者熊本県消防学校へ入校(30人)
47年	4月	消防吏員8人採用(職員85人) 天草広域消防組合設立準備室が発足する。
48年	1月	天草消防組合規約が議決される。(2市13町)
	2月	化学消防車購入、中央消防署へ配備する。
	4月	本渡市、牛深市、大矢野町、松島町、有明町、姫戸町、龍ヶ岳町、御所浦町、倉岳町、栖本町、新和町、五和町、苓北町、天草町、河浦町、で天草消防組合が発足する。 (1本部、2署、8分署、車両34台、定員146人) 瀬戸分駐所を分署へ改署 組合管理者に横山寛人氏、消防長に山崎光義氏(初代)が就任 消防吏員25人採用(職員162人) 新規採用者熊本県消防学校へ入校(16人)
	5月	大矢野分署、河浦分署が開署する。
	7月	新規採用者熊本県消防学校へ入校(9人)
	9月	熊本県消防協会から救急自動車の寄贈を受ける。
	10月	熊本県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受ける。
	11月	東天草分署、松島分署が開署する。 日本赤十字社熊本県支部(天草地区建設業協会補助)から救急自動車の寄贈を受ける。
49年	1月	消防ポンプ自動車購入、松島分署及び河浦分署へ配備する。
	2月	「あましょう」創刊号を発行する。
	4月	西天草分署が開署する。 消防吏員16人採用(職員161人) 日本自動車工業会及び日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受ける。(2台)
	5月	瀬戸分署が開署する。
	10月	消防艇「ごしょうら」が進水、御所浦分駐所が開所する。 有明分署「菊花鉢」の配布始める。155鉢
	11月	はしご付き消防ポンプ自動車を購入、中央消防署へ配備する。
	12月	日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受ける。
50年	3月	日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受ける。
	4月	消防吏員1人を採用(職員162人)
	8月	消防吏員1人を採用(職員162人) 消防ポンプ自動車購入、大矢野分署及び西天草分署へ配備する。
51年	4月	職員定数186人とする。消防吏員20人採用(職員180人) 新規採用者熊本県消防学校へ入校(20人) 日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受ける。
	9月	消防ポンプ自動車購入、有明分署及び新和分署へ配備する。
	10月	日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受ける。
52年	2月	日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受ける。
	3月	全署、分署に救助技術訓練施設が完成
	5月	消防吏員2人採用(職員182人)
	9月	消防大学校予防科第23期入校(1人) 消防ポンプ自動車購入、南消防署へ配備する。
53年	1月	消防大学校警防科第19期入校(1人)
	3月	熊本県町村職員退職手当組合に加入
	4月	消防大学校予防科第24期入校(1人)
	5月	消防大学校救急科12期入校(1人)

54年	10月	消防本部を組織改革する。総務課（4係）警防課（3係）
	12月	南消防署車庫増築工事竣工
	4月	消防吏員6人採用（職員186人）
	9月	日本消防協会から救急自動車の交付を受ける。 消防大学校危険物保安科第4期入校（1人）
55年	10月	日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受ける。 天草消防組合音楽隊が結成される。
	11月	はしご付き消防ポンプ自動車購入、南消防署へ配備する。
	3月	広域消防発足10周年記念大会を開催する。 消防庁長官功労章を山崎光義消防長が受ける。
	4月	職員定数198人とする。消防吏員9人採用（職員194人）
	5月	第3回全国消防職員意見発表会へ九州地区代表として山下弥平消防士が出場する。
	6月	天草地域少年婦人防火委員会が発足する。
	7月	消防大学校予防科第28期入校（1人）
	8月	消防艇「第2ごしょうら」が進水
	10月	苓北分署開署、北天草分署を「五和分署」と改める。 天草本渡ライオンズクラブから消防広報車の寄贈を受ける。 熊本県消防駅伝大会が大矢野町で開催される。
	12月	救急自動車購入、苓北分署へ配備する。
56年	1月	九州地区消防駅伝大会で初優勝（長崎・諫早市） 日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受ける。 消防ポンプ自動車CD-I型購入、五和分署及び苓北分署へ配備する。
	2月	救急自動車購入、大矢野分署へ配備する。
	3月	苓北分署庁舎竣工 救急無線波を導入する。 熊本県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受ける。
	5月	山崎光義消防長退任 消防長に山下金廣氏（第二代）就任
	8月	消防本部、中央消防署増改築工事起工
	10月	熊本県総合防災訓練を牛深市で実施する。
	11月	九州地区消防職員駅伝大会で優勝（熊本市）
	1月	消防大学校警防科第27期入校（1人）
	2月	消防ポンプ自動車CD-I型購入、南消防署へ配備する。
	3月	救急自動車購入、五和分署へ配備する。 消防本部、中央消防署増改築工事竣工
57年	4月	消防大学校予防科第32期入校（1人）
	10月	日本防火協会から防火広報車の交付を受ける。 南消防署庁舎改修工事竣工 連絡車3台購入、有明分署及び新和分署並びに五和分署へ配備する。
	11月	九州地区消防職員駅伝大会で準優勝（福岡市） 有明分署、新和分署、五和分署庁舎塗装工事竣工
	2月	中央消防署の消防ポンプ自動車CD-I型に更新する。
	3月	救急自動車購入、東天草分署へ配備する。
	4月	消防吏員4人採用（職員195人） 消防大学校予防科第34期入校（1人）
	6月	全国消防職員意見発表会で富安國男士長が最優秀賞となる。
	8月	消防大学校警防科第31期入校（1人）
	9月	天草広域消防連絡協議会が結成される。
	12月	九州地区消防職員駅伝大会で準優勝（伊万里市）
58年	2月	救急自動車購入、中央消防署へ配備する。
	3月	熊本県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受ける。
	4月	日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受ける。
	4月	組合管理者横山寛人氏退任 組合管理者に本渡市長、久々山義人氏就任
59年		消防大学校救助科第10期入校（1人）
	9月	東天草分署庁舎改修工事竣工
	11月	九州地区消防職員駅伝大会で優勝（指宿市）
	4月	消防吏員5人採用（職員195人）
	11月	大矢野分署、西天草分署庁舎改装工事竣工
60年		

		九州地区消防職員駅伝大会で準優勝（福岡市） 消防はしご乗り隊を結成する。
6 1 年	1 2 月	1 1 9 番本部通信指令室集約（有明町、栖本町、新和町、五和町）
	3 月	山下金廣消防長退任
	4 月	消防長に中野孝一氏（第三代）就任 1 1 9 番本部通信指令室集約（御所浦町）
	6 月	消防大学校警防科第 3 9 期入校（1 人）
	1 0 月	中央消防署はしご自動車オーバーホール
	1 1 月	消防本部の指令車、松島分署、東天草分署、河浦分署の連絡車を更新する。 九州地区消防職員駅伝大会で優勝（大分市） 第 1 回屋内消火栓操法大会を開催する。
6 2 年	1 2 月	中央消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
	1 月	日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受ける。
	4 月	河浦分署庁舎改装工事竣工 消防大学校予防科第 4 2 期入校（1 人）
	6 月	輸送車購入、消防本部へ配備する。
	8 月	日本消防協会から電源照明車の交付を受ける。
	9 月	天草町もみじ保育園、しらさぎ保育園に幼年消防クラブが結成される。 中央消防署改装工事竣工
	1 1 月	九州地区消防職員駅伝大会で準優勝（西都市）
	1 2 月	南消防署の水槽付消防ポンプ自動車、南消防署と大矢野分署の救急自動車 2 台を更新する。
6 3 年	1 月	指令車購入、消防本部へ配備する。
	3 月	熊本県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受ける。 新和町大多尾少年消防クラブが日本防火協会から優良クラブの表彰を受ける。
	4 月	消防吏員 7 人採用（女性消防士 2 人採用、職員 1 9 7 人） 消防大学校救助科第 1 8 期入校（1 人）
	5 月	指令車購入、南消防署へ配備する。 有明分署庁舎改装工事竣工 松島町愛光園に幼年消防クラブが結成される。
	9 月	龍ヶ岳無線固定局増設及び中継局舎改築工事竣工
	1 0 月	自治体消防制度 4 0 周年・天草消防組合発足 1 5 周年記念「消防フェスティバル天草」を開催する。
	1 2 月	有明分署の消防ポンプ自動車 C D - I 型に更新する。
6 4 年	1 月	天草消防組合特別救助隊が発足する。（1 日）
《平成》		
元年	1 月	元号が平成となる。（8 日）
	2 月	「記者と消防の集い」を開催する。
	3 月	第 1 回自転車ロード耐久訓練実施（天草下島一周 1 4 0 キロ） 救助工作車（Ⅱ型）購入、中央消防署へ配備する。
	4 月	熊本県消防学校研修教官派遣（～9 月・1 人）
	6 月	消防大学校警防科第 4 5 期入校（1 人）
	1 0 月	熊本県消防学校研修教官派遣（～3 月・1 人）
	1 1 月	くまもと“8 9 ふるさと消防フェア”（アスペクタ）にはしご乗り隊が出演する。
2 年	1 月	熊本県建設業協会天草支部から救急自動車の寄贈を受ける。
	2 月	天草消防組合音楽隊 1 0 周年記念演奏会を開催する。
	3 月	姫戸町牟田少年消防クラブが全国運営指導協議会長から優良なクラブの表彰を受ける。
	4 月	消防本部の組織を改革する。（企画情報室を新設、警防課を防災課へ名称変更） 熊本県消防学校研修教官派遣（～9 月・1 人） 消防吏員 4 人採用（職員 1 9 6 人）
	7 月	日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける。
	8 月	本渡市に星光園婦人防火クラブが結成される。 日本消防協会から救急自動車の交付を受ける。 松島分署庁舎改装工事竣工 潜水救助隊が発足する。

3 年	1 0 月	消防署の組織を見直しする。救急救助係が設けられ、係長、主任制度が導入される。	
	1 1 月	御所浦分駐所を御所浦分署へ名称変更 苓北町に幼年消防クラブが6クラブ結成される。（富岡保育園、志岐保育園、坂瀬川保育園、宮原保育園、国照寺保育園、都呂々保育園）	
	1 月	消防大学校予防科第49期入校（1人）	
	2 月	熊本県建設業協会天草支部から救急自動車の寄贈を受ける。 河浦分署の消防ポンプ自動車CD-I型に更新する。	
	4 月	消防吏員5人採用（職員198人）	
4 年	7 月	署内報「あましよう」200号となる。 エンシニタス市へ消防国際交流派遣（1人）	
	8 月	日本消防協会から軽可搬ポンプの交付を受ける。（星光園） 救急救命中央研修所入校（1人）	
	1 0 月	第1回天草地域幼年消防大会を開催する。	
	1 月	消防大学校幹部研修科入校（1人） 松島分署消防ポンプ自動車CD-I型に更新する。	
	2 月	防災指導車購入、消防本部へ配備する。	
	3 月	「阿蘇の火まつり」アスペクタにはしご乗り隊が出演する。 高規格救急自動車（かわせみ号）、救急普及啓発広報車（いるか号）を購入し、消防本部と中央消防署へ配備する。 嵐口少年消防クラブが日本防火協会から優良少年消防クラブの表彰を受ける。 小冊子「消防の仕事」を作成し、各小学校へ配布する。	
	4 月	救急救命中央研修所入校（1人） エンシニタス市消防局から消防国際交流研修生来署（1人）	
	5 月	消防大学校幹部研修科入校（1人）	
	6 月	初の救急救命士誕生（1人） 南消防署はしご車オーバーホール 日本消防協会から軽可搬ポンプの交付を受ける。（星光園）	
	8 月	全国消防救助技術大会（水上の部）で戸村羊士消防士が全国一に輝く。	
	9 月	熊本県建設業協会天草支部から救急自動車の寄贈を受ける。	
	1 0 月	第13回全国消防操法大会（小型ポンプの部）で五和町が準優勝	
	1 1 月	天草地域災害弱者緊急通報システムが運用を開始する。（本渡市、牛深市、松島町、有明町、姫戸町、龍ヶ岳町、御所浦町、倉岳町、栖本町、新和町、五和町、苓北町、天草町、河浦町）	
5 年	1 月	本渡市のさくら保育園、めぐみ保育園に幼年消防クラブが結成される。	
	3 月	消防庁長官功労章を中野孝一消防長が受ける。 日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受ける。 高浜少年消防クラブが日本防火協会から優良少年消防クラブの表彰を受ける。 西天草分署の消防ポンプ自動車CD-I型に更新する。	
	4 月	平成5年度全国統一防火標語に坂本康介消防副士長の作品が第一席となる。 消防吏員5人採用（職員198人） 119番を消防本部通信指令室に集約する。（松島町、姫戸町、龍ヶ岳町、倉岳町、苓北町、天草町）1市11町へ拡大	
	8 月	第1回天草広域消防近代化検討委員会を開催する。 組合のシンボルマークが決まる。	
	1 0 月	第10回全国婦人消防操法大会に星光園婦人防火クラブが出場 天草消防組合20周年記念事業を開催する。 「天草消防のあゆみ」記念誌を発刊する。 救急救命士東京研修所入所（1人）	
	1 1 月	第19回熊本県消防職員親善駅伝大会で10連覇を達成 天草地域幼少年婦人防火委員会が日本防火協会から優良団体表彰を受ける。	
	1 2 月	中央消防署倉岳分遣所が開所する。 新和分署の消防ポンプ自動車CD-I型に更新する。	
	6 年	1 月	消防大学校幹部研修科入校（1人）
		2 月	中央消防署の化学消防車Ⅲ型、消防本部の防火広報車、苓北分署の連絡車を更新する。 倉岳分遣所の無線基地局及び固定局「天消倉岳」が開局する。 坂本康介消防副士長が火災予防功労が評価され熊本県知事表彰を受ける。
		3 月	通信指令室の地図検索装置を更新する。 消防本部の運搬車を更新する。

		阿村少年消防クラブが日本防火協会から優良クラブの表彰を受ける。
		中野孝一消防長退任
7 年	4 月	消防長に堤内智紹氏（第四代）就任 職員定数 202 人とする。消防吏員 6 人採用（職員 202 人）
	5 月	第 1 回救急隊員病院研修を実施する。 連絡車購入、倉岳分遣所へ配備する。
	6 月	第 1 回上級救命講習会開催 24 人に修了証を交付する。 熊本県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受ける。（5 台目）
	7 月	第 1 回応急手当指導員講習会を実施する。 エンシニタス市へ消防国際交流派遣（1 人）
	8 月	第 20 回熊本県消防ポンプ操法大会が本渡市で開催される。 日本消防協会から御所浦町婦人消防隊が軽可搬ポンプの交付を受ける。
	9 月	無線局の識別信号を変更する。
	1 1 月	防災行政無線の一括集中制御卓の運用を開始する。（本渡市、有明町、倉岳町、栖本町、新和町、五和町、苓北町、天草町）
	1 2 月	本渡市に宮口区婦人防火クラブが結成される。
	1 月	消防大学校警防科入校（1 人）
	3 月	化学消防自動車 I 型購入、苓北分署へ配備する。 東天草分署の消防ポンプ自動車 CD-I 型を更新する。 大道少年消防クラブが日本防火協会から優良クラブの表彰を受ける。
	4 月	職員定数 225 人とする。消防吏員 26 人採用（職員 225 人） 倉岳町に苓陽幼稚園幼年消防クラブが結成される。
	5 月	全国消防長会特別功労表彰を堤内智紹消防長が受ける。 本渡市に東向寺保育園幼年消防クラブが結成される。
	8 月	熊本県建設業協会天草支部から救急自動車の寄贈を受ける。（河浦分署）
	1 0 月	救急救命九州研修所入校（1 人） 熊本県消防学校研修教官派遣（1 年間、1 人） エンシニタス市消防局から消防国際交流来署（消防長、研修生）
	1 1 月	第 1 回天草地域幼少年婦人防火大会が開催される。 有明分署、新和分署の連絡車を更新する。 御所浦分署に救急自動車を配備する。
8 年	1 月	消防大学校警防科入校（1 人） 第 1 回大規模災害熊本県消防広域応援合同訓練が開催される。（熊本市）
	3 月	全国少年消防クラブ運営指導協議会から牟田少年消防クラブが特に優良な少年消防クラブの表彰を受ける。 日本損害保険協会から高規格救急自動車の寄贈を受け、南消防署に配備する。
		堤内智紹消防長退任
	4 月	消防長に磨田敦男氏（第五代）が就任 5 人目の救急救命士誕生
	7 月	日本防火協会から防火広報車の交付を受ける。
	8 月	第 21 回熊本県消防ポンプ操法大会が小国町で開催される。 小型ポンプの部で本渡市消防団、ポンプ車の部で栖本町消防団が優勝
	9 月	大規模救急救助総合訓練を天草消防組合、警察、天草都市医師会 3 団体合同で実施（栢宇土町） エンシニタス市へ消防国際交流派遣（1 人） 南消防署救急隊が救急医療功労団体の熊本県知事表彰を受ける。
	1 0 月	第 21 回全国消防操法大会に本渡市消防団が出場し 8 位に入賞する。 天草地域幼少年婦人防火委員会が防火新聞「あこう」を創刊 日本消防協会から宮口区婦人防火クラブへ軽可搬ポンプの交付を受ける。 日本防火協会から今津少年消防クラブが優良なクラブ表彰を受ける。
	1 1 月	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が開催される。（合志町） 倉岳分遣所新庁舎が竣工する。
9 年	1 月	消防大学校予防科入校（1 人）
	2 月	河浦町に幼年消防クラブー町田保育所ちびっこ幼年消防クラブが結成される。
	3 月	第 19 回職員意見発表会が大矢野町総合体育館で開催される。 小型動力ポンプ付き水槽車を購入中央消防署に配備する。 全国少年消防クラブ運営指導協議会から天附少年消防クラブが優良な少年消防クラブの表彰を受ける。
	4 月	防護服（サルトガ NBC）5 着の導入
	6 月	第 1 回応急手当普及啓発指導大会を開催する。

10年	7月	エンシニタス市消防局から消防国際交流来署（研修生1名） 五和町手野保育所、城河原保育所に幼年消防クラブが結成される。
	8月	全国消防救助技術大会で吉本賢一消防士が水上の部複合検索で第1位となる。 日本消防協会から防災用車両資機材（軽可搬式消防ポンプ樋合・婦人防火クラブ、 応急救護器具・宮口区婦人防火クラブ）の交付を受ける。
	9月	大矢野分署救急隊が救急医療功労団体の熊本県知事表彰を受ける。
	10月	婦人防火全国大会が熊本市で開催され、天草地域から牛深ハイヤ婦人防火クラブが 出演する。 第7回自衛消防隊屋内消火栓操法大会を開催する。 消防大学校警防科入校（1人）
	11月	五和分署が移転、新庁舎が落成する。 天草空港予定地で熊本県消防協会天草郡支部防災訓練を実施する。
	12月	天草地域で新たに牛深市、松島町、姫戸町、御所浦町、五和町で幼年消防クラブを 結成、33団体となる。また自主防災組織が58団体となる。
	2月	第20回消防職員意見発表会を松島町の「アロマ」で開催する。
	3月	中央消防署の梯子付き消防自動車（30メートル級）を更新する。 五和分署の消防ポンプ自動車CD-I型に更新する。 自治体消防50周年記念消防熊本大会がパークドーム熊本で開催され、はしご乗り 隊、音楽隊が参加する。また、星光園婦人消防隊、御所浦町婦人消防隊が軽可搬消 防ポンプ模範操法を披露する。 全国少年消防クラブ運営指導協議会から登立小学校少年消防クラブが優良な少年消 防クラブの表彰を受ける。
	4月	消防吏員4名を採用（実員225人） 8人目の救急救命士誕生
	5月	龍ヶ岳町に4つの幼年消防クラブ（大道、高戸、樋島、下桶川保育所）が結成され る。
11年	7月	倉岳町に3つの女性防火クラブ（倉岳ポピー、倉岳レインボー、宮田えびす）が結 成される。 消防交流研修生としてエンシニタス市へ1名派遣
	8月	第22回熊本県ポンプ操法大会ポンプ車の部で栖本町消防団が優勝する。 第27回全国消防救助技術大会に10人が出場する。 日本消防協会から防災機器の交付を受ける。C1級軽可搬式消防ポンプ付き軽積載 車を御所浦町婦人消防隊、D1級軽可搬消防ポンプを宮口区婦人消防隊、応急救護 資機材を樋合婦人消防隊へ交付する。
	9月	御所浦分署救急隊が熊本県知事の救急功労表彰を受ける。 消防大学校上級幹部科入校（1人）
	10月	携帯電話からの119番受付を開始する。 アジア消防長協会総会が福岡市で開催され、九州地区消防音楽隊フェスティバルに 音楽隊が出演する。 第2回天草地域幼少年婦人防火大会を開催する。 日本防火協会から苓陽幼稚園幼年消防クラブが優良クラブの表彰を受ける。
	11月	消防協会天草郡支部防災訓練を有明町で開催する。 第21回消防職員意見発表会を龍ヶ岳町で開催する。
	2月	防火防災ビデオを中学・高校へ配布する。
	3月	消防年報をA4版として発行する。 南消防署の消防ポンプ自動車CD-I型に更新する。 有明分署の救急自動車を更新し、救急資器材9項目を積載する。
	4月	熊本県共済農協連合会から救急自動車（2B型）の寄贈を受ける。 天草地域災害弱者緊急通報システム運営協議会が発足する。 天消アポロキャップを作成する。
	6月	新和町に3つの幼年消防クラブ（太多尾保育所さくら・小宮地保育所ひだまりの 里・小宮地幼稚園）が結成される。
	7月	4人目の消防国際交流研修生が来署 日本消防協会から防災用車両資機材（軽可搬式消防ポンプ・宮田えびす婦人消防 隊）の交付を受ける。 第28回全国消防救助技術大会に5人が出場する。 熊本県消防職員剣道大会団体戦で優勝する。
	9月	消防協会天草郡支部防災訓練を天草町で開催する。
	10月	第8回自衛消防隊屋内消火栓操法大会を開催する。 第14回全国婦人消防操法大会に樋合婦人消防隊が出場する。
	11月	第22回消防職員意見発表会を本渡市で開催する。

		倉岳町に幼年消防クラブ（倉岳保育所）が結成される。
		熊本県消防職員駅伝大会 16 年連続 21 回目の優勝
12 年	2 月	天草消防組合消防音楽隊 20 周年記念演奏会を開催する。
	3 月	天草広域消防連絡協議会が天草消防情報誌『絆』創刊号を発行する。
		天草空港航空機事故消火救難総合訓練を五和町で開催する。
		天草消防組合管理者 久々山義人氏退任
	4 月	消防吏員 4 名を採用（実員 223 人）
		新消防緊急通信指令システムの運用を開始する。
		天草消防組合管理者に安田公寛本渡市長が就任する。
	7 月	消防大学校警防科入校（1 人）
	8 月	熊本県消防剣道大会で団体の部（2 年連続）、個人の部ともに制覇する。
		第 29 回全国消防救助技術大会が熊本市で開催され 20 人が出場し、水上の部の複
		合検索で吉本賢一消防士が 2 度目の全国 1 位となる。
	9 月	松島分署救急隊が救急医療功労者の熊本県知事表彰を受ける。
		第 23 回熊本県消防ポンプ操法大会が山鹿市で開催され、小型ポンプの部で牛深市
		消防団が優勝する。
		天草地域災害弱者緊急通報システムの緊急通報センター（消防本部）及び各市町相
		談センターの機器更新を行う。
	10 月	消防国際研修生としてエンシニタス市へ 1 人派遣する。
		日本防火協会から「煙体験ハウス」の助成を受ける。
	11 月	熊本県消防職員駅伝大会 17 年連続 22 回目の優勝
		熊本県消防協会天草郡支部防災訓練が姫戸町で開催される。
13 年	2 月	熊本県総合防災展が本渡市の「九州ジャスコ本渡店」で開催される。
	3 月	天草空港総合防災訓練
	4 月	消防大学校幹部研修科入校（1 人）
		第 23 回熊本県消防職員意見発表会（本渡市）
	5 月	中央消防署高規格救急自動車を更新する。
	6 月	天草消防組合解散
	7 月	天草広域連合に統合編入される。職員定数 218 人とする。
		第 13 回熊本県消防職員剣道大会個人の部で樫木副士長 2 連覇
		中央消防署消防ポンプ自動車 C D - I 型を更新する。
	8 月	第 30 回全国消防救助技術大会に 20 人が出場する。引揚救助で全国制覇
	9 月	東天草分署救急隊が救急医療功労団体の熊本県知事表彰を受ける。
	10 月	第 9 回自衛消防隊屋内消火栓操法大会を本渡市運動公園で開催する。
	11 月	第 4 回県下消防大規模災害対応訓練が五和町で開催される。
		熊本県幼年消防大会が松島町総合センター「アロマ」で開催される。
		熊本県消防協会天草支部の防災訓練が新和町大多尾港埋立地で開催される。
	12 月	防災消防ヘリコプターの運用要領研修会が本渡市営陸上競技場で催される。
14 年	1 月	熊本県建設業協会天草支部から救急自動車（新和分署）の寄贈を受ける。
	3 月	五和分署救急自動車を更新する。
		熊本市の上通、手取本町市街地総合防災訓練に中央消防署はしご小隊が応援出動す
		る。
		消防庁から生物・化学剤災害対策用消防活動資機材を貸与される。（熊本・八代・
		天草の 3 消防本部）
	4 月	消防吏員 8 人を採用（実員 217 人）
	5 月	エンシニタス市消防局から消防国際交流来署（研修生 1 名）
		松島有料道路開通を前に西の浦トンネルで防災訓練を実施する。
	8 月	第 24 回熊本県消防ポンプ操法大会が八代市で開催され、小型ポンプの部で牛深市
		消防団が前回に引き続き優勝する。
		第 31 回全国消防救助技術大会に 8 人が出場する。水中検索で全国 3 位
	9 月	第 1 回天草救急医療連絡協議会が消防本部で開催される。
		五和分署救急隊が救急医療功労団体の熊本県知事表彰を受ける。
	10 月	消防大学校予防科入校（1 人）
		新規採用職員が本渡市内の給油取扱所において異業種職場研修を実施する。
		消防国際研修生としてエンシニタス市へ 1 人派遣する。
	11 月	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練のため救急隊が鹿児島市へ出向
	12 月	県消防協会天草支部の防災訓練が栖本町で開催される。
15 年	1 月	消防本部指揮車を更新
	3 月	南消防署梯子付消防自動車を更新（24m 級）
		大矢野分署水槽付消防ポンプ自動車を更新

		松島分署救急自動車を更新
4月		「天草広域消防30周年」を迎える。 消防吏員5人を採用(218人) 熊本県消防学校初任科46期5人入校 天草地域メディカルコントロール協議会発足(天草都市医師会、天草保健所、基幹病院4施設、消防の7機関で構成) 熊本県防災消防航空隊派遣(2年間・1人)
7月		エンシニタス市から消防国際交流研修生来署(ジャック・グラスフォード氏) 輸送車(ニッサン・シビリアン)更新(消防本部配備) 水俣市(宝川内地区等)で土石流による災害発生(死者19人)、当本部から7日間、延91人が熊本県消防広域応援基本計画に基づき出動する。
8月		第32回全国消防救助技術大会(仙台市)に7人が出場 平成15年度熊本県総合防災訓練が本渡市で開催される。
9月		有明分署救急隊が救急医療功労者の熊本県知事表彰を受ける。
10月		第10回自衛消防隊屋内消火栓操法大会を本渡運動公園で開催 天草広域消防30周年記念誌「天消のあゆみ」作成
11月		第29回熊本県消防職員駅伝大会で23回目の優勝 御所浦町婦人消防隊平本イクヨ隊長が婦人消防隊育成功労者として日本消防協会会長表彰を受ける。 阿村少年消防クラブが優良少年消防クラブとして日本防火協会会長表彰を受ける。 大矢野分署普通救急自動車を高規格救急自動車に更新 自治体消防55周年記念大会(東京ドーム)
16年	1月	緊急資機材搬送車を購入(消防本部へ配備) 南消防署水槽付消防ポンプ自動車を更新 消防大学校予防科入校(1人)
	2月	署内報「あましよう」30周年を迎える。
	3月	五和町消防団、日本消防協会から「まとい」受章 第24回消防職員意見発表会を有明町で開催する。 磨田敦男消防長が平成15年度消防庁長官表彰「功労章」を受章 牛深市消防団が消防庁長官表彰「表彰旗」を受章 上天草市誕生(大矢野町、松島町、姫戸町、龍ヶ岳町)31日付
	7月	消防国際研修生としてエンシニタス市へ1人派遣する。 えんけいじ保育園幼年消防クラブ(本渡市)、あそか保育園幼年消防クラブ(上天草市)が発足する。
	8月	第1回南九州消防職員親善剣道大会(球磨郡)で個人、団体とも優勝 第25回熊本県消防ポンプ操法大会(菊池市)で開催され、本渡市が小型ポンプの部で3位入賞する。
	9月	河浦分署救急隊が救急医療功労者の熊本県知事表彰を受ける。
	10月	県消防協会天草支部の防災訓練が御所浦町で開催される。
	11月	各種災害対応救出救助訓練大会を五和分署で開催する。 東天草分署、苓北分署救急車を高規格救急自動車へ更新する。 第3回天草地域幼少年婦人防火大会を本渡市民センターで開催する。
17年	1月	消防大学校警防科入校(1人) 平成16年度県消防協会定例表彰で牛深市消防団が特別表彰の「まとい」を受章
	3月	全国少年消防クラブ運営指導協議会から上天草市立上小学校少年消防クラブが優良な少年消防クラブの表彰を受ける。 有明分署消防ポンプ自動車を更新する。 磨田敦男消防長退任
	4月	浦上政志消防長(第六代)就任(実員214人) 杉本司令補を総務省消防庁防災課へ派遣。
	7月	エンシニタス市からハイザー消防長他7人来署
	8月	第34回全国消防救助技術大会(さいたま市)に1人が出場する。
	9月	倉岳分署所救急隊が救急医療功労者の熊本県知事表彰を受ける。 消防大学校予防科入校(1人)
	10月	第11回自衛消防隊屋内消火栓操法大会を本渡運動公園で開催する。
	11月	各種災害対応救出救助訓練大会を五和分署で開催する。 県消防協会天草郡支部の防災訓練が倉岳町で開催される。 第25回消防職員意見発表会を河浦町で開催する。
18年	2月	牛深市消防団、日本消防協会から「まとい」受章 中央消防署救助工作車、水槽付消防ポンプ自動車(消防2号車)更新

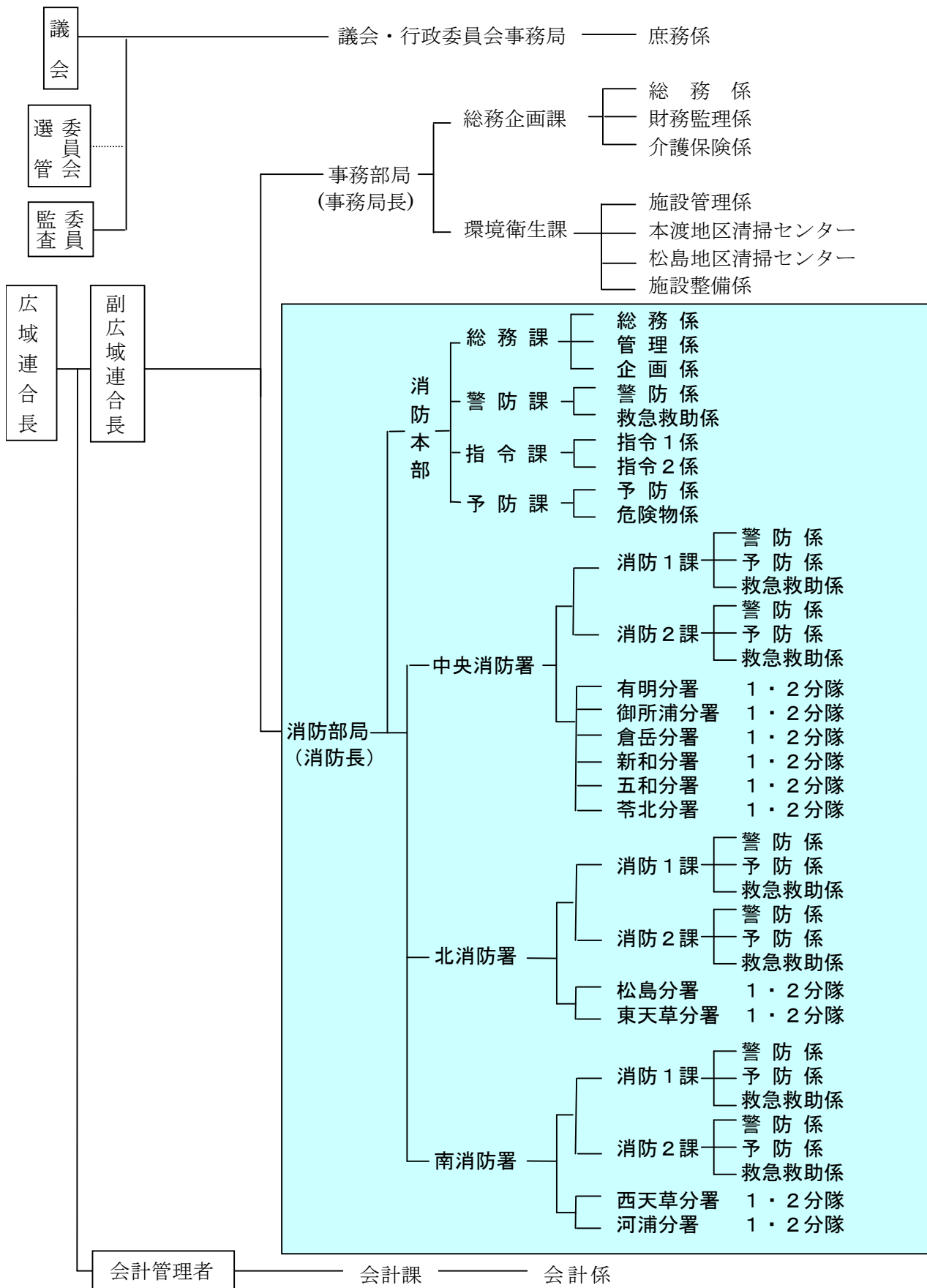
19年	3月	有馬健治司令長が平成17年度消防庁長官表彰「功労章」を受章 天草市誕生（本渡市、牛深市、有明町、御所浦町、倉岳町、栖本町、新和町、五和町、天草町、河浦町）27日付け 松下和則司令と川端正史司令が、平成17年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章
	4月	消防吏員8人を採用（実員217人） 第17回熊本県救急教育セミナーが天草地域医療センターで開催される。
	5月	第29回熊本県消防職員意見発表会（富合町）で本山消防士が優秀賞を受章する。
	8月	第35回全国消防救助技術大会（札幌市）に延べ13人が出場し、ロープブリッジ救出で瀧本班が3位に入賞する。 第26回熊本県消防ポンプ操法大会が人吉市で開催され上天草市が4位に入賞する。
	9月	西天草分署救急隊が救急医療功労者の熊本県知事表彰を受ける。
	10月	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練のため北九州市出向 消防大学校火災調査科入校（1人）
	12月	倉岳分遣所救急車を高規格救急車へ更新する。
	1月	有明分署が33年に亘る菊花配布が認められ第11回防災まちづくり大賞「住宅防火部門」消防庁長官賞を受賞する。
	3月	浦上政志消防長が平成18年度の消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章 苓北町消防団が消防庁長官表彰「表彰旗」を受章 全国少年消防クラブ運営指導協議会から天草市立新和小学校少年消防クラブが優良な少年消防クラブの表彰を受ける。 新消防救急艇「ごしょうらⅢ」が就航する。 東天草分署新庁舎が落成する。
	4月	濱田副士長を総務省消防庁消防・救急課へ派遣 熊本県防災消防航空隊派遣（3年間・1人） 消防吏員3人採用（実員218人、うち派遣1人）
20年	8月	第36回全国消防救助技術大会（東京都）へ12人が出場する。 日本宝くじ協会より消火・通報訓練指導車の寄贈を受ける。
	9月	新和分署救急隊が救急医療功労者の熊本県知事表彰を受ける。
	10月	第39回九州地区消防職員親善剣道大会、団体の部で初優勝 丸田光二司令補が第55回全国消防技術者会議で「多目的救助ネットの考案」発表
	11月	消防大学校危険物科入校（1人） 第12回自衛消防隊屋内消火栓操法大会を本渡運動公園で開催する。 南消防署高規格救急自動車を更新 第4回天草地域幼少年婦人防火大会を天草市民センターで開催する。 第26回消防職員意見発表会を新和町で開催する。
	12月	Eメール119番受信システム運用開始 消防情報メール配信システム運用開始
	1月	河浦分署水槽付消防ポンプ自動車を更新
	3月	第10回全国消防広報コンクール「広報写真部門」で入選 自治体消防60周年記念大会（東京ドーム） 鶴田徳雄司令長が平成19年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章 署内報「あましょう」400号を発刊 全国消防長会特別表彰を浦上政志消防長受賞
	4月	消防吏員6人を採用（実員218人、うち派遣1人）
	6月	消防大学校火災調査科入校（1人）
	7月	エンシニタス市消防局から消防国際交流来署（研修生1名）
21年	8月	第37回全国消防救助技術大会（北九州市）に2種目4人が出場する。 第27回熊本県消防ポンプ操法大会が阿蘇市で開催され天草市が2位に入賞する。
	9月	苓北分署救急隊が救急医療功労者の熊本県知事表彰を受ける。
	11月	天草広域連合消防音楽隊発足30周年記念演奏会を天草市民センターで開催する。
	2月	多数傷病者救急救助総合訓練を天草市港町で開催する。 署内報「あましょう」35周年を迎える。 天草広域連合消防庁舎建設検討委員会を設置
	3月	第20回全国消防本部対抗駅伝で陸上部が4位に入賞する。 増田民雄司令長、長川布治作司令長、山田幸明司令が平成20年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章 「天消のあゆみ」記念誌を発刊する。

		全国少年消防クラブ運営指導協議会から天草市牛深少年消防クラブがシルバー消太賞の表彰を受ける。
		浦上政志消防長退任
22年	4月	園田長男消防長就任（第七代） 消防吏員7人採用（実員213人、うち派遣1人） 消防大学校救助科入校（1人） 新和分署及び五和分署が分遣所へ移行 第29回熊本県救急教育セミナーが天草地域医療センターで開催される。
	5月	天草広域連合消防分署分遣所移行計画諸問題検討会を設置
	8月	第38回全国消防救助技術大会（横浜市）に2種目9人が出場する。
	11月	河浦分署普通救急自動車を高規格救急車に更新 有明分署の菊花配布が、36年間で総数6,663鉢を配付して終了した。 第13回自衛消防隊屋内消火栓操法大会を本渡運動公園で開催する。
	2月	第27回消防職員意見発表会を消防本部で開催する。
	3月	園田長男消防長が平成21年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章 中央消防署及び大矢野分署高規格救急車を更新 全国少年消防クラブ運営指導協議会から天草市久玉少年消防クラブが優良な少年消防クラブの表彰を受ける。
	4月	園田長男消防長退任 小松英雄消防長就任（第八代） 消防吏員11人採用（実員211人、うち派遣1人） 有明分署が分遣所へ移行 天草広域連合広域計画策定審議会を設置 熊本県消防学校教官派遣（2年間1人）
	7月	天草広域連合広域計画等策定審議会より答申を受ける。
	8月	第39回全国消防救助技術大会（京都市）に1種目5人が出場する。 第28回熊本県消防ポンプ操法大会が荒尾市で開催され、小型ポンプの部で天草市が2位、3位に入賞する。
	10月	エンシニタス市からハイザー元消防長ら4人が表敬訪問
	11月	有明分遣所高規格救急自動車を更新 天草空港航空機事故消火救難総合訓練を開催する。 第5回天草地域幼少年婦人防火大会を天草市民センターで開催する。 第2次天草広域連合広域計画が議会定例会で議決される。
23年	1月	消防大学校予防科入校（1人）
	3月	越口文男司令長、若山幸信司令長が平成22年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章 東日本大震災へ熊本県緊急消防援助隊として救急隊及び後方支援隊を派遣（第1次隊6人、第2次隊6人） 南消防署が久玉町へ新築移転
	4月	消防吏員11人採用（実員212人、うち派遣2人） 4分遣所（有明、倉岳、新和、五和）を分署へ名称変更
	9月	消防大学校幹部科入校（1人）
	10月	九州地区消防音楽隊演奏技術研修会を天草市で開催する。 新和分署高規格救急車を更新する。 御所浦分署及び倉岳分署に小型動力ポンプ付積載車を配備する。
	11月	第28回消防職員意見発表会を牛深町で開催する。
	12月	第3回全国消防職員剣道大会で天草消防剣道部が3位入賞する。
24年	3月	全国少年消防クラブ運営指導協議会から上天草市中南小学校少年消防クラブが優良な少年消防クラブ表彰を受ける。 小松英雄消防長退任
	4月	鳥羽瀬博文消防長就任（第九代） 消防吏員11人採用（実員216人、うち派遣1人、再任用職員3人） 熊本県防災消防航空隊派遣（3年間1人）
	4月	消防大学校火災調査科入校（1人）
	8月	第29回熊本県消防ポンプ操法大会が天草市で開催され、小型ポンプの部で天草市消防団が優勝する。 天草ガスより査察車の寄贈を受ける。
	10月	消防大学校警防科入校（1人）
25年	3月	富安國男消防監、花谷雄治司令長が平成24年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章

		消防本部・中央消防署庁舎建設の起工式が行われる。
	4月	消防吏員9人採用（実員212人、うち派遣1人、再任用職員3人）
	5月	東天草分署連絡車を更新する。
	8月	第42回全国消防救助技術大会（広島市）に2種目8人が出場する。
	10月	消防大学校火災調査科入校（1人）
	11月	第6回天草地域幼少年婦人防火大会を天草市民センターで開催する。
		第15回屋内消火栓操法大会を本渡運動公園で開催する。
		消防団120年・自治体消防65周年記念大会が東京ドームで開催される。
		第29回消防職員意見発表会を消防本部で開催する。
26年	1月	消防大学校予防科入校（1人）
	3月	鳥羽瀬博文消防正監、福田健児司令長、原田和喜司令長が平成25年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章
		消防本部・中央消防署庁舎が移転落成し、一般公開が行われる。
		高機能消防指令システムを更新する。
		鳥羽瀬博文消防長退任
	4月	森田泰司消防長就任（第十代）
		消防吏員15人採用（実員211人、うち派遣1人）
		総務省消防庁から拠点機能形成車の貸与を受ける。
		安田公寛天草広域連合長退任
		中村五木天草広域連合長就任（第二代）
		第30回熊本県消防操法大会が人吉市で開催され、小型ポンプの部で天草市が優勝する。
	8月	熊本県総合防災訓練・天草市防災訓練が天草市大矢崎緑地公園で開催される。
		消防大学校幹部科入校（1人）
		鶴本豊治司令長が平成26年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章
27年	3月	苓北分署化学消防自動車、東天草分署水槽付消防ポンプ自動車、松島分署高規格救急自動車を更新する。
		消防救急デジタル無線基地局が完成する。（十万山基地局、老岳中継基地局、河浦中継基地局、平家城前進基地局）
	4月	消防吏員12人採用（実員209人）
		熊本県消防学校教官派遣（1人）
	6月	消防大学校警防科入校（1人）
	8月	第44回全国消防救助技術大会（神戸市）に1人が出場する。
	10月	第7回屋内消火栓操法大会・消防救急フェアを開催する。
	11月	中央消防署防災研修車を購入する。
		全国緊急消防援助隊合同訓練（千葉市）に参加する。
28年	2月	中央消防署化学自動車、西天草分署水槽付消防ポンプ自動車、五和分署高規格救急自動車を更新する。
	3月	消防救急デジタル無線が完成する。
		森田泰司消防正監、野島幸一消防監、大塚和廣司令長、佐藤誠二司令長が平成27年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章
	4月	大友晃消防長就任（第十一代）
		大矢野分署を北消防署へ改め中央消防署、北消防署、南消防署の三署体制へと移行
		消防吏員11人採用（実員211人）
		熊本地震発生、熊本県消防広域応援基本計画に基づき、消火隊、救助隊、救急隊及び後方支援隊を派遣（1次隊22人、2次隊17人、3次隊3人）
		熊本県防災消防航空隊派遣（3年間1人）
		熊本県消防学校教官派遣（1人）
	8月	消防大学校救助科入校（1人）
		第45回全国消防救助技術大会（松山市）に5人が出場する。
	11月	第7回天草地域幼少年婦人防火大会を開催する。
		北消防署指揮車を購入する。
29年	3月	新和分署及び御所浦分署新庁舎落成
		山下弥平消防司令長が平成28年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章
	4月	消防吏員7人採用（実員214人）
		熊本県消防学校教官派遣（1人）
	7月	平成29年「九州北部豪雨」発生、熊本県緊急消防援助隊として、指揮隊、救助隊、救急隊及び後方支援隊を派遣（21日間、計7隊98名を派遣）
	8月	第46回全国消防救助技術大会（仙台市）に8名が出場する。
	10月	第8回屋内消火栓操法大会が開催される。

30年	1月	消防大学校火災調査科入校（1人）
	2月	中央消防署御所浦分署救急車を購入する 北消防署新庁舎落成 北消防署救助工作車を購入する。
	3月	大友 晃消防正監、川口義広消防監が平成29年度消防庁長官表彰「永年勤続功 労章」を受章 自治体消防70周年記念式典が国技館で開催される。 大友晃消防長退任
	4月	平野照幸消防長就任（第十二代） 消防吏員7人採用（210名） 熊本県消防学校教官派遣（1人）
	10月	消防大学校警防科入校（1人） 中央消防署、北消防署高規格救急車を更新する。
31年	11月	第32回消防職員意見発表会をホテル アレグリアガーデンズ天草で開催する。 中央消防署指揮車を更新する。
	3月	小型無人航空機「ドローン」の運用開始 平野照幸消防正監、菅原幸雄消防司令長が平成30年度消防庁長官表彰「永年 勤続功労章」を受章 平野照幸消防長退任
	4月	寺中 晃消防長就任（第十三代） 消防吏員3人採用（実員211人） 天草地域災害弱者緊急通報システムの運用を構成市町が委託する民間業者へと 移行させる。 熊本県消防学校教官派遣（2年間1人） 消防大学校救助科入校（1人）
	《令和》	
	5月	元号が令和となる（1日）
2年	6月	消防大学校幹部科入校（1人）
	7月	有明分署及び西天草分署新庁舎落成
	8月	河浦分署新庁舎落成 天草広域連合消防本部高度救助隊が発足する。
	10月	第18回屋内消火栓操法大会を開催する。
	11月	第8回天草地域幼少年女性防火大会を開催する。 第33回消防職員意見発表会をホテル アレグリアガーデンズ天草で開催する。
	1月	天草信用金庫より災害対応支援車の寄贈を受ける。
	3月	寺中 晃消防正監が令和元年度消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章 中央消防署消防ポンプ自動車CD-1型を更新する。 寺中 晃消防長退任
	4月	杉本博文消防長就任（第十四代） 消防吏員5人採用（実員215人）
	5月	三者間多言語同時通訳サービスの運用を開始する。

4 天草広域連合の組織図



5 天草広域連合特別職及び役職名

令和2年 4月 1日現在

役職名	氏名	就任年月日	市町役職
広域連合長	中村五木	平成26年4月18日	天草市長
副広域連合長	堀江隆臣	平成26年12月22日	上天草市長
	田嶋章二	平成18年5月26日	苓北町長
議長	中尾友二	平成30年5月24日	天草市議
副議長	小西涼司	平成29年5月26日	上天草市議
会計管理者	宮崎政勝	令和2年4月1日	天草市会計管理者
監査委員	蓮池良正	平成30年5月24日	天草市
	寺本正和	平成29年9月1日	上天草市

6 消防本部・消防署事務分掌

(総務課)

総務係

- (1) 消防部門の渉外に関する事。
- (2) 消防部門の式典、儀礼及び交際に関する事。
- (3) 消防部門の苦情の処理に関する事。
- (4) 消防部門の公印に関する事。
- (5) 消防部門の職員の任免、服務、賞罰及び身分に関する事。
- (6) 消防部門の福利厚生に関する事。
- (7) 消防長会及び消防協会に関する事。
- (8) 各市町消防担当課長会議及び消防担当者会議に関する事。
- (9) 消防部門の庶務に関する事。

管理係

- (1) 消防職員の貸与品に関する事。
- (2) 消防施設の維持管理に関する事。
- (3) 消防部門の車両の登録及び検査に関する事。
- (4) 消防部門の物品の購入、用度に関する事。
- (5) その他管理に関する事。

企画係

- (1) 消防行政の企画及び調整に関する事。
- (2) 消防部門の広報及び広聴に関する事。
- (3) 消防音楽隊に関する事。
- (4) 天草消防連絡協議会に関する事。
- (5) はしご乗り隊に関する事。
- (6) その他企画情報に関する事。

(警防課)

警防係

- (1) 消防職員の教育訓練に関する事。
- (2) 防災計画及び訓練計画の作成並びに実施に関する事。
- (3) 消防相互応援及び出動計画に関する事。
- (4) 各種災害の統計に関する事。
- (5) 機械器具等の維持管理及び改善研究に関する事。
- (6) 火災原因及び損害の調査に関する事。
- (7) その他警防に関する事。

救急救助係

- (1) 救急救助業務の計画及び訓練に関する事。
- (2) 救急救助資機材に関する事。
- (3) 救助隊の掌握及び運営に関する事。
- (4) 救急、救命及び救助技術の研究に関する事。
- (5) 救急技術の指導及び救急知識の普及啓発に関する事。
- (6) その他救急救助に関する事。

(予防課)

予防係

- (1) 火災予防条例に関する事。
- (2) 建築物の許可、認可及び確認の同意に関する事。
- (3) 防火対象物の防火管理に関する事。
- (4) 消防用設備等に関する事。
- (5) 違反防火対象物の指導取締及び措置命令に関する事。
- (6) 防災思想の普及及び指導に関する事。
- (7) 防火委員会に関する事。
- (8) 自衛消防隊及び少年消防クラブ等の指導育成に関する事。
- (9) その他予防に関する事。

危険物係

- (1) 危険物の規制に関する事。

- (2) 指定可燃物の規制に関すること。
- (3) 危険物取扱者及び保安監督者の指導育成に関すること。
- (4) 違反危険物施設の指導取締及び措置命令に関すること。
- (5) 高圧ガス及び液化石油ガスの安全指導に関すること。
- (6) 危険物安全協会に関すること。
- (7) その他危険物に関すること。

(指令課)

指令1係、指令2係

- (1) 通信業務に関すること。
- (2) 通信施設の維持管理、改善に関すること。
- (3) 気象観測、気象情報及び災害情報に関すること。
- (4) 救急医療情報に関すること。
- (5) 消防統計に関すること。
- (6) その他通信に関すること。

(消防署・消防課)

警防係

- (1) 服務及び規律に関すること。
- (2) 職員の配置に関すること。
- (3) 統計及び広報に関すること。
- (4) 物品の出納及び保管に関すること。
- (5) 防災計画及び訓練計画の作成及び実施に関すること。
- (6) 火災の警戒防御に関すること。
- (7) 水災その他特殊災害に関すること。
- (8) 消防通信に関すること。
- (9) 消防気象に関すること。
- (10) 地理、水利に関すること。
- (11) 各種災害の調査及び報告並びに統計に関すること。
- (12) 火災原因及び損害等の調査に関すること。
- (13) 罹災証明に関すること。
- (14) 署の庶務に関すること。
- (15) その他警防に関すること。

予防係

- (1) 火災予防条例に関すること。
- (2) 少量危険物及び指定可燃物に関すること。
- (3) 危険物の規制に関すること。
- (4) 建築確認の同意に関すること。
- (5) 防火管理に関すること。
- (6) 消防用設備等に関すること。
- (7) 違反防火対象物の指導取締及び措置命令に関すること。
- (8) 自衛消防隊及び少年消防クラブ等の指導育成に関すること。
- (9) その他予防に関すること。

救急救助係

- (1) 救急救助業務の実施に関すること。
- (2) 救急救助統計に関すること。
- (3) 救助隊の運営に関すること。
- (4) 救急救助及び消防機械器具等の教育訓練に関すること。
- (5) 消防機械器具の維持管理及び改善研究に関すること。
- (6) その他救急救助に関すること。

7 消防本部・消防署人員配置表

令和2年4月1日現在

区 分		階級								計	
		正 監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士		
消防本部	小計		1	2	3	8	4	5	5	7	35
	消防長		1								1
	次長			2							2
	総務課	課 長		(1)							
		総務係			1			(1)	1		2
		管理係				1		2			3
		企画係			(1)						
	指令課	課 長			(1)						
		指令係				2	2	3	3		10
	警防課	課 長			1						1
		警防係				1	1				2
		救急救助係				1	(1)				1
	予防課	課 長			1						1
		予防係				1	1				2
		危険物係				1				1	2
派遣・消防学校等					1			1	6	8	
消防署	小計				2	33	34	28	26	57	180
	中央消防署	中央消防署		(1)		9	3	4	5	11	32
		有明分署				1	2	2	2	3	10
		御所浦分署				1	3	2	2	2	10
		倉岳分署				1	2	2	2	3	10
		新和分署				1	3	1	2	3	10
		五和分署				1	2	3	1	3	10
		苓北分署				1	3	2	2	4	12
	北消防署	北消防署			1	7	3	2	3	8	24
		松島分署				1	2	2	2	3	10
		東天草分署				1	3	2	2	2	10
	南消防署	南消防署			1	7	3	1	2	8	22
		西天草分署				1	2	3		4	10
		河浦分署				1	3	2	1	3	10
合 計		1	2	5	41	38	33	31	64	215	

() は兼務
※再任用短時間勤務職員を除く

10 基準財政需要額及び常備消防費負担金（当初）

（単位・千円）

区 分	消防費基準財政需要額			常備消防費負担金		
	令和元年度採用 （平成30年度）	令和2年度採用 （令和元年度）	比 較	令和元年度	令和2年度	比 較
天草市	1,658,158	1,639,446	△ 18,712	1,379,896	1,419,133	39,237
旧本渡市	533,069	527,946	△ 5,123	424,086	461,543	37,457
旧牛深市	266,090	262,830	△ 3,260	229,385	229,772	387
有明町	126,747	125,201	△ 1,546	109,263	109,453	190
御所浦町	79,970	78,953	△ 1,017	68,939	69,022	83
倉岳町	78,340	77,383	△ 957	67,533	67,650	117
栖本町	65,330	64,541	△ 789	42,238	42,317	79
新和町	94,676	93,513	△ 1,163	81,616	81,751	135
五和町	174,993	172,952	△ 2,041	150,854	151,198	344
天草町	105,134	103,857	△ 1,277	90,631	90,794	163
河浦町	133,809	132,270	△ 1,539	115,351	115,633	282
上天草市	581,203	539,755	△ 41,448	485,093	471,867	△13,226
大矢野町	250,982	－	－	216,361	－	－
松島町	152,940	－	－	131,843	－	－
姫戸町	73,953	－	－	47,814	－	－
龍ヶ岳町	103,328	－	－	89,075	－	－
天草郡苓北町	161,675	160,728	△ 947	139,373	140,512	1,139
合 計	2,401,036	2,339,929	△ 61,107	2,004,362	2,031,512	27,150

※ 基準財政需要額は前年度額を基準とするため前年度の額を記載

※ 常備消防負担金には、天草空港消防業務受託事業費負担金・庁舎建設事業費は含まない。

※ 上天草市は令和元年度から一本算定となったため各町の金額は未記載。

11 消防費性質別歳出予算（当初）

（単位・千円）

区 分	歳 出 項 目							
	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	その他	合計
令和元年度	1,656,214	130,044	123,706	32,400	13,746	239,479	3,009	2,198,598
	75.33%	5.91%	5.63%	1.47%	0.63%	10.89%	0.14%	100.00%
令和2年度	1,707,180	116,191	2,012	32,400	13,864	246,778	3,017	2,121,442
	80.47%	5.48%	0.09%	1.53%	0.65%	11.63%	0.14%	100.00%

9 消防予算(当初)

(歳入)

(単位・千円)

款	項	令和元年度	令和2年度	比 較	前年比 (%)
1 分担金及び負担金	1 負担金	2,126,622	2,031,512	△95,110	96%
2 使用料及び手数料	2 手数料	1,825	690	△1,135	38%
4 国庫支出金	1 補助金	0	56,370	56,370	皆増
5 県支出金	1 委託金	27,583	30,927	3,344	112%
6 財産収入	1 財産売払収入	4	2	△2	50%
7 繰入金	1 繰入金	35,452	0	△35,452	0%
8 繰越金	1 繰越金	0	0	0	—
9 諸収入	1 雑入	7,103	7,035	△68	99%
歳入合計		2,198,589	2,126,536	△72,053	97%

(歳出)

(単位：千円)

款・項・目	令和元年度	令和2年度	比 較	前年比 (%)
消防費	2,195,589	2,123,536	△72,053	97%
(1) 常備消防費	1,804,763	1,846,691	41,928	102%
(2) 消防施設費	241,413	246,348	4,935	102%
(3) 消防庁舎建設事業費	122,260	0	△122,260	皆減
(4) 天草空港消防業務受託事業費	27,153	30,497	3,344	112%
予備費	3,000	3,000	0	100%
歳出合計	2,198,589	2,126,536	△72,053	97%

10 基準財政需要額及び常備消防費負担金（当初）

（単位・千円）

区 分	消防費基準財政需要額			常備消防費負担金		
	令和元年度採用 （平成30年度）	令和2年度採用 （令和元年度）	比 較	令和元年度	令和2年度	比 較
天草市	1,658,158	1,639,446	△ 18,712	1,379,896	1,419,133	39,237
旧本渡市	533,069	527,946	△ 5,123	424,086	461,543	37,457
旧牛深市	266,090	262,830	△ 3,260	229,385	229,772	387
有明町	126,747	125,201	△ 1,546	109,263	109,453	190
御所浦町	79,970	78,953	△ 1,017	68,939	69,022	83
倉岳町	78,340	77,383	△ 957	67,533	67,650	117
栖本町	65,330	64,541	△ 789	42,238	42,317	79
新和町	94,676	93,513	△ 1,163	81,616	81,751	135
五和町	174,993	172,952	△ 2,041	150,854	151,198	344
天草町	105,134	103,857	△ 1,277	90,631	90,794	163
河浦町	133,809	132,270	△ 1,539	115,351	115,633	282
上天草市	581,203	539,755	△ 41,448	485,093	471,867	△13,226
大矢野町	250,982	－	－	216,361	－	－
松島町	152,940	－	－	131,843	－	－
姫戸町	73,953	－	－	47,814	－	－
龍ヶ岳町	103,328	－	－	89,075	－	－
天草郡苓北町	161,675	160,728	△ 947	139,373	140,512	1,139
合 計	2,401,036	2,339,929	△ 61,107	2,004,362	2,031,512	27,150

※ 基準財政需要額は前年度額を基準とするため前年度の額を記載

※ 常備消防負担金には、天草空港消防業務受託事業費負担金・庁舎建設事業費は含まない。

※ 上天草市は令和元年度から一本算定となったため各町の金額は未記載。

11 消防費性質別歳出予算（当初）

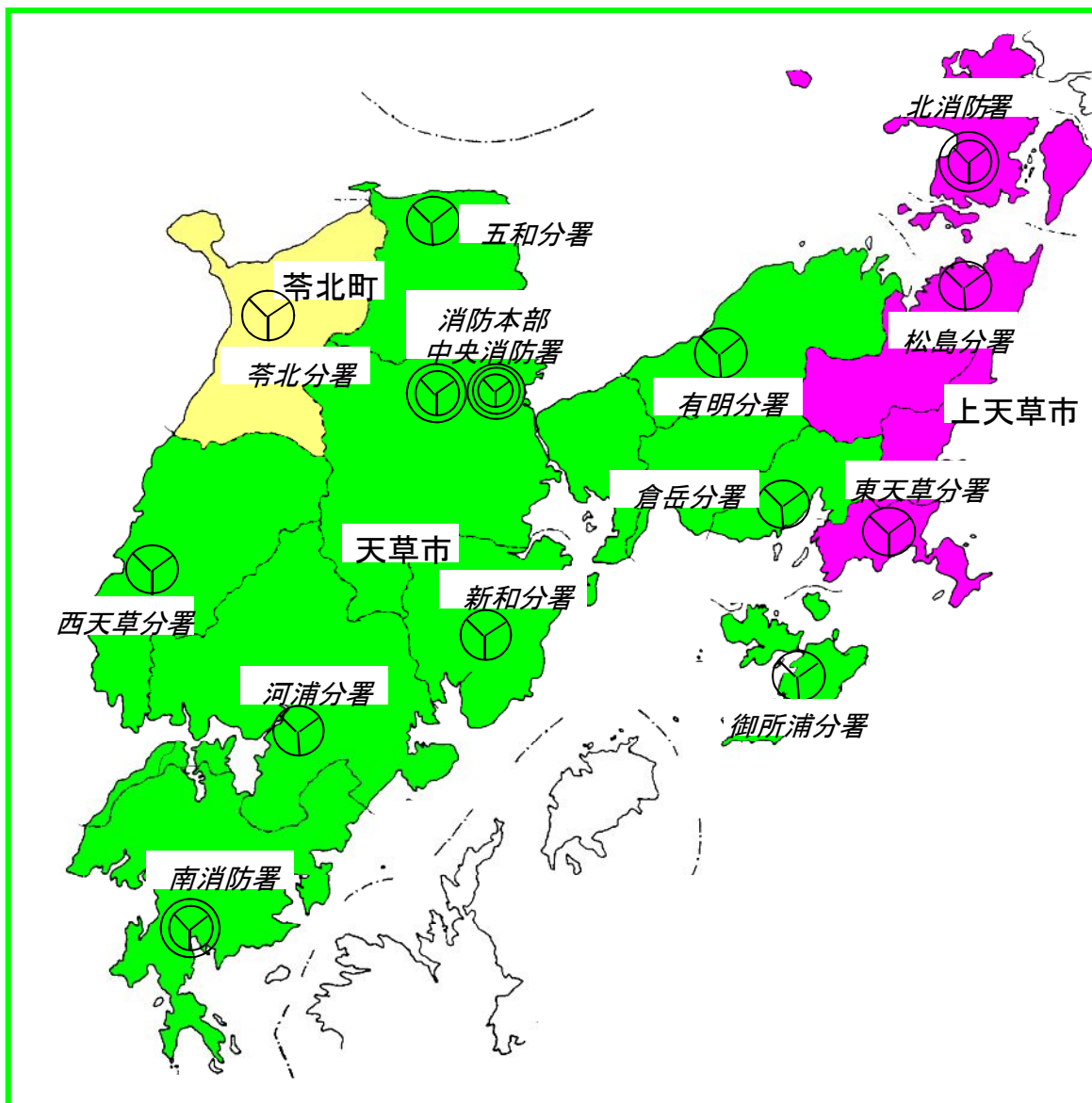
（単位・千円）

区 分	歳 出 項 目							
	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	その他	合計
令和元年度	1,656,214	130,044	123,706	32,400	13,746	239,479	3,000	2,198,589
	75.33%	5.91%	5.63%	1.47%	0.63%	10.89%	0.14%	100.00%
令和2年度	1,707,180	116,191	2,012	32,400	13,864	246,778	3,017	2,121,442
	80.47%	5.48%	0.09%	1.53%	0.65%	11.63%	0.14%	100.00%

消防施設と現有勢力

1 天草広域連合消防本部・署・分署配置図

令和2年4月1日現在



凡 例	
	消 防 本 部
	消 防 署
	分 署

2 消防庁舎の状況

令和2年4月1日現在

区 分		所在地	庁舎構造	延べ面積 (㎡)
本部・中央消防署		天草市本渡町広瀬1687番地2	RC一部S造3階建	3,857.24
中央消防署	有明分署	天草市有明町赤崎2030番地8	S造平屋	229.00
	御所浦分署	天草市御所浦町御所浦3526番地12	RC造2階建	214.00
	倉岳分署	天草市倉岳町棚底850番地1	S造一部2階建	233.33
	新和分署	天草市新和町小宮地658番地	S造平屋	207.20
	五和分署	天草市五和町二江4915番地1	S造平屋	257.20
	苓北分署	天草郡苓北町志岐1231番地	RC造平屋	512.25
北消防署	北消防署	上天草市大矢野町中11582番地33	S造平屋	687.92
	松島分署	上天草市松島町合津4276番地540	RC造平屋	228.00
	東天草分署	上天草市龍ヶ岳町高戸2095番地1	S造一部2階建	319.85
南消防署	南消防署	天草市久玉町1216番地13	S造平屋	696.55
	西天草分署	天草市天草町高浜南493番地6	S造平屋	231.96
	河浦分署	天草市河浦町白木河内238番地	S造平屋	239.50
合 計		1本部3署10分署		

3 市町別消防水利状況

令和2年4月1日現在

区 分	天草市	上天草市	苓北町	合 計
公設消火栓（基準適合のみ）	951	262	15	1,228
公設防火水槽（基準適合のみ）	860	287	113	1,260
指定水利		2		2
その他の水利	51	12	17	80
公設耐震性貯水槽	9	2		11
公設耐震性貯水槽（飲料水兼用）				

4 現有消防力の状況

令和2年4月1日現在

区分	ポン プ 車	小型ポン プ積載車	水槽付ポン プ車	化 学 車	救 助 工 作 車	救急車		は し ご 車	水 槽 車	指 揮 車	拠点機 能形成車	資 機 材 搬 送 車	査 察 ・ 広 報 車	そ の 他 車 両	消 防 救 急 艇	合 計
						高 規 格	普 通									
消 防 本 部													4	5		9
中 央 消 防 署			2 (1)	1	1	3 (1)		1	1	1	1	1				12 (2)
有 明 分 署		1				1										2
御所浦分署		1					1								1	3
倉 岳 分 署		1				1										2
新 和 分 署		1				1										2
五 和 分 署		1				1								1		3
苓 北 分 署				1		1							1	1		4
北 消 防 署			1		1	1				1				1		5
松 島 分 署			1			1							1			3
東天草分署			1			1							1			3
南 消 防 署	1		1			2 (1)		1		1						6 (1)
西天草分署			1			1							1			3
河 浦 分 署			1			1							1			3
合 計	1	5	8 (1)	2	2	15(2)	1	2	1	3	1	1	9	8	1	60(3)

() 書きは内数非常用車両

5 消防団の現勢

令和2年4月1日現在

区分	分団数	消防団員		ポンプ車	積載車	小型 ポンプ
		定員	実員			
天草市消防団	53	3,200	2,740 (女性 36) (本部 14) (女性 11)	3	191	191
本渡方面隊	9		509	2	33	33
牛深方面隊	7		510		37	37
有明方面隊	7		225		19	19
御所浦方面隊	5		187 (女性 25)		11	11
倉岳方面隊	3		159		11	11
栖本方面隊	4		156	1	12	12
新和方面隊	3		172		11	11
五和方面隊	5		335		24	24
天草方面隊	4		176		13	13
河浦方面隊	6		297		20	20
上天草市消防団	21	1,050	981 (女性 9)	0	59	60
大矢野町	8		392		29	30
松島町	6		247		12	12
姫戸町	3		112		6	6
龍ヶ岳町	3		164		12	12
機能別分団	1		66			
苓北町消防団	5 (うち機動分団 1)	330	278 (女性 7)		17	17
合 計	79	4,580	3,999 (女性 52)	3	267	268

小型ポンプは積載車の小型ポンプを含む

6 勤続年数別職員数

令和2年4月1日現在

区分	正 監	監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	士	合 計
合計	1	2	5	41	38	33	31	64	215
平均（年）	42.0	41.0	38.0	31.3	23.2	13.1	9.5	5.2	16.5
0 ～ 1								5	5
1 ～ 2								3	3
2 ～ 3								7	7
3 ～ 4								7	7
4 ～ 5								11	11
5 ～ 6								12	12
6 ～ 7							3	12	15
7 ～ 8							6	3	9
8 ～ 9						2	6	4	12
9 ～ 10						2	8		10
10 ～ 11						4	7		11
11 ～ 12						7			7
12 ～ 13						5	1		6
13 ～ 14						3			3
14 ～ 15					1	7			8
15 ～ 16									
16 ～ 17									
17 ～ 18					3	2			5
18 ～ 19				1	6	1			8
19 ～ 20									
20 ～ 21					4				4
21 ～ 22									
22 ～ 23					4				4
23 ～ 24									
24 ～ 25					2				2
25 ～ 26				10	14				24
26 ～ 27				3	2				5
27 ～ 28				3	2				5
28 ～ 29									
29 ～ 30				4					4
30 ～ 31				4					4
31 ～ 32									
32 ～ 33			1	6					7
33 ～ 34									
34 ～ 35									
35 ～ 36			1	1					2
36 ～ 37									
37 ～ 38			1	3					4
38 ～ 39									
39 ～ 40									
40 ～ 41		2	1	3					6
41 ～ 42	1		1	3					5

※再任用短時間勤務職員を除く

7 年齢別職員数

令和2年4月1日現在

区 分	正 監	監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	士	合 計
18								1	1
19								5	5
20								1	1
21								4	4
22								4	4
23								8	8
24								10	10
25								10	10
26								11	11
27							3	4	7
28						1	12	3	16
29						2	6	2	10
30						2	3	1	6
31						4	4		8
32						2	1		3
33						7	1		8
34						5	1		6
35					1	3			4
36						5			5
37					2				2
38					1	1			2
39					1				1
40					7	1			8
41				1	3				4
42									
43				3	7				10
44				2	4				6
45				7	8				15
46				1	1				2
47				3	1				4
48				6	2				8
49				1					1
50				5					5
51			1						1
52				1					1
53			1	1					2
54				1					1
55			1	3					4
56									
57									
58		1	1	1					3
59	1	1	1	5					8
60									
合 計	1	2	5	41	38	33	31	64	215
平均（年齢）	59.0	58.5	55.2	49.4	42.5	33.3	29.2	24.1	35.5

※再任用短時間勤務職員を除く

8 職員の特殊技能

令和2年3月31日現在

区 分		人数	区 分		人数
自動車等運転免許	大型運転免許	170	玉掛技能者		85
	大型特殊運転免許	18	危険物取扱者		210
	中型運転免許	18	毒劇物取扱者		8
	中型運転免許 (限定)	3	衛生管理者		3
	普通2種運転免許	14	電気工事士		12
	準中型運転免許	11	ガス溶接士		9
	普通運転免許	8	消防設備士		60
自動二輪運転免許		79	第1級陸上特殊無線技士		4
船舶免許	1級小型船舶操縦士	7	第2級陸上特殊無線技士		119
	2級小型船舶操縦士	104	第3級陸上特殊無線技士		83
救急関係資格	救急救命士	80	アマチュア無線技士		10
	救急隊資格者 (標準・Ⅱ課程)	132	調理師		1
	救急隊資格者 (Ⅰ課程)	1	予防技術資格	防火査察	50
	応急手当指導員資格者	170		消防用設備等	22
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者		55		危険物	32
潜水士		175	防災士		9
小型移動式クレーン運転技能者		80	※再任用短時間勤務職員を除く		

9 消防音楽隊

消防音楽隊は、昭和54年10月1日に発足以来、消防式典をはじめ各種行事に参加し、音楽を通じて住民の防火意識の高揚を図るなど広報活動の推進に努めています。

(1) 隊員構成

令和2年4月1日現在

区 分	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
隊 長	1					1
副 隊 長	1					1
楽 長			1			1
副 楽 長		1	1			2
隊 員	2	6	8	4	8	28
合 計	4	7	10	4	8	33

(2) 楽器構成

令和2年4月1日現在

区 分	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
フ ル ー ト			1		1	2
ピ ッ コ ロ						
ク ラ リ ネ ッ ト		1	3	1	1	6
バスクラリネット			1			1
アルトサククス	1	1		1		3
テナーサククス		1			1	2
ホ ル ン		1		1		2
ユーフォニウム					2	2
トロンボーン	1	1			1	3
トランペット	1	1	2		2	6
チ ュ ー バ			2			2
パーカッション	1	1	1	1		4
合 計	4	7	10	4	8	33

(3) 年齢構成

令和2年4月1日現在

年 齢	5 0 歳代	4 0 歳代	3 0 歳代	2 0 歳代	合 計
人 数		9	12	12	33

1 0 演奏活動出場状況

平成26年度～令和元年度

区 分		2 6 年度	2 7 年度	2 8 年度	2 9 年度	3 0 年度	元年度
出 場 数	部内関係			1			
	市町関係	2	3	3	2	2	2
	その他	2	1	4	1	3	4
	合 計	4	4	8	3	5	6

1 1 月別演奏活動状況

令和元年度

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
出 場 数	部内関係													
	市町関係										2			2
	その他	1				1		1				1		4
	合 計	1				1		1			2	1		6

令和元年度演奏活動状況

4月21日 牛深ハイヤ祭

8月12日 天草吹奏楽祭

10月27日 富岡お城まつり

1月 4日 上天草市消防出初式

1月19日 天草市消防出初式

2月16日 維和島ウォークラリー

1 2 職員研修等実施状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施機関	研修科目	期間	人員
全国消防長会 九州支部	消防長研修会	11月13日～11月15日	1人
	九州地区警防実務研修	12月2日～12月13日	1人
	大規模災害対応実務研修会	2月17日～ 2月21日	1人
全国消防協会 九州支部	予防技術講習会	8月2日～ 8月 3日	1人
	消防実務講習会	8月 4日	1人
消防大学校	救助科	4月10日～ 6月 6日	1人
	幹部科	6月10日～ 7月27日	1人
熊本県消防学校	初任科	4月10日～ 9月21日	3人
	特殊災害科	5月14日～ 5月22日	2人
	救命士処置範囲の拡大に伴う追加講習	10月7日～10月 9日	5人
		3月16日～ 3月18日	5人
	中級幹部科	10月10日～10月21日	2人
	救助科	10月28日～11月26日	3人
	警防科	11月28日～12月11日	2人
	火災原因調査科	12月12日～12月25日	2人
	警防隊員研修	1月6日～ 1月10日	2人
	救急科	1月24日～ 3月 6日	6人
職員研修	職員研修（署担当）	6月～2月	延391人
	職員研修（全体）	11月26日～12月 5日	196人
その他	救急救命東京研修所	4月 2日～10月 4日	1人
	指導救命士養成研修	5月 9日～ 6月19日	1人
	天草消防連絡協議会視察研修	7月19日～ 7月20日	2人
	法定講習講師研修会	7月11日～ 7月13日	1人
	救急救命九州研修所	8月28日～ 3月 9日	1人
	予防事務担当者研修会	9月27日～ 9月28日	1人
	音楽隊演奏技術研修会	10月5日～10月 6日	3人
	高圧ガス保安法令セミナー	10月 7日	1人
	安全運転実技研修	10月16日～10月17日	3人
	気管挿管病院実習	10月22日～12月19日	1人
	移動貯蔵タンク定期点検技術者初回講習	10月25日	1人
	酸素欠乏・硫化水素危険作業技能講習	11月11日～11月13日	5人
		2月 5日～ 2月 7日	10人
	契約事務研修会	11月14日～11月15日	1人
	違反是正実務研修	12月2日～12月 6日	1人
	ハラスメント研修	12月10日～12月11日	2人
	気管挿管病院実習	1月15日～ 3月15日	1人
	惨事ストレス研修	1月24日	4人

1 3 消防相互応援協定の状況

令和2年4月1日現在

協 定 の 名 称	協定市町村等	応援の内容	締結年月日
熊本県消防相互応援協定	熊 本 県 内 全 市 町 村 消 防 機 関	火災、その他の災害	平成27年4月1日
消 防 相 互 応 援 協 定	鹿 児 島 県 阿 久 根 地 区 消 防 組 合 消 防 本 部	救急業務	昭和56年11月1日
天草空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	天 草 空 港	消火救難活動	平成12年3月14日

1 3 消防相互応援協定の状況

令和2年4月1日現在

協 定 の 名 称	協定市町村等	応援の内容	締結年月日
熊本県消防相互応援協定	熊 本 県 内 全 市 町 村 消 防 機 関	火災、その他の災害	平成27年4月1日
消 防 相 互 応 援 協 定	鹿 児 島 県 阿 久 根 地 区 消 防 組 合 消 防 本 部	救急業務	昭和56年11月1日
天草空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	天 草 空 港	消火救難活動	平成12年3月14日

1 4 消防救助技術大会出場結果

区 分		県大会		九州大会		全国大会	
		出場人員	入賞数	出場人員	入賞数	出場人員	入賞数
6 3 年	陸上	98	76	37	36	7	7
	水上	16	10	1	1		
平成元年	陸上	89	74	38	28	1	1
	水上	20	14				
2 年	陸上	77	63	29	28	8	8
	水上	21	15				
3 年	陸上	85	74	33	33	5	5
	水上	19	16				
4 年	陸上	88	60	28	28	5	5
	水上	16	16	6	6	1	1
5 年	陸上	87	65	36	23	1	1
	水上	20	12	6	6	1	1
6 年	陸上	79	60	26	26	5	5
	水上	16	12	2	2	1	1
7 年	陸上	76	69	27	23		
	水上	18	17	6	2	1	1
8 年	陸上	85	70	37	大会中止 大会中止	2	2
	水上	28	25	7		1	1
9 年	陸上	85	71	32	26	1	1
	水上	18	7	1	1	1	1
1 0 年	陸上	63	35	20	20	6	6
	水上	26	23	5	5	5	5
1 1 年	陸上	49	46	22	22	5	5
	水上	22	15	4	4		
1 2 年	陸上	69	43	36	36	15	15
	水上	14	14	5	5	5	5
1 3 年	陸上	69	56	39	36	16	16
	水上	15	12	4	4	4	4
1 4 年	陸上	74	64	33	21	4	4
	水上	23	23	5	5	4	4
1 5 年	陸上	66	53	32	16		
	水上	18	17	3	3	7	7
1 6 年	陸上	67	48	27	13		
	水上	12	12	3			
1 7 年	陸上	41	32	21	16	1	1
	水上	12	12	3	3		
1 8 年	陸上	53	42	9	9	9	9
	水上	12	9	3	3	3	3
1 9 年	陸上	54	38	23	9	9	9
	水上	19	15	8	8	3	3
2 0 年	陸上	44	38	14			
	水上	21	20	4	4	4	1
2 1 年	陸上	45	27	24	9	9	4
	水上	13	9	-	-		
2 2 年	陸上	48	13	10	1	5	1
	水上	20	6	-	-		
2 3 年	陸上	大会中止		大会中止		大会中止	
	水上						
2 4 年	陸上	45	16	14	1		
	水上	18	11	-	-	3	
2 5 年	陸上	48	42	15	10	8	8
	水上	25	21				
2 6 年	陸上	56	52	9	4	6	大会中止
	水上	24	21	-	-		
2 7 年	陸上	56	36	14		1	
	水上	21	18	-			
2 8 年	陸上	大会中止		大会中止		5	1
	水上						
2 9 年	陸上	51	36	10	5	5	
	水上	18	17			3	3
3 0 年	陸上	51	27	10	5	5	大会中止
	水上	18	13				
令和元年	陸上	51	41	19	10		
	水上	28	15				

※平成21年度から水上は九州大会なし

1 4 消防救助技術大会出場結果

区 分		県大会		九州大会		全国大会	
		出場人員	入賞数	出場人員	入賞数	出場人員	入賞数
6 3 年	陸上	98	76	37	36	7	7
	水上	16	10	1	1		
平成元年	陸上	89	74	38	28	1	1
	水上	20	14				
2 年	陸上	77	63	29	28	8	8
	水上	21	15				
3 年	陸上	85	74	33	33	5	5
	水上	19	16				
4 年	陸上	88	60	28	28	5	5
	水上	16	16	6	6	1	1
5 年	陸上	87	65	36	23	1	1
	水上	20	12	6	6	1	1
6 年	陸上	79	60	26	26	5	5
	水上	16	12	2	2	1	1
7 年	陸上	76	69	27	23		
	水上	18	17	6	2	1	1
8 年	陸上	85	70	37	大会中止	2	2
	水上	28	25	7	大会中止	1	1
9 年	陸上	85	71	32	26	1	1
	水上	18	7	1	1	1	1
1 0 年	陸上	63	35	20	20	6	6
	水上	26	23	5	5	5	5
1 1 年	陸上	49	46	22	22	5	5
	水上	22	15	4	4		
1 2 年	陸上	69	43	36	36	15	15
	水上	14	14	5	5	5	5
1 3 年	陸上	69	56	39	36	16	16
	水上	15	12	4	4	4	4
1 4 年	陸上	74	64	33	21	4	4
	水上	23	23	5	5	4	4
1 5 年	陸上	66	53	32	16		
	水上	18	17	3	3	7	7
1 6 年	陸上	67	48	27	13		
	水上	12	12	3			
1 7 年	陸上	41	32	21	16	1	1
	水上	12	12	3	3		
1 8 年	陸上	53	42	9	9	9	9
	水上	12	9	3	3	3	3
1 9 年	陸上	54	38	23	9	9	9
	水上	19	15	8	8	3	3
2 0 年	陸上	44	38	14			
	水上	21	20	4	4	4	1
2 1 年	陸上	45	27	24	9	9	4
	水上	13	9	-	-		
2 2 年	陸上	48	13	10	1	5	1
	水上	20	6	-	-		
2 3 年	陸上	大会中止		大会中止		大会中止	
	水上						
2 4 年	陸上	45	16	14	1		
	水上	18	11	-	-	3	
2 5 年	陸上	48	42	15	10	8	8
	水上	25	21				
2 6 年	陸上	56	52	9	4	6	大会中止
	水上	24	21	-	-		
2 7 年	陸上	56	36	14		1	
	水上	21	18	-			
2 8 年	陸上	大会中止		大会中止		5	1
	水上						
2 9 年	陸上	51	36	10	5	5	0
	水上	18	17			3	3
3 0 年	陸上	51	27	10	5	5	大会中止
	水上	18	13				
令和元年	陸上	51	41	19	10		
	水上	28	15				

※平成21年度から水上は九州大会なし

予 防 行 政

1 防火対象物の現況

令和2年3月31日現在

区 分			用 途 別	敷地単位 対象物数	棟 数	防火管理者 を必要とする 防火対象物	防火管理者 選任届出数
消 防 法 施 行 令 別 表 第 一 に よ る 防 火 対 象 物	1項	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	2	4	2	2
		ロ	公会堂又は集会場	33	37	33	33
	2項	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの				
		ロ	遊技場又はダンスホール	15	15	15	15
		ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの				
		ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗	3	4	3	3
	3項	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	4	4	4	4
		ロ	飲食店	57	66	45	43
	4項		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	138	152	125	124
	5項	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	114	138	85	84
		ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	215	300	28	28
	6項	イ	病院、診療所又は助産所	77	111	40	40
		ロ	社会福祉施設等（要介護）	53	80	53	53
		ハ	上記以外の社会福祉施設等	137	177	92	91
		ニ	幼稚園又は特別支援学校	8	14	6	6
	7項		小学校、中学校、高等学校、大学、各種学校	64	184	60	60
	8項		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	14	18	12	12
	9項	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの	1	2	1	1
		ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	4	9	4	4
	10項		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2	2	1	1
	11項		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	37	39	25	25
	12項	イ	工場又は作業場	184	335	8	8
		ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
	13項	イ	自動車車庫又は駐車場	3	17		
		ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
	14項		倉庫	74	155		
	15項		前各項に該当しない事業場	368	539	231	227
	16項	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が1項から4項まで、5項イ、6項又は9項イに掲げる防火対象物の用途に供されるもの	249	228	178	170
		ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	112	93	19	19
	16の2		地下街				
	16の3		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの				
	17項		文化財保護法によって指定、認定された建造物				
	18項		延長50メートル以上のアーケード	1	1		
	19項		市町村長の指定する山林				
	20項		自治省令で定める舟車				
	合 計			1,969	2,724	1,070	1,053

棟数については、消防法第17条の設置基準により区分

2 消防法及び火災予防条例等に基づく諸届出受理件数

平成31年4月1日～令和2年3月31日

届 出 区 分	受 理 件 数
防火対象物定期点検結果報告書	32
防火対象物定期点検報告特例認定申請書	19
消防計画作成（変更）届出書	340
防火管理者選任（解任）届出書	272
圧縮アセチレンガス等貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届出書	30
危険物保安監督者選任・解任届出書	34
予防規程制定・変更認可申請書	33
裸火等使用承認申請書	2
指定水利変更・廃止・使用不能届出書	
防火対象物使用開始届出書	101
炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機設置届出書	49
燃料電池発電設備・発電設備・変電設備・蓄電池設備設置届出書	52
ネオン管灯設備設置届出書	
水素ガスを充てんする気球設置届出書	
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書	261
煙火消費届出書	147
催物開催届出書	8
水道断・減水届出書	4
道路工事届出書	680
指定洞道届出書（新規・変更）	
露店等の開設届出書	130
少量危険物・指定可燃物貯蔵、取扱い届出書	30
少量危険物・指定可燃物貯蔵、取扱い廃止届出書	18
タンク水張（水圧）検査申出書	2
合 計	2, 244

3 甲種防火管理新規講習会実施状況

年 度	講習月	受講者数	年 度	講習月	受講者数
平成2年度	5月	152	平成17年度	8月	156
3年度	6月	180	18年度	8月	143
4年度	5月	173	19年度	5月・11月	236
5年度	5月	175	20年度	8月	121
6年度	5月	173	21年度	8月	126
7年度	5月	185	22年度	8月・2月	150
8年度	5月	189	23年度	8月	112
9年度	5月	183	24年度	8月	88
10年度	5月	163	25年度	8月	120
11年度	5月	122	26年度	8月	102
12年度	5月	136	27年度	8月	111
13年度	5月	115	28年度	6月・8月	125
14年度	5月	121	29年度	6月・8月	115
15年度	5月	124	30年度	6月・8月	118
16年度	8月	169	令和元年度	6月・9月	120

4 甲種防火管理再講習会実施状況

年 度	講習月	受講者数	年 度	講習月	受講者数
平成24年度	5月	26	平成28年度	5月	24
25年度	5月	12	29年度	5月	21
26年度	5月	16	30年度	5月	19
27年度	5月	10	令和元年度	5月	13

5 火薬類消費許可申請及び許可状況

年 度	申請件数	許可件数	年 度	申請件数	許可件数
平成24年度	13	13	平成28年度	13	13
25年度	12	12	29年度	23	23
26年度	12	12	30年度	24	24
27年度	11	11	令和元年度	26	26

※平成29年度から小型煙火の許可を含む。

6 中高層建築物現況数

令和2年3月31日現在

区 分	一 項 口	二 項 二	三 項		四 項	五 項		六 項			七 項	十 五 項	十 六 項		そ の 他	合 計
			イ	ロ		イ	ロ	イ	ロ	ハ			イ	ロ		
4 階	1	1	1		4	6	68	7	3		5	16	15	7	2	136
5 階				1	1	7	14	4	2		1	2	6	5		43
6 階						5	2	2		1	1	2	2	1	1	17
7階以上						4	1	2				1				8
合 計	1	1	1	1	5	22	85	15	5	1	7	21	23	13	3	204
天 草 市	1	1		1	5	8	73	12	4	1	4	16	20	9	1	156
旧本渡市		1		1	5	6	40	9	1		3	11	19	8	1	105
旧牛深市	1					1	31	1	1		1	5	1	1		43
有 明 町								1								1
御所浦町																
倉 岳 町																
栖 本 町																
新 和 町							1									1
五 和 町								1	2	1						4
天 草 町						1	1									2
河 浦 町																
上 天 草 市						13	5	2	1		2	1	2	4	2	32
大矢野町						7	4	1			2		2	1		17
松 島 町						5	1							1	1	8
姫 戸 町																
龍ヶ岳町						1		1	1			1		2	1	7
天 草 郡 苓 北 町			1			1	7	1			1	4	1			16
合 計	1	1	1	1	5	22	85	15	5	1	7	21	23	13	3	204

7 防火対象物定期点検報告等の状況

令和2年3月31日現在

区 分		該当防火対象物		点検報告済防火対象物		特例認定済防火対象物	
		収容人員が300人以上のもの	特定一階段等防火対象物	収容人員が300人以上のもの	特定一階段等防火対象物	収容人員が300人以上のもの	特定一階段等防火対象物
1項	イ	2				2	
	ロ	15		5		10	
2項	イ						
	ロ	12		2		10	
	ハ						
	ニ	1		1		1	
3項	イ						
	ロ		1		1		1
4項		31		16		13	
5項	イ	9	4	4	1	5	1
6項	イ	7		1		7	
	ロ						
	ハ						
	ニ						
9項	イ	1				1	
16項	イ	15	2	1		11	
合 計		93	7	30	2	60	2

8 消防用設備関係事務取扱状況

区 分			消火器		屋内外消火栓 設 備			スプリンクラー 設 備			特殊消火 設 備		
			設置 届	検完 査成	着 工 届	設置 届	検完 査成	着 工 届	設置 届	検完 査成	着 工 届	設置 届	検完 査成
1項	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場											
	ロ	公会堂、集会場	1	1									
2項	イ	キャバレー、カフェー等											
	ロ	遊技場、ダンスホール											
	ハ	風俗営業等											
	ニ	カラオケボックス等											
3項	イ	待合、料理店											
	ロ	飲食店	1										
4項		百貨店、マーケット、店舗等	4	4					2	1		1	1
5項	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	7	7									
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	4	3									
6項	イ	病院、診療所又は助産所			1	4	1	1	1	1			
	ロ	社会福祉施設等（要介護）	1	1					1	1		1	
	ハ	上記以外の社会福祉施設等	4	6					2	1			
	ニ	幼稚園又は特別支援学校											
7項		学校、各種学校	1	1	2	1							
8項		図書館、博物館又は美術館											
9項	イ	蒸気浴場等											
	ロ	上記以外の公衆浴場											
10項		車両の停車場、発着場											
11項		神社、寺院、教会等	1	1									
12項	イ	工場又は作業場	3	3									
	ロ	映画又はテレビスタジオ											
13項	イ	自動車車庫又は駐車場											
	ロ	飛行機の格納庫											
14項		倉庫	4	2									
15項		前各項に該当しない事業場	3	3		3	3						
16項	イ	特定複合用途防火対象物	11	7		1	1	2	3	3			
	ロ	非特定複合用途防火対象物	4	4	1	1	1						
16の2項		地下街											
16の3項		地階と地下道を合わせたもの											
17項		重要文化財、史跡											
18項		50m以上のアーケード											
19項		市町村長の指定する山林											
20項		自治省令で定める舟車											
合 計			49	43	4	10	6	3	9	7		2	1

平成31年4月1日～令和2年3月31日

自動火災 報知設備			消防機関へ通報す る火災報知設備			非常警報 設備		避難器具			誘導灯		その他			合 計		
着 工 届	設 置 届	検完 査成	着 工 届	設 置 届	検完 査成	設 置 届	検完 査成	着 工 届	設 置 届	検完 査成	設 置 届	検完 査成	着 工 届	設 置 届	検完 査成	着 工 届	設 置 届	検完 査成
1	1	1									1	1				1	3	3
	1										1	1					2	1
	1	1															1	1
1	2	2				1					2	1				1	6	3
8	10	9				5	3				19	5				8	41	23
7	18	16	2	2	2	2	2		2		19	11				9	50	38
2	3	1				4	3	7	6	5				1		9	18	12
1	5	3	2	3	3						18	6		1		5	32	14
1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	6	3				4	14	10
5	6	7	5	4	4				1	1	9	6				10	26	25
9	29	10				4	4				3	1		2	1	11	40	17
											1						1	
1	1	1														1	1	1
											1	1					1	1
						1	1				1	1					3	3
6	9	5									1			2	2	6	15	10
																	4	2
3	9	7				4	3		1	1	7	5		3	1	3	30	23
12	19	14				5	4	1	1	1	33	12				15	73	42
2	7	3				1	1		1	1	5	3		1	1	3	20	14
59	122	81	11	11	11	28	22	9	13	10	127	57		10	5	86	381	243

9 建築同意事務取扱状況

区 分			新 築		増 築		改 築	
			件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)
1項	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場						
	ロ	公会堂、集会場						
2項	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等						
	ロ	遊技場又はダンスホール						
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等						
	ニ	カラオケボックス等						
3項	イ	待合、料理店等						
	ロ	飲食店			2	49.73		
4項		百貨店、マーケット、店舗等	1	1,983.85	1	25.40		
5項	イ	旅館、ホテル、宿泊所等						
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	3	1,348.15				
6項	イ	病院、診療所又は助産所						
	ロ	社会福祉福祉施設等（要介護）						
	ハ	上記以外の社会福祉施設等	1	547.43	1	575.17		
	ニ	幼稚園又は特別支援学校						
7項		学校、各種学校			5	416.03	1	1,747.62
8項		図書館、博物館、美術館等						
9項	イ	蒸気浴場、熱気浴場等						
	ロ	上記以外の公衆浴場						
10項		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						
11項		神社、寺院、教会等	2	243.01				
12項	イ	工場又は作業場	1	225.09	1	343.98		
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ						
13項	イ	自動車車庫又は駐車場	1	69.51				
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫						
14項		倉庫	3	434.52	4	388.26		
15項		前各号に該当しない事業場	11	3,637.28	6	216.93		
16項	イ	特定複合用途防火対象物			2	3,199.58		
	ロ	非特定複合用途防火対象物			1	526.68		
専用住宅			16	2,953.30				
併用住宅								
エレベーター・その他								
合 計			39	11,442.14	23	5,741.76	1	1,747.62

平成31年4月1日～令和2年3月31日

模 様 替		用途変更		その他		合 計	
件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)
				1		3	49.73
				1		3	2,009.25
						3	1,348.15
				1		1	
						2	1,122.60
						6	2,163.65
						2	243.01
						2	569.07
						1	69.51
				1		8	822.78
1	855.80			2		20	4,710.01
		1		3		6	3,199.58
				2		3	526.68
				2		18	2,953.30
				1		1	
1	855.80	1		14		79	19,787.32

※処理件数64件に対し、一の同意に複数の工事種別を含むものがあるため、取扱い79件となる。
面積に変更がない、用途変更及びその他(計画変更)については、面積計上なし。

10 月別・市町別建築同意事務処理状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

市 町 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
天 草 市	7	4	8	5	5	4	5	4	3	4	1	2	52
旧本渡市	5	4	7	4	4	3	5	4	2	3	1	1	43
旧牛深市	2					1				1			4
有 明 町									1			1	2
御所浦町													
倉 岳 町													
栖 本 町													
新 和 町													
五 和 町			1	1	1								3
天 草 町													
河 浦 町													
上天草市	1	1		1	1	2			1			1	8
大矢野町	1					2			1				4
松 島 町		1		1	1							1	4
龍ヶ岳町													
姫 戸 町													
天草郡苓北町	1				1				1		1		4
合 計	9	5	8	6	7	6	5	4	5	4	2	3	64

1 1 危険物製造所等の現況

令和2年3月31日現在

区 分		5倍以下	5～10	10～50	50～100	100～200	200倍超	合計
製 造 所					1			1
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	19	11	6		1		37
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	17	16	53	7	4	5	102
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2	1	2				5
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	31	12	14		1		58
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	2						2
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	41		2				43
	屋 外 貯 蔵 所	9	4	2				15
	小 計	121	44	79	7	6	5	262
取 扱 所	給 油 取 扱 所	26	17	36	33	33	15	160
	一 般 取 扱 所	17	14	13	1		1	46
	販 売 取 扱 所	1	1	1				3
	移 送 取 扱 所							
	小 計	44	32	50	34	33	16	209
合 計		165	76	129	42	39	21	472

1 2 危険物規制事務取扱状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区 分		設置 許可	変更 許可	水 圧 水張検査	完成 検査	仮使用 承認	種類数量 変更届	譲渡 引渡	廃止届
製 造 所									
屋 内 貯 蔵 所									1
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所			2		2		2		2
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所									
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		1			1		1	1	
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所									
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		1	2		3				3
屋 外 貯 蔵 所									
給 油 取 扱 所			21	2	21	14	1		2
一 般 取 扱 所					1		2		
販 売 取 扱 所	1 種								
	2 種								
移 送 取 扱 所									
合 計		2	25	2	28	14	6	1	8

13 幼少年女性防火クラブの結成状況

(1) 幼年消防クラブ

令和2年3月31日現在

市 町 名		ク ラ ブ 名 称	結成年月日	クラブ 員数	結成 単位
天 草 市	旧 本 渡 市	本渡ふたば保育園幼年消防クラブ	昭和59年 9月 1日	15	園
		栢宇土保育園幼年消防クラブ	昭和59年 9月 1日	26	〃
		天領保育園幼年消防クラブ	昭和59年 9月 1日	9	〃
		さくら保育園幼年消防クラブ	平成 5年 3月11日	28	〃
		めぐみ保育園幼年消防クラブ	平成 5年 5月 7日	40	〃
		東向寺保育園幼年消防クラブ	平成 7年 5月19日	22	〃
		えんけいじ幼年消防クラブ	平成16年 7月10日	28	〃
		ひがしまち保育園幼年消防クラブ	平成17年 7月28日	30	〃
		おおやざきオレンジ幼年消防クラブ	平成17年 9月12日	15	〃
	旧 牛 深 市	観音ちびっこ消防クラブ	平成10年 6月11日	10	〃
		愛隣幼稚園幼年消防クラブ	平成 9年 7月14日	13	〃
	有 明 町	浦和保育園幼年消防クラブ	平成27年 5月13日	13	〃
		有明東保育園幼年消防クラブ	平成30年 1月 1日	28	〃
		島子保育園幼年消防クラブ	平成30年 1月 1日	5	〃
	御 所 浦 町	御所浦チビッコ消防クラブ	平成 9年 7月16日	29	町
	倉 岳 町	苓陽幼稚園幼年消防クラブ	平成 7年 4月19日	22	園
		倉岳保育園幼年消防クラブ	平成11年11月11日	37	〃
	新 和 町	ひだまりの里幼年消防クラブ	平成11年 6月 4日	24	〃
	五 和 町	手野保育園たけのこ幼年消防クラブ	平成 9年 7月 1日	8	〃
	天 草 町	しらさぎ保育園幼年消防クラブ	昭和62年 9月 1日	10	〃
		もみじ保育園幼年消防クラブ	昭和62年 9月 1日	9	〃
	河 浦 町	一町田保育園ちびっこ消防クラブ	平成 9年 2月25日	8	〃

市 町 名		ク ラ ブ 名 称	結成年月日	クラブ 員数	結成 単位
上 天 草 市	大 矢 野 町	あそか保育園幼年消防クラブ	平成16年 7月 3日	21	園
	松 島 町	愛光園幼年消防クラブ	昭和63年 6月10日	25	〃
		教良木保育園幼年消防クラブ	平成 9年 7月 1日	10	〃
		今泉保育園ほとけの子消防隊	平成 9年 7月 1日	21	〃
		松島保育園幼年消防クラブ	平成10年 4月 1日	14	〃
	龍 ケ 岳 町	龍ヶ岳保育園幼年消防クラブ	平成31年 4月 1日	50	〃
	姫 戸 町	姫戸ひかり保育園幼年消防クラブ	平成22年 4月 1日	27	〃
天 草 北 郡 町		宮原保育園幼年消防クラブ	平成 2年11月 1日	22	〃
		坂瀬川保育園幼年消防クラブ	平成 2年11月 1日	24	〃
		志岐保育園幼年消防クラブ	平成 2年11月 1日	40	〃
		国照寺保育園幼年消防クラブ	平成 2年11月 1日	17	〃
		富岡保育園幼年消防クラブ	平成 2年11月 1日	52	〃
		都呂々保育園幼年消防クラブ	平成 2年11月 1日	13	〃
合 計		3 5 団 体		765	

(2) 少年消防クラブ

令和2年3月31日現在

市 町 名		ク ラ ブ 名 称	結成年月日	クラブ 員数	結成 単位
天 草 市	旧 牛 深 市	牛深少年消防クラブ	昭和56年 3月10日	9	学校
		牛深東少年消防クラブ	昭和56年 3月10日	9	〃
	御 所 浦 町	御所浦小学校少年消防クラブ	平成17年 5月19日	29	〃
	新 和 町	新和小学校少年消防クラブ	平成13年 6月 7日	17	〃
	天 草 町	天草小学校少年消防クラブ	平成25年 6月20日	24	〃
	河 浦 町	河浦小学校少年消防クラブ	平成25年 4月 1日	休止中	〃
上 天 草 市	大 矢 野 町	登立小学校少年消防クラブ	昭和58年 7月 4日	36	〃
		上小学校少年消防クラブ	平成元年 7月 8日	27	〃
		中北小学校少年消防クラブ	平成元年 7月 8日	30	〃
		中南小学校少年消防クラブ	平成元年 7月 8日	45	〃
		維和小学校少年消防クラブ	平成 2年 6月29日	20	〃
	松 島 町	今津少年消防クラブ	昭和54年 5月 1日	休止中	〃
		阿村少年消防クラブ	昭和55年11月 1日	17	〃
	姫 戸 町	姫戸小学校少年消防クラブ	平成22年 7月 1日	24	〃
	龍 ケ 岳 町	龍ヶ岳小学校少年消防クラブ	平成23年 5月27日	休止中	〃
	合 計	1 5 団体		287	

(3) 女性消防クラブ

令和2年3月31日現在

市 町 名		ク ラ ブ 名 称	結成年月日	クラブ 員数	結成 単位
天 草 市	旧 本 渡 市	星光園女性防火クラブ	平成 2年 8月 1日	24	職場
		宮口区婦人防火クラブ	平成 6年12月 5日	16	区
	倉 岳 町	倉岳レインボー防火クラブ	平成10年 7月 6日	9	〃
		宮田えびす防火クラブ	平成10年 7月 6日	9	〃
合 計		4 団体		58	

1 4 自主防災組織結成状況（民間自主防災）

令和2年4月1日現在

市町別	名称	結成年月日	世帯数	人 口	単位
天 草 市	瀬戸町防災会	平成7年12月21日	97	221	町
	中村区防災会	平成8年3月1日	253	706	地区
	栢宇土町防災会	平成8年4月1日	270	639	〃
	広瀬区自治会内防災部	平成8年4月1日	174	427	〃
	宮地岳町南部防災会	平成8年4月1日	45	118	〃
	宮地岳町北部防災会	平成8年4月1日	61	142	〃
	宮地岳町中部防災会	平成8年4月1日	57	148	〃
	宮地岳町西部防災会	平成8年4月1日	56	120	〃
	土手区防災会	平成8年4月1日	105	179	〃
	佐伊津町寺の尾区防災会	平成8年4月1日	39	105	〃
	佐伊津町上在郷区防災会	平成8年4月10日	61	168	〃
	佐伊津町下在郷区防災会	平成8年10月1日	27	75	〃
	佐伊津町金ヶ丘区防災会	平成8年10月1日	136	387	〃
	佐伊津町洲の崎区防災会	平成8年10月1日	63	161	〃
	佐伊津町堀の内区防災会	平成8年10月1日	79	268	〃
	佐伊津町町区防災会	平成8年10月1日	39	93	〃
	佐伊津町宮口区防災会	平成8年10月1日	48	133	〃
	佐伊津町元区防災会	平成8年10月1日	30	95	〃
	佐伊津町三軒屋区防災会	平成8年10月1日	29	76	〃
	佐伊津町浜洲区防災会	平成8年10月1日	107	280	〃
	佐伊津町松原区防災会	平成8年10月1日	38	107	〃
	佐伊津町明瀬区防災会	平成8年10月1日	165	448	〃
	佐伊津町ほんどの森防災会	平成8年10月1日	96	299	〃
	旭町区防災会	平成10年4月1日	109	295	〃
	亀場西地区防災会	平成8年4月1日	544	1361	〃
	亀場町東地区防災会	平成8年11月20日	990	2320	〃
	食場地区自主防災会	平成10年9月1日	264	648	〃
	志柿町仲の塩屋区防災会	平成8年12月1日	82	169	〃
	志柿町間伏区防災会	平成8年12月1日			
	志柿町江川舟江区防災会	平成8年12月1日			
	志柿町東宇土区防災会	平成8年12月1日	50	122	〃
	志柿町西宇土区防災会	平成8年12月1日			
	志柿町村区防災会	平成8年12月1日	72	163	〃
	志柿町下区防災会	平成8年12月1日			

市町別		名称	結成年月日	世帯数	人 口	単位
天 草 市	旧 本 渡 市	志柿町横辺田区防災会	平成8年12月1日	69	153	地区
		志柿町野添区防災会	平成8年12月1日			
		志柿町大松戸区防災会	平成8年12月1日	61	119	〃
		志柿町日高野区防災会	平成8年12月1日			
		志柿町知ヶ崎区防災会	平成8年9月7日	310	683	〃
		志柿町瀬戸上区防災会	平成8年12月1日	81	184	〃
		志柿町瀬戸中央区防災会	平成18年3月27日	91	186	〃
		志柿町加志区防災会	平成8年12月1日	107	255	〃
		志柿町仲ノ浦区防災会	平成8年12月1日	144	362	〃
		志柿町塚田区防災会	平成8年12月1日	53	141	〃
		志柿町焼野区防災会	平成8年12月1日			
		馬場区防災会	平成8年9月1日	159	390	〃
		楠浦町自主防災会	平成9年1月19日	1011	2448	町
		下浦金焼校区自主防災会	平成10年4月2日	133	377	地区
		今釜新町区自主防災会	平成9年9月1日	327	694	〃
		大矢崎自主防災会	平成9年9月21日	734	1637	〃
		山仁田区自主防災会	平成9年4月1日	367	945	〃
		牛の首区民防災会	平成9年9月1日	573	1427	〃
		城下区防災会	平成9年4月1日	99	182	〃
		本泉区自主防災会	平成10年4月1日	232	661	〃
		茂木根地区自主防災会	平成10年4月1日	499	1366	〃
		今釜区防災会	平成18年4月1日	547	1251	〃
		本町下河内自主防災会	平成9年7月12日	289	488	〃
		鶴・宇土地地区防災会	平成19年6月1日	76	171	〃
		平床地区防災会	平成19年6月1日	44	97	〃
		福岡地区防災会	平成19年6月1日	58	119	〃
		横久保地区防災会	平成19年6月1日	65	200	〃
		本町寺領地区防災会	平成19年6月1日	96	243	〃
		栢ノ原上地区防災会	平成19年6月1日	100	164	〃
		栢ノ原下地区防災会	平成19年6月1日	32	78	〃
		新休地区防災会	平成19年7月1日	83	206	〃
		山口4区地域自主防災会	平成21年5月19日	376	899	〃
		松崎区自主防災会	令和元年9月1日	34	80	〃
		前小手区防災会	令和元年12月2日	20	54	〃
		川原新町・下川原地区自主防災会	令和元年11月29日	322	769	〃
		江須区自主防災会	令和2年2月13日	18	43	〃
		大門口区自主防災会	令和2年4月1日	107	208	〃

市町別		名称	結成年月日	世帯数	人 口	単位
天 草 市	旧 牛 深 市	牛深町岡東地区自主防災会	平成15年4月1日	762	1516	地区
		牛深町岡一地区自主防災会	平成15年4月1日	80	159	〃
		牛深町岡二地区自主防災会	平成15年4月1日	47	87	〃
		牛深町岡三地区自主防災会	平成15年4月1日	71	136	〃
		牛深町岡四地区自主防災会	平成15年4月1日	54	101	〃
		牛深町船津地区自主防災会	平成15年4月1日	129	222	〃
		牛深町真浦地区自主防災会	平成15年4月1日	106	174	〃
		牛深町加世浦地区自主防災会	平成15年4月1日	418	706	〃
		牛深町宮崎地区自主防災会	平成15年4月1日	339	650	〃
		牛深町鬼塚地区自主防災会	平成15年4月1日	319	650	〃
		牛深町須口地区自主防災会	平成15年4月1日	428	878	〃
		牛深町茂串地区自主防災会	平成15年4月1日	291	512	〃
		牛深町天附地区自主防災会	平成15年4月1日	439	768	〃
		牛深町元下須地区自主防災会	平成15年4月1日	112	184	〃
		久玉町吉田一区地区自主防災会	平成15年4月1日	191	422	〃
		久玉町吉田二区地区自主防災会	平成15年4月1日	165	294	〃
		久玉町大脇地区自主防災会	平成15年4月1日	337	578	〃
		久玉町上揚地区自主防災会	平成15年4月1日	79	155	〃
		久玉町村田地区自主防災会	平成15年4月1日	104	229	〃
		久玉町かじや地区自主防災会	平成15年4月1日	38	72	〃
		久玉町明石地区自主防災会	平成15年4月1日	134	249	〃
		久玉町中の浦地区自主防災会	平成15年4月1日	41	81	〃
		久玉町大の浦地区自主防災会	平成15年4月1日	43	70	〃
		久玉町山の浦地区自主防災会	平成15年4月1日	132	251	〃
		久玉町内の原地区自主防災会	平成15年4月1日	138	261	〃
		深海町東多々良地区自主防災会	平成15年4月1日	78	161	〃
		深海町船津地区自主防災会	平成15年4月1日	121	256	〃
		深海町中浦地区自主防災会	平成15年4月1日	105	235	〃
		深海町浅海地区自主防災会	平成15年4月1日	258	440	〃
		深海町下平地区自主防災会	平成15年4月1日	79	150	〃
		魚貫町一区地区自主防災会	平成15年4月1日	134	235	〃
		魚貫町二区地区自主防災会	平成15年4月1日	144	255	〃

市町別		名称	結成年月日	世帯数	人 口	単位
天 草 市	旧 牛 深 市	魚貫町浦越地区自主防災会	平成15年4月1日	108	197	地区
		魚貫町池田地区自主防災会	平成15年4月1日	44	77	〃
		魚貫町福津地区自主防災会	平成15年4月1日	24	60	〃
		二浦町亀浦地区自主防災会	平成15年4月1日	217	399	〃
		二浦町早浦地区自主防災会	平成15年4月1日	77	137	〃
	有 明 町	有明町赤崎1区自主防災会	平成23年4月1日	21	58	〃
		有明町赤崎2区自主防災会	平成20年4月1日	44	119	〃
		有明町赤崎3区自主防災会	平成8年7月1日	79	179	〃
		有明町赤崎5区自主防災会	平成21年4月1日	55	134	〃
		有明町赤崎6区自主防災会	平成22年10月1日	56	140	〃
		有明町赤崎7区自主防災会	平成22年4月1日	22	68	〃
		下津浦地区自主防災会	平成18年6月21日	168	375	〃
		楠甫地区自主防災会	平成20年4月1日	243	528	〃
		大浦地区自主防災会	平成20年4月1日	253	587	〃
		須子地区自主防災会	平成20年4月24日	217	436	〃
		上津浦自主防災会	平成20年5月16日	315	822	〃
		島子地区自主防災会	平成20年4月1日	573	1287	〃
	倉 岳 町	倉岳町浦1区自主防災会	平成13年10月1日	53	128	〃
		倉岳町浦2区自主防災会	平成13年10月1日	25	62	〃
		倉岳町浦3区自主防災会	平成13年10月1日	46	98	〃
		倉岳町浦4区自主防災会	平成13年10月1日	43	106	〃
		倉岳町浦5区自主防災会	平成13年10月1日	65	158	〃
		倉岳町浦6区自主防災会	平成13年10月1日	47	97	〃
		倉岳町棚底1区自主防災会	平成13年10月1日	157	338	〃
		倉岳町棚底2区自主防災会	平成13年10月1日	63	158	〃
		倉岳町棚底3区自主防災会	平成13年10月1日	79	171	〃
		倉岳町棚底4区自主防災会	平成13年10月1日	116	251	〃
		倉岳町棚底5区自主防災会	平成13年10月1日	71	166	〃
		倉岳町宮田1区自主防災会	平成13年10月1日	44	108	〃
		倉岳町宮田2区自主防災会	平成13年10月1日	106	251	〃
		倉岳町宮田3区自主防災会	平成13年10月1日	95	176	〃
		倉岳町宮田4区自主防災会	平成13年10月1日	107	215	〃
		倉岳町宮田5区自主防災会	平成13年10月1日	93	208	〃

市町別		名称	結成年月日	世帯数	人 口	単位
天 草 市	栖 本 町	大河内自主防災会	平成16年3月31日	39	108	地区
		中河内自主防災会	平成16年3月31日	73	157	〃
		下河内自主防災会	平成16年3月31日	68	152	〃
		打田自主防災会	平成16年3月31日	55	141	〃
		村自主防災会	平成16年3月31日	163	399	〃
		山浦自主防災会	平成16年3月31日	57	121	〃
		川下自主防災会	平成16年3月31日	106	227	〃
		湯船原上自主防災会	平成16年3月31日	75	167	〃
		湯船原下自主防災会	平成16年3月31日	78	188	〃
		浜自主防災会	平成16年3月31日	61	139	〃
		古江自主防災会	平成16年3月31日	65	168	〃
		稚児崎自主防災会	平成16年3月31日	39	78	〃
	新 和 町	横島自衛消防会	平成2年4月1日	1	1	〃
		立地区自主防災会	平成11年6月1日	37	74	〃
		棒の鶴地区自主防災会	平成19年4月2日	45	90	〃
		中央区自主防災会	平成20年5月27日	24	61	〃
		馬場下地区自主防災会	平成21年7月15日	91	225	〃
		長野地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成22年8月1日	31	67	〃
		平地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成22年10月1日	69	147	〃
		碓石上地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成29年2月26日	64	126	〃
		碓石下地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成29年2月26日	45	108	〃
		上釜地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成22年6月1日	22	51	〃
		浦方中地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成23年5月1日	45	97	〃
		宮地浦地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成23年4月1日	49	104	〃
		渡ノ浦地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成24年1月11日	46	98	〃
		諏訪地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成24年3月13日	59	135	〃
		東地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成23年4月1日	32	67	〃
		村中地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成23年4月1日	23	50	〃
		大宮 地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成24年8月1日	29	62	〃
		西地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成24年9月14日	24	36	〃
		高二地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成24年9月21日	56	123	〃
		中山地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成24年9月24日	12	36	〃

市町別		名称	結成年月日	世帯数	人口	単位
天 草 市	新 和 町	大多尾中央地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成24年9月28日	62	148	地区
		浦方新開地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成24年12月23日	53	134	〃
		浦方先地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成25年1月8日	52	112	〃
		切越地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成25年1月21日	71	148	〃
		下釜地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成25年2月7日	29	64	〃
		下大多尾地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成25年2月12日	54	136	〃
		港地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成25年2月22日	46	83	〃
		天樫地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成25年2月26日	34	78	〃
		小峰地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成23年4月1日	21	53	〃
		馬場上地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成24年8月1日	54	121	〃
		中浪地区見守り・ 防災ネットワーク連絡会	平成25年4月1日	34	62	〃
	御 所 浦 町	御所浦南地区自主防災会	平成24年4月1日	142	323	〃
		嵐口地区自主防災会	平成24年4月1日	367	888	〃
		御所浦北地区自主防災会	平成24年4月1日	283	674	〃
		枕の木自主防災会	令和2年1月3日	29	63	〃
	五 和 町	手野地区自主防災会	平成19年12月7日	426	1117	〃
		御領地区自主防災会	平成14年9月1日	1071	2377	〃
		城河原地区自主防災会	平成19年4月1日	383	951	〃
		鬼池地区自主防災会	平成19年7月31日	442	986	〃
		二江地区自主防災会	平成21年3月23日	1157	2592	〃
	天 草 町	諏訪地区自主防災会	平成15年7月1日	106	185	〃
		内野自主防災会	平成18年2月16日	21	40	〃
		白木自主防災会	平成18年3月16日	93	169	〃
		中向自主防災会	平成18年4月1日	57	115	〃
		高浜元向地区自主防災会	平成29年10月20日	39	79	〃
		下田北地区自主防災会	平成26年2月13日	236	477	〃
		上河内自主防災	平成19年6月10日	49	88	〃
		福連木地区自主防災会	平成19年7月31日	158	328	〃
		大江地区自主防災会	平成22年4月16日	417	848	〃
		下田南地区自主防災会	平成27年2月24日	90	182	〃

市町別		名称	結成年月日	世帯数	人口	単位
天 草 市	河 浦 町	新合地区自主防災会	平成18年4月1日	260	633	地区
		市平区自主防災会	令和1年8月19日	68	150	〃
		下津留区自主防災会	令和1年10月1日	33	78	〃
		上津留区自主防災会	令和2年2月1日	116	243	〃
		一町田地区自主防災会	平成18年4月1日	1015	2227	〃
		倉田地区自主防災会	令和2年4月1日	142	304	〃
		下田地区自主防災会	令和2年4月1日	199	278	〃
		葛河内地区自主防災会	令和2年4月1日	52	110	〃
		板之河内地区自主防災会	令和2年4月1日	47	88	〃
		富津地区自主防災会	平成18年12月1日	425	844	〃
		宮野河内自主防災会	平成18年4月1日	472	935	〃
上 天 草 市	大 矢 野 町	本郷地区自治防災会	平成24年3月16日	149	312	〃
		西の浦地区自主防災会	平成24年2月20日	195	392	〃
		寄船地区自主防災会	平成27年4月6日	60	145	〃
		広崎地区自主防災会	平成24年3月19日	36	79	〃
		成合津地区自主防災会	平成24年3月23日	73	156	〃
		岩谷区防災会	平成22年6月 1日	157	319	〃
		白涛地区自主防災会	平成22年6月 1日	59	135	〃
		東満地区自主防災会	平成24年3月23日	85	205	〃
		船江地区自主防災会	平成24年3月23日	93	197	〃
		双原地区自主防災会	平成24年3月23日	68	160	〃
		辺田地区自主防災会	平成23年9月1日	91	222	〃
		平地区自主防災会	平成24年3月21日	19	30	〃
		尾上区自治防災会	平成20年6月1日	71	159	〃
		新田地区自治防災会	平成21年4月1日	81	189	〃
		坂本地区自治防災会	平成22年12月1日	39	78	〃
		積米地区自主防災会	平成25年10月1日	112	229	〃
		山下地区自主防災会	平成23年3月23日	79	171	〃
		尾越崎地区自主防災会	平成24年3月16日	156	423	〃
		四郎丸地区自治防災会	平成22年4月1日	158	382	〃
		大潟地区自主防災会	平成24年2月26日	131	349	〃
		治郎田地区自主防災会	平成24年1月15日	74	157	〃
		荒木浜地区自主防災会	平成24年3月18日	36	91	〃

市町別		名称	結成年月日	世帯数	人 口	単位
上 天 草 市	大 矢 野 町	上新田地区自主防災会	平成24年10月5日	105	250	地区
		江樋戸地区自主防災会	平成25年11月1日	115	256	〃
		谷地区自主防災会	平成23年9月5日	96	215	〃
		豊後谷地区自主防災会	平成24年12月1日	72	179	〃
		中の丸地区自主防災会	平成24年3月15日	116	294	〃
		馬場区自主防災会	平成24年10月7日	100	268	〃
		古野地区自主防災会	平成27年9月24日	38	87	〃
		田端自主防災会	平成24年3月10日	111	274	〃
		賤の女地区自主防災会	平成24年2月11日	130	365	〃
		女ヶ串地区自主防災会	平成25年4月1日	32	65	〃
		串区自主防災会	平成23年6月1日	170	419	〃
		大手原地区自主防災会	平成24年3月9日	97	235	〃
		七ツ割区自主防災会	平成24年3月9日	48	105	〃
		鳩之釜地区自主防災会	平成24年3月20日	222	558	〃
		野釜前地区自主防災会	平成27年9月15日	70	149	〃
		野釜南地区自主防災会	平成27年6月8日	60	140	〃
		堤地区自主防災会	平成28年3月1日	28	62	〃
		宮津地区自主防災会	平成27年7月24日	127	279	〃
		寺尾地区自主防災会	平成24年3月23日	124	284	〃
		高田地区自主防災会	平成28年4月1日	40	95	〃
		越の浦地区自主防災会	平成26年10月15日	23	64	〃
		池の迫地区自主防災会	平成24年3月15日	69	188	〃
		野米区自主防災会	平成23年4月1日	99	225	〃
		小瀬戸地区自主防災会	平成24年3月20日	80	194	〃
		貝場地区自主防災会	平成25年8月1日	116	262	〃
		前平地区自主防災会	平成23年4月1日	88	181	〃
		小平地区自主防災会	平成24年3月20日	62	140	〃
		亀の迫地区自主防災会	平成24年3月19日	119	305	〃
		柳東地区自主防災会	平成22年11月11日	101	185	〃
		柳西地区自主防災会	平成24年4月20日	156	332	〃
		新開地区自主防災会	平成28年6月1日	164	353	〃
		満越地区自主防災会	平成25年4月15日	69	138	〃
		瀬高区自主防災会	平成23年9月1日	82	201	〃
		江後地区自主防災会	平成24年3月9日	96	209	〃

市町別		名称	結成年月日	世帯数	人 口	単位
上 天 草 市	大 矢 野 町	維和 1 区地区自主防災会	平 成 26 年 7 月 1 日	55	134	地区
		維和 2 区地区自主防災会	平 成 28 年 4 月 24 日	34	97	〃
		維和 3 区地区自主防災会	平 成 27 年 4 月 7 日	52	141	〃
		維和 4 区自主防災会	平 成 24 年 3 月 14 日	28	56	〃
		維和 5 区自主防災会	平 成 24 年 3 月 23 日	31	66	〃
		維和 6 区自主防災会	平 成 24 年 3 月 23 日	61	147	〃
		維和梅ノ木地区自主防災会	平 成 24 年 3 月 9 日	51	109	〃
		維和蔵々地区自主防災会	平 成 24 年 9 月 1 日	203	494	〃
		湯島地区自主防災会	平 成 7 年 2 月 22 日	165	284	〃
	松 島 町	阿村自主防災会	平 成 11 年 9 月 5 日	774	2049	〃
		先辺地区自主防災会	平 成 27 年 4 月 1 日	86	217	〃
		一番地区自主防災会	平 成 24 年 10 月 10 日	49	114	〃
		今村地区自主防災会	平 成 24 年 7 月 1 日	75	195	〃
		六支部自主防災会	平 成 28 年 5 月 28 日	183	423	〃
		浦山地区自主防災会	平 成 24 年 3 月 15 日	20	47	〃
		園田自主防災会	平 成 28 年 4 月 1 日	26	60	〃
		松葉地区自主防災会	平 成 25 年 4 月 1 日	54	123	〃
		西目地区自主防災会	平 成 24 年 4 月 1 日	19	52	〃
		古園地区自主防災会	平 成 24 年 10 月 1 日	70	210	〃
		志賀間自主防災会	昭 和 59 年 5 月 20 日	96	239	〃
		西の浦地区自主防災会	平 成 25 年 2 月 1 日	37	83	〃
		御所組地区自主防災会	平 成 26 年 3 月 1 日	96	224	〃
		馬建地区自主防災会	平 成 24 年 3 月 23 日	47	113	〃
		国迫地区自主防災会	平 成 25 年 4 月 1 日	32	71	〃
		稲戸地区自主防災会	平 成 27 年 10 月 1 日	57	169	〃
		前島地区自主防災会	平 成 25 年 11 月 1 日	42	92	〃
		樋合・永浦自主防災会	平 成 19 年 4 月 1 日	154	361	〃
		古園団地自主防災会	平 成 28 年 9 月 1 日	30	54	〃
		1・2 支部自主防災会	平 成 25 年 4 月 1 日	204	408	〃
		今泉釜地区自主防災会	平 成 29 年 10 月 1 日	72	198	〃
		知十地区自主防災会	平 成 28 年 4 月 1 日	72	177	〃
		後山地区自主防災会	平 成 23 年 7 月 24 日	18	40	〃

市町別		名称	結成年月日	世帯数	人 口	単位
上 天 草 市	松 島 町	米山地区自主防災会	平成24年5月18日	90	120	地区
		内野河内地区自主防災会	平成27年8月1日	120	284	〃
		星平地区自主防災会	平成23年7月2日	41	96	〃
		野々川地区自主防災会	平成28年9月1日	55	136	〃
		本郷地区自主防災会	平成29年2月17日	107	194	〃
		山浦地区自主防災会	平成19年9月1日	44	97	〃
		大平自主防災会	平成19年9月1日	63	172	〃
	姫 戸 町	牟田地区防災会	平成8年3月18日	136	309	〃
		永目地区自主防災会	平成24年3月22日	83	173	〃
		元摺地区自主防災会	平成25年10月1日	229	473	〃
		神地区自主防災会	平成28年2月1日	95	219	〃
		塩屋地区自主防災会	平成28年2月29日	115	256	〃
		山田久保地区自主防災会	平成25年12月20日	30	63	〃
		寺陳内地区自主防災会	平成26年2月10日	35	72	〃
		上縫通地区自主防災会	平成25年12月20日	29	76	〃
		下縫通地区自主防災会	平成25年12月20日	44	115	〃
		二間戸団地地区自主防災会	平成26年3月20日	97	206	〃
		西川内地区自主防災会	平成25年8月1日	92	213	〃
		神代地区自主防災会	平成27年6月1日	80	177	〃
	龍 ヶ 岳 町	赤崎葛崎地区自主防災会	平成19年4月1日	202	404	〃
		池の浦夏唐地区自主防災会	平成19年4月1日	135	284	〃
		大道地区自主防災会	平成19年4月1日	188	432	〃
		大作山地区自主防災会	平成19年4月1日	24	63	〃
		高串小屋河内地区自主防災会	平成19年4月1日	155	260	〃
		脇浦瀬戸地区自主防災会	平成19年4月1日	195	435	〃
		東風留地区自主防災会	平成19年4月1日	122	315	〃
		下貫白濱地区自主防災会	平成19年4月1日	116	243	〃
		樋島地区自主防災会	平成19年4月1日	219	475	〃
		仏崎地区自主防災会	平成19年4月1日	117	247	〃
		下桶川地区自主防災会	平成19年4月1日	179	428	〃

市町別		名称	結成年月日	世帯数	人 口	単位
天 草 郡	北 郷 町	西川内区防災会	平 成 9 年 1 月 4 日	87	209	区
		本郷区防災会	平 成 9 年 6 月 26 日	52	115	〃
		的場区防災会	平 成 9 年 9 月 14 日	28	62	〃
		下向区防災会	平 成 10 年 1 月 25 日	207	291	〃
		上区自主防災会	平 成 15 年 3 月 29 日	35	79	〃
		浦区防災会	平 成 15 年 5 月 12 日	39	90	〃
		和田区防災会	平 成 15 年 8 月 29 日	95	242	〃
		浜区防災会	平 成 16 年 10 月 1 日	65	161	〃
		紺屋町区防災会	平 成 17 年 12 月 7 日	67	154	〃
		鶴区防災会	平 成 18 年 6 月 1 日	59	144	〃
		白木尾自治防災会	平 成 18 年 9 月 10 日	67	192	〃
		城下区防災会	平 成 19 年 4 月 1 日	153	367	〃
		馬場区防災会	平 成 19 年 11 月 4 日	112	256	〃
		川向区自主防災会	平成20年11月23日	94	220	〃
		古里区防災会	平 成 21 年 5 月 13 日	45	101	〃
		三丁目区防災会	平 成 24 年 4 月 1 日	75	158	〃
		五丁目区防災会	平 成 25 年 4 月 1 日	50	115	〃
		一丁目区防災会	平 成 25 年 4 月 1 日	73	159	〃
		中通区防災会	平 成 25 年 4 月 1 日	121	302	〃
		明神山区防災会	平 成 25 年 4 月 1 日	54	132	〃
		中区防災会	平 成 25 年 5 月 20 日	30	80	〃
		木場地区防災会	平 成 25 年 6 月 1 日	100	232	地区
		二丁目区防災会	平 成 25 年 6 月 9 日	31	70	区
		年柄区防災会	平 成 25 年 7 月 1 日	42	107	〃
		尾越区防災会	平 成 25 年 7 月 1 日	69	184	〃
		四丁目区防災会	平 成 25 年 7 月 1 日	55	138	〃
		小路区防災会	平 成 26 年 2 月 1 日	35	85	〃
		松原区防災会	平 成 26 年 4 月 1 日	40	104	〃
		平山区防災会	平 成 26 年 4 月 1 日	29	76	〃
		都呂々一区防災会	平 成 26 年 5 月 1 日	69	147	地区
		中尾区防災会	平 成 26 年 5 月 18 日	13	36	区
		木場区防災会	平 成 27 年 4 月 1 日	39	96	〃
		浜之町区自主防災会	平 成 27 年 4 月 1 日	84	193	〃
		釜区防災会	平 成 27 年 12 月 1 日	148	272	〃
		春の迫区防災会	平 成 28 年 1 月 15 日	33	95	〃
		内田区防災会	平 成 29 年 4 月 1 日	107	201	〃
天神木区防災会	平 成 29 年 6 月 1 日	59	136	〃		
志岐山区防災会	平 成 29 年 12 月 1 日	14	31	〃		
計		3 6 5 組 織		45,785	102,750	

消 防 通 信

1 月別 119 番着信状況

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区分	火災	救急	災害他	間違い	いた ずら	問合せ	通報 訓練	回線 試験	転送	その他	合計
1月	4	592	9	19	0	20	51	48	4	40	787
2月	1	457	11	18	0	14	108	39	3	29	680
3月	5	491	6	20	1	12	159	90	2	25	811
4月	10	479	9	14	0	13	64	62	4	23	678
5月	11	486	8	19	2	24	96	64	6	36	752
6月	2	417	12	14	1	28	119	73	3	60	729
7月	5	490	20	25	0	22	66	56	3	34	721
8月	6	575	19	22	2	43	46	56	7	47	823
9月	5	483	13	25	0	31	124	74	6	33	794
10月	5	469	13	16	0	20	120	66	10	30	749
11月	9	489	19	20	0	28	166	47	4	41	823
12月	2	481	9	29	0	12	169	50	2	25	779
合計	65	5,909	148	241	6	267	1,288	725	54	423	9,126

(同報含む)

2 市町別災害出動覚知方法

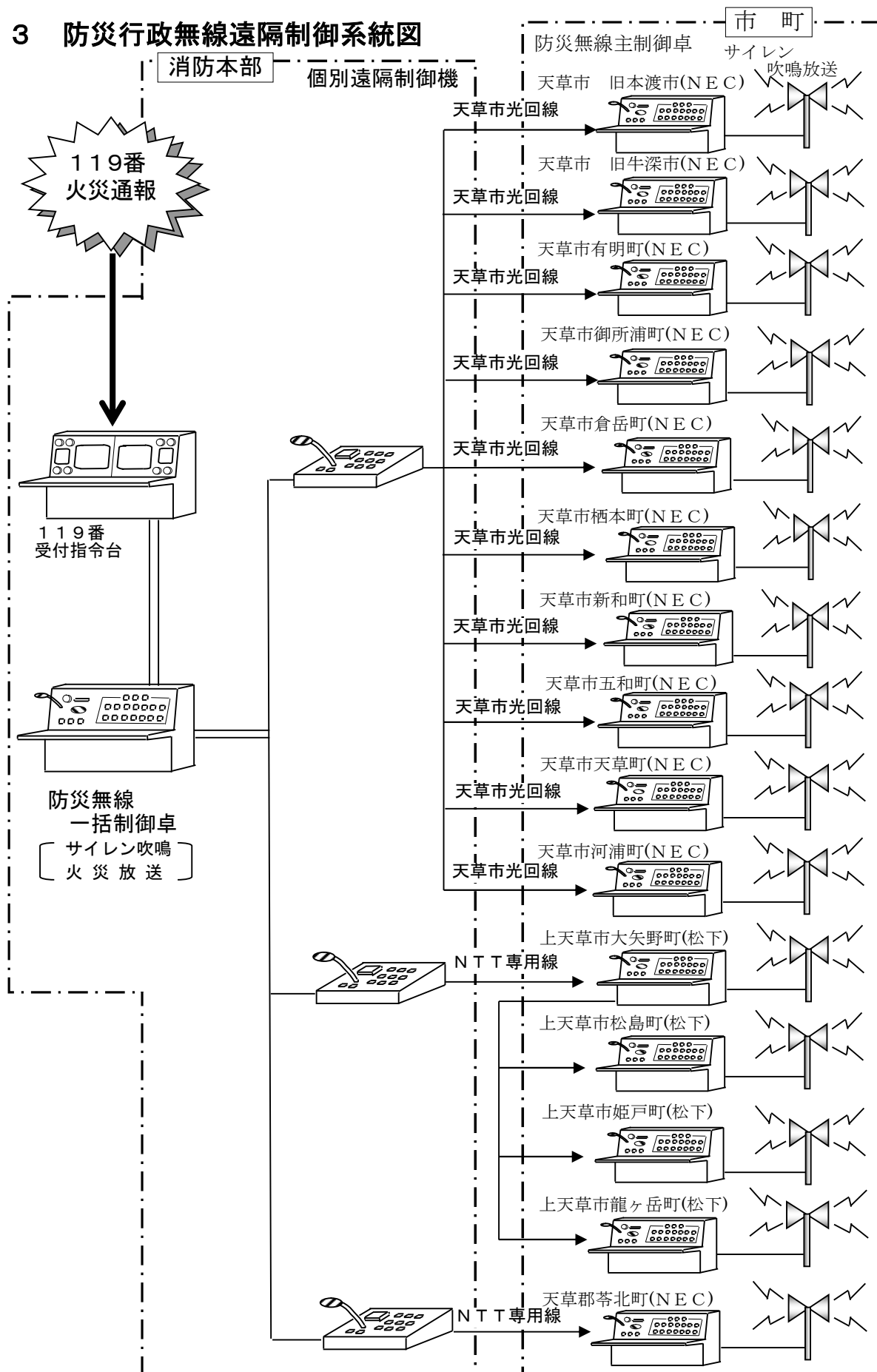
平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	119			加入 電話	駆け 付け	緊急 通報	有線 電話	その他	合 計
	加入電話	携帯	I P						
天 草 市	2,051	1,326	387	226	56	74	0	276	4,396
旧本渡市	629	624	281	57	1	25		12	1,629
旧牛深市	296	191	102	25	2	4		12	632
有明町	166	88	1	16	6	9		0	286
御所浦町	141	55	0	43	21	5		236	501
倉岳町	113	35	0	17	4	3		0	172
栖本町	96	21	0	4	0	6		0	127
新和町	86	44	0	11	2	3		3	149
五和町	238	119	2	23	4	9		8	403
天草町	120	60	1	17	15	1		2	216
河浦町	166	89	0	13	1	9	0	3	281
上天草市	756	496	185	73	28	37		29	1,604
大矢野町	353	267	99	43	16	21		17	816
松島町	194	147	85	16	8	8		7	465
姫戸町	74	33	0	2	0	3		4	116
龍ヶ岳町	135	49	1	12	4	5		1	207
天草郡苓北町	165	72	28	23	4	3		6	301
合 計	2,972	1,894	600	322	88	114	0	311	6,301

※管外発生 4 件

(有線電話～河浦町有線放送用緊急電話)

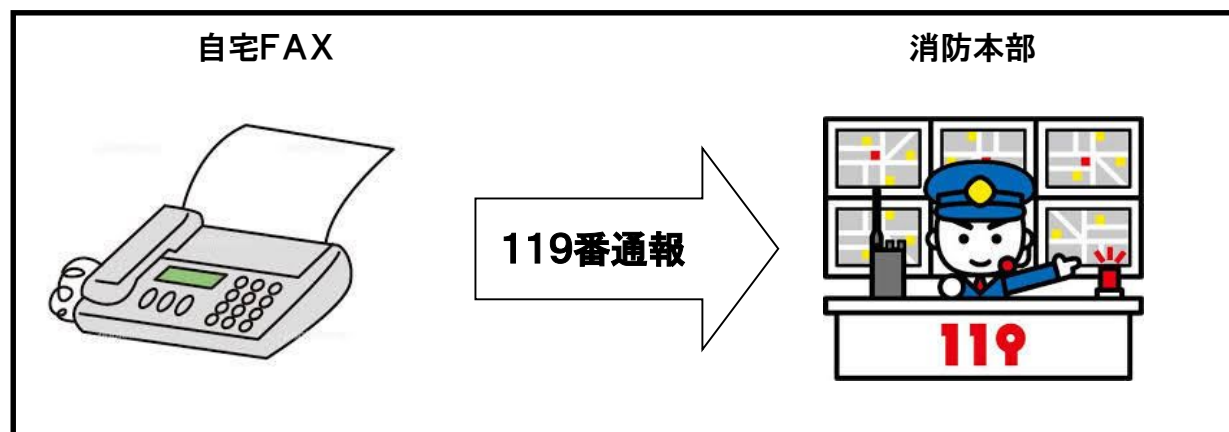
3 防災行政無線遠隔制御系統図



4 聴覚言語障害者に対するシステム

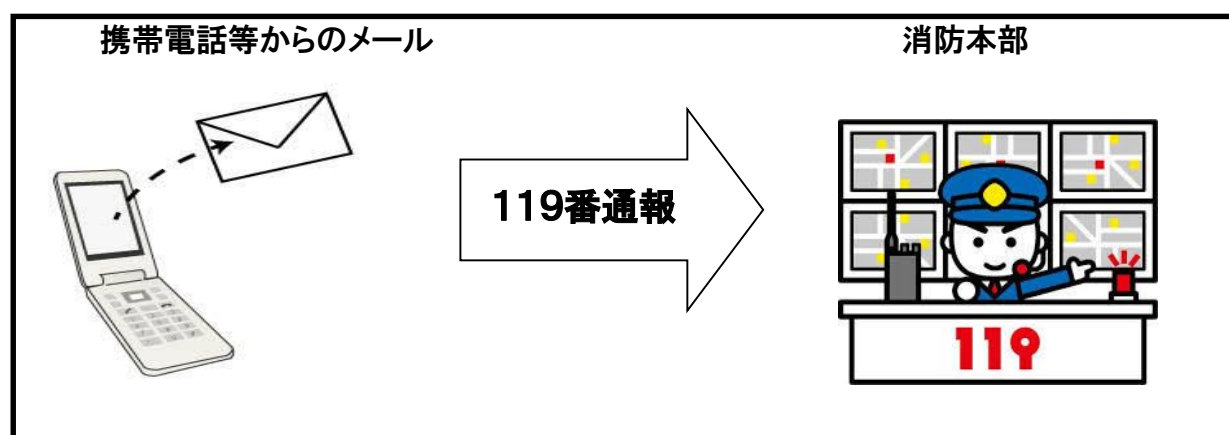
FAX 119

「FAX 119」とは、自宅等のFAXから通報内容が記入できる専用の用紙を、消防本部の通信指令センターへFAXすることにより、119番通報を行うことができるサービスです。現在の登録者数は15名となっています。



メール 119

「メール 119」とは、携帯電話や自宅パソコンなどのインターネットのできる端末機を利用してメールにより消防本部の指令センターへ119番通報を行うことができるサービスです。現在の登録者数は3名となっています。



5 聴覚言語障害者 FAX119 及びメール 119 受信状況

※受信なし

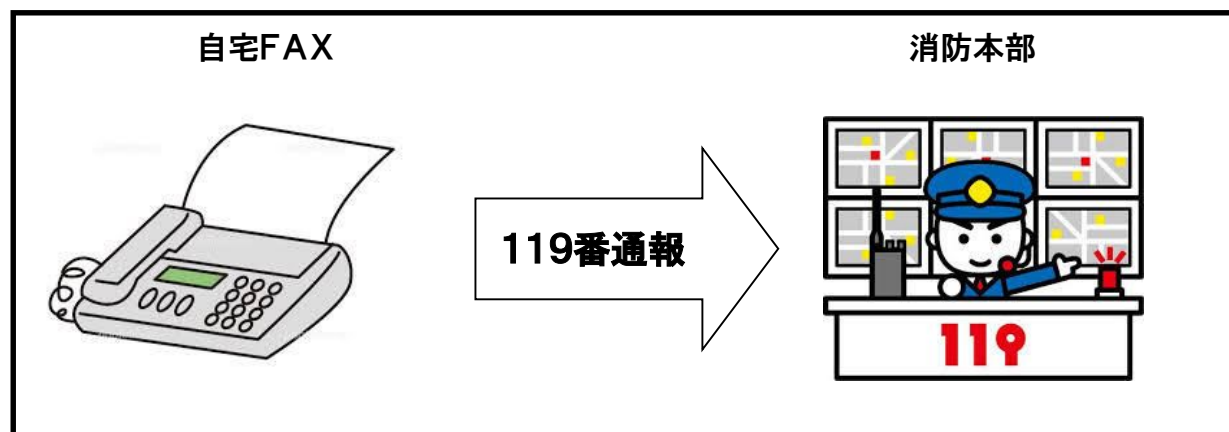
平成31年1月1日～令和元年12月31日

4 聴覚言語障害者に対するシステム

FAX 119

「FAX 119」とは、自宅等のFAXから通報内容が記入できる専用の用紙を、消防本部の通信指令センターへFAXすることにより、119番通報を行うことができるサービスです。

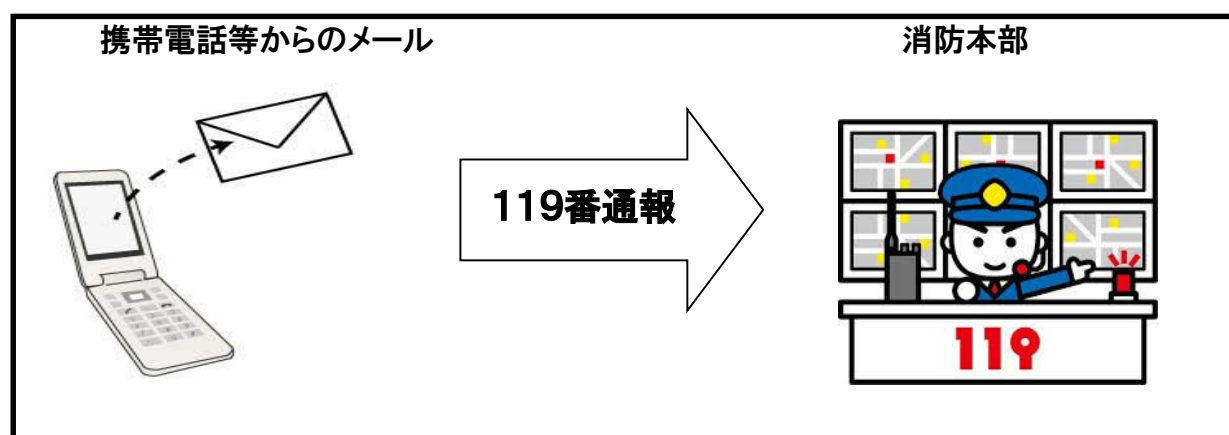
現在の登録者数は15名となっています。



メール 119

「メール 119」とは、携帯電話や自宅パソコンなどのインターネットのできる端末機を利用してメールにより消防本部の指令センターへ119番通報を行うことができるサービスです。

現在の登録者数は3名となっています。



6 月別気象及び注意報・警報発表状況(天草地方)

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	年 間
天 候	晴	17	12	19	19	21	14	10	15	18	22	21	8	196
	曇	13	11	8	6	8	12	12	8	8	7	5	17	115
	雨	1	5	4	5	2	4	9	8	4	2	4	6	54
	雪													0
最多風向		北北西	東北東	北西	東北東	東北東	東北東	南	東北東	東北東	東北東	東北東	東北東	
風速	最高	14.4	18.4	14.2	15.5	14.8	24.6	17.3	14.6	32.4	18.4	11.1	15.4	32.4
(m/s)	平均	1.2	1.6	1.6	1.5	1.4	1.6	1.4	1.5	1.6	1.6	1.3	1.3	1.5
気温	最高	14.3	19.3	21.2	25.5	31	30.4	35	35.3	33.8	29	22.4	21.8	35.3
(℃)	最低	0.6	1	2.4	4.4	10.2	16.5	19.6	18.7	18.6	12.1	4.9	1.3	0.6
	平均	7.5	8.9	11.1	15.1	19.7	22.7	25.6	27	25.4	20.5	14.4	10.1	17.3
湿度	最高	99.4	99.7	99.7	99.7	99.7	99.7	99.9	99.9	99.9	99.7	99.9	99.9	99.9
(%)	最低	42.2	50.2	21.1	31.9	26.1	37.7	66.6	54.7	57.2	55.8	29.7	55.8	21.1
	平均	85.0	86.9	84.0	84.7	80.1	89.8	95.5	91.6	92.0	90.1	88.0	88.1	88.0
平均気圧		1019.9	1017.9	1013.5	1011.3	1009.2	1003.8	1004.3	1004.0	1009.2	1012.4	1017.1	1019.7	1011.9
降雨量		36	118	146.5	81.5	68	312.5	486	279.5	116.5	113	39	118	1914.5
注 意 報	波 浪	5	4	7	2	2	4	3	6	3	2	3	2	43
	風 雪													0
	大 雨				1		2	5	8	3	1			20
	洪 水						1	5	3	2	1			12
	雷		2	5	3	3	5	9	8	16	4	2	2	59
	強 風	13	9	10	7	7	7	5	9	4	10	6	10	97
	高 潮	1	1	1	2	1	2	2	2	3	6	2	1	24
	霜			7	1							1		9
	乾 燥	6	1	6	2	5	2		2		1			25
	低 温													0
	濃 霧				2			1					1	4
	大 雪													0
	津 波													0
	着雪氷													0
	浸 水													0
警 報	暴 風								2	1				3
	暴風雪													0
	大 雨						1	2	3					6
	洪 水						1	1		1				3
	高 潮									4	3			7
	波 浪								2	1				3
	大 雪													0
火災気象通報		3		7	9	5			2	1	3			30
合 計		28	17	43	29	23	25	33	47	39	31	14	16	345

※注意報・警報は熊本地方気象台発表

5 月別気象及び注意報・警報発表状況(天草地方)

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	年 間
天 候	晴	17	12	19	19	21	14	10	15	18	22	21	8	196
	曇	13	11	8	6	8	12	12	8	8	7	5	17	115
	雨	1	5	4	5	2	4	9	8	4	2	4	6	54
	雪													0
最多風向		北北西	東北東	北西	東北東	東北東	東北東	南	東北東	東北東	東北東	東北東	東北東	
風速	最高	14.4	18.4	14.2	15.5	14.8	24.6	17.3	14.6	32.4	18.4	11.1	15.4	32.4
(m/s)	平均	1.2	1.6	1.6	1.5	1.4	1.6	1.4	1.5	1.6	1.6	1.3	1.3	1.5
気温	最高	14.3	19.3	21.2	25.5	31	30.4	35	35.3	33.8	29	22.4	21.8	35.3
(℃)	最低	0.6	1	2.4	4.4	10.2	16.5	19.6	18.7	18.6	12.1	4.9	1.3	0.6
	平均	7.5	8.9	11.1	15.1	19.7	22.7	25.6	27	25.4	20.5	14.4	10.1	17.3
湿度	最高	99.4	99.7	99.7	99.7	99.7	99.7	99.9	99.9	99.9	99.7	99.9	99.9	99.9
(%)	最低	42.2	50.2	21.1	31.9	26.1	37.7	66.6	54.7	57.2	55.8	29.7	55.8	21.1
	平均	85.0	86.9	84.0	84.7	80.1	89.8	95.5	91.6	92.0	90.1	88.0	88.1	88.0
平均気圧		1019.9	1017.9	1013.5	1011.3	1009.2	1003.8	1004.3	1004.0	1009.2	1012.4	1017.1	1019.7	1011.9
降雨量		36	118	146.5	81.5	68	312.5	486	279.5	116.5	113	39	118	1914.5
注 意 報	波 浪	5	4	7	2	2	4	3	6	3	2	3	2	43
	風 雪													0
	大 雨				1		2	5	8	3	1			20
	洪 水						1	5	3	2	1			12
	雷		2	5	3	3	5	9	8	16	4	2	2	59
	強 風	13	9	10	7	7	7	5	9	4	10	6	10	97
	高 潮	1	1	1	2	1	2	2	2	3	6	2	1	24
	霜			7	1							1		9
	乾 燥	6	1	6	2	5	2		2		1			25
	低 温													0
	濃 霧				2			1					1	4
	大 雪													0
	津 波													0
	着雪氷													0
	浸 水													0
警 報	暴 風								2	1				3
	暴風雪													0
	大 雨						1	2	3					6
	洪 水						1	1		1				3
	高 潮									4	3			7
	波 浪								2	1				3
	大 雪													0
火災気象通報		3		7	9	5			2	1	3			30
合 計		28	17	43	29	23	25	33	47	39	31	14	16	345

※注意報・警報は熊本地方気象台発表

火 災 統 計

1 火災概要

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分		令和元年 (A)	平成30年 (B)	増 減 (A - B)
出 火 件 数 (件)		65	67	△ 2
火 災 種 別	建 物	34	27	7
	林 野	3	7	△ 4
	車 両	5	4	1
	船 舶	3	0	3
	航 空 機	0	0	0
	そ の 他	20	29	△ 9
焼 損 棟 数 (棟)		44	42	2
焼 損 程 度	全 焼	18	11	7
	半 焼	0	1	△ 1
	部 分 焼	9	9	0
	ぼ や	17	21	△ 4
建 物 焼 損 面 積 (m ²)		2,315	1,626	689
林 野 焼 損 面 積 (a)		8	40	△ 32
死 者 (人)		1	1	0
(放火自殺者)		(0)	(0)	0
負 傷 者 (人)		14	5	9
り 災 世 帯 (世 帯)		18	21	△ 3
り 災 状 況	全 損	7	5	2
	半 損	0	0	0
	小 損	11	16	△ 5
り 災 人 員 (人)		51	42	9
損 害 額 (千 円)		130,346	79,735	50,611
損 害 種 別	建 物	127,598	77,207	50,391
	林 野	200	203	△ 3
	車 両	1,324	1,827	△ 503
	船 舶	828	0	828
	航 空 機	0	0	0
	そ の 他	396	498	△ 102

2 火災種別出火件数の構成比率

平成31年1月1日～令和元年12月31日

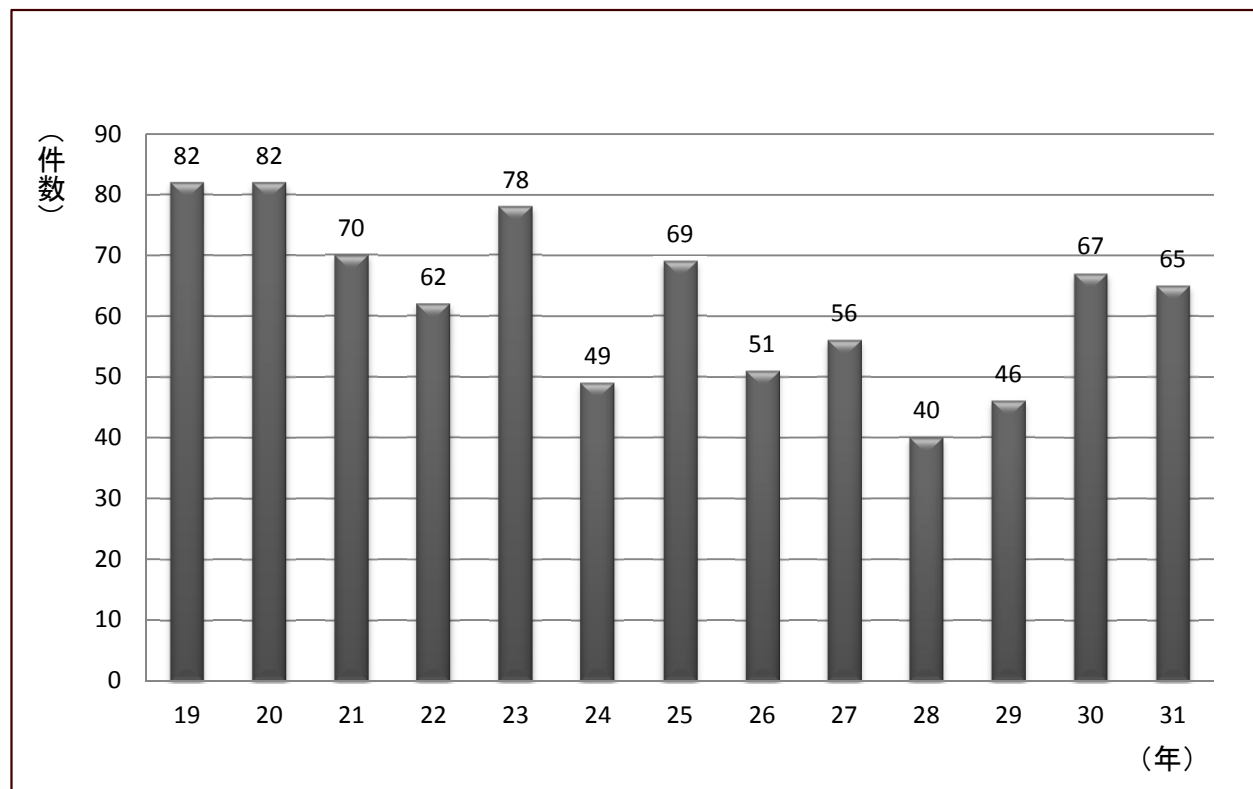
区 分	令和元年	平成30年
建物火災	52%	40%
林野火災	5%	11%
車両火災	8%	6%
船舶火災	5%	0%
航空機火災	0%	0%
その他火災	31%	43%
合 計	100%	100%

3 1日当たり及び1件当たりの火災状況

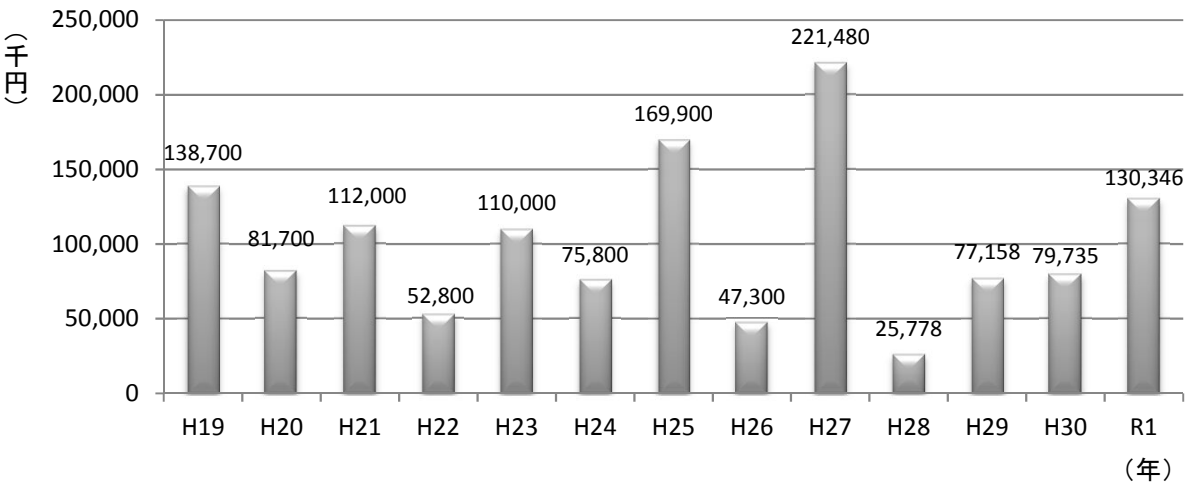
平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分		平成31・令和元年	平成30年
全火災1日当たり	出火件数(件)	0.18	0.18
	損害額(千円)	357	218
	建物焼損面積(m ²)	6.34	4.45
全火災1件当たり	損害額(千円)	2,005	1,190
建物火災1件当たり	損害額(千円)	3,753	2,855
	建物焼損面積(m ²)	68.1	59.6
	焼損棟数(棟)	1.29	1.44
	罹災世帯数(世帯)	0.53	0.74
	罹災人員(人)	1.50	1.48
林野火災1件当たり	損害額(千円)	67	29
	林野損害面積(a)	3	6

4 火災発生件数の推移



5 火災損害額の推移



6 令和元年中の主な火災

平成31年1月1日～令和元年12月31日

火災種別	出火日時	出火場所	焼損棟数	焼損面積 (m^2 ・a)	罹災世帯数	罹災人員	死者	負傷者	損害額(千円)	出火原因
建物	4月 1日 13時 50分	天草市新和町	4棟	180	1	7			18,932	不明
建物	5月 10日 11時 28分	天草市天草町	3棟	188	2	2			12,689	延長コードの短絡
建物	8月 23日 22時 44分	上天草市松島町	2棟	879				1	72,218	モーターの過熱
建物	12月 23日 3時 10分	上天草市大矢野町	1棟	94	1	3	1		1,178	放火

※損害額10,000千円以上又は死者が発生した火災

7 月別火災発生状況

区 分	出火件数							焼損面積		損害額（千円）			
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	建 物 (m^2)	林 野 (a)	合 計	建 物	林 野	車 両
1月	4	1		1			2	134		2,788	2,631		150
2月	1	1								10	10		
3月	5	3					2	1		499	148		
4月	10	5		1			4	339		20,647	20,582		65
5月	11	5	1				5	307	1	18,885	18,825	60	
6月	2	1					1			4	4		
7月	5	4					1			111	110		
8月	6	4		1			1	942		72,999	72,867		125
9月	5	4			1			122		7,809	7,809		
10月	5	2			1		2	366	3	3,956	3,215	126	
11月	9	2	2	2	1		2	6	4	1,373	132	14	984
12月	2	2						98		1,265	1,265		
合 計	65	34	3	5	3		20	2,315	8	130,346	127,598	200	1,324

平成31年1月1日～令和元年12月31日

			焼 損 棟 数								り災世帯数				り 災 人 員	死 者	負傷者			
船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計	火 元				類 焼				合 計	全 損	半 損			小 損	消 防 職 員	消 防 団 員	そ の 他
				全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や									
		7	4	1				1			2	2	1		1	4				
			1				1					1			1	2			1	
		351	3			1	2					2			2	4				
			8	3		1	1	1		2		2	1		1	12			1	
			7	3		1	1			2		4	2		2	9				
			1				1													
		1	4				4					1			1	5				
		7	5	2			2	1				1			1	2		1	4	
			4	1		1	2					3	1		2	9		1	4	
600		15	3	2				1				1	1			1			1	
228		15	2			1	1												1	
			2	2								1	1			3	1			
828		396	44	14		5	15	4		4	2	18	7		11	51	1	1	12	

8 市町別火災発生状況

区 分	出火件数							焼損面積		損害額（千円）			
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	建 物 (m^2)	林 野 (a)	合 計	建 物	林 野	車 両
天 草 市	40	25	3	4	1		7	1,217	8	48,545	46,139	200	1,233
旧 本 渡 市	9	5		1			3	15		914	761		150
旧 牛 深 市	6	3	1	1	1			148	2	3,530	2,865		65
有 明 町	6	4		1			1	9		221	184		37
御 所 浦 町													
倉 岳 町	4	2		1			1	11		1,309	416		893
栖 本 町	2	2						204		1,235	1,140		88
新 和 町	3	2	1					182	2	18,975	18,949	14	
五 和 町	2	1					1			6	6		
天 草 町	3	3						296		18,795	18,795		
河 浦 町	5	3	1				1	352	4	3,560	3,023	186	
上 天 草 市	23	9		1	2		11	1,098		81,782	81,459		91
大 矢 野 町	15	6			1		8	98		1,459	1,455		
松 島 町	5	2		1			2	880		72,339	72,248		91
姫 戸 町													
龍ヶ岳町	3	1			1		1	120		7,984	7,756		
天草郡苓北町	2						2			19			
合 計	65	34	3	5	3		20	2,315	8	130,346	127,598	200	1,324

平成31年1月1日～令和元年12月31日

			焼 損 棟 数									り災世帯数				り 災 人 員	死 者	負傷者		
船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計	火 元				類 焼				合 計	全 損	半 損	小 損			消 防 職 員	消 防 団 員	そ の 他
				全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や									
600		373	34	10		4	11	3		4	2	13	5		8	37				7
		3	5	1		1	3					2			2	6				2
600			6	2			1	1			2	4	2		2	8				1
			4			2	2					1			1	5				1
			2	1			1													1
		7	2	2																2
		12	5	1		1		1		2		2	1		1	9				
			1				1					1			1	5				
			5	2			1			2		3	2		1	4				
		351	4	1			2	1												
228		4	10	4		1	4	1				5	2		3	14	1	1	1	5
		4	6	2			4					3	1		2	10	1			2
			3	1		1		1				1			1	1		1	1	
228			1	1								1	1			3		1		2
		19																		
828		396	44	14		5	15	4		4	2	18	7		11	51	1	1	1	12

9 出火原因別火災発生状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分	合計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
たばこ	1	1					
こんろ	3	2					1
かまど	1	1					
風呂かまど							
炉							
焼却炉							
ストーブ							
こたつ							
ボイラー							
煙突・煙道	1	1					
排気管	1			1			
電気機器							
電気装置	2	2					
電灯・電話等の配線	7	4			1		2
内燃機関							
配線器具	4	3			1		
火あそび	1	1					
マッチ・ライター	2			1	1		
たき火	20	4	3	1			12
溶接機・溶断機							
灯火	2	2					
衝突の火花							
取灰							
火入れ							
放火	2	2					
放火の疑い							
その他	7	4					3
不明・調査中	11	7		2			2
合 計	65	34	3	5	3		20

救 急 業 務

1 救急概要

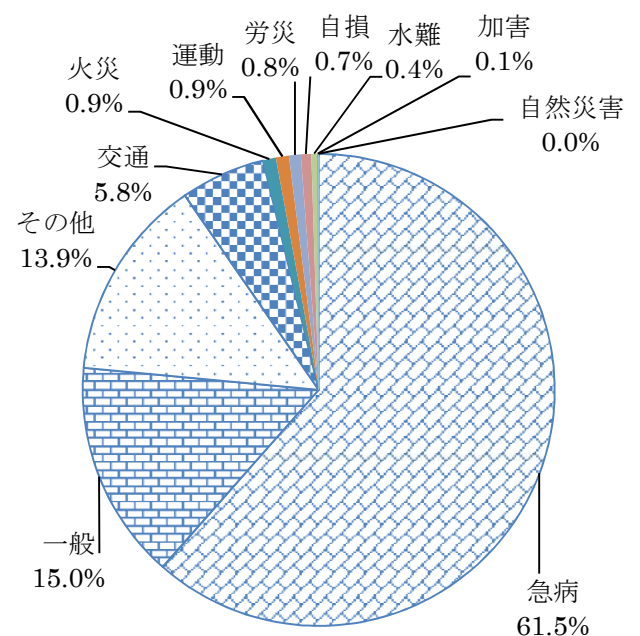
平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分		事 故 種 別											一 日 平 均	合 計
		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		
出場件数		56		22	357	50	54	920	7	40	3,768	850	16.8	6,124
搬 送 人 員	男	7		8	164	43	33	354	2	10	1,728	373	7.5	2,722
	女	2		2	136	3	20	489	4	13	1,636	396	7.4	2,701
	合計	9		10	300	46	53	843	6	23	3,364	769	14.9	5,423
	管外			1				1	1		1			4
不搬送		47		12	77	4	2	77	1	17	408	82		727

2 事故種別の順位

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分		出場件数		搬送人員	
順位	種 別	件数	比率 (%)	人数	比率 (%)
1	急 病	3,768	61.5	3,364	62.0
2	一般負傷	920	15.0	843	15.6
3	そ の 他	850	13.9	769	14.2
4	交通事故	357	5.8	300	5.5
5	火 災	56	0.9	9	0.2
6	運動競技	54	0.9	53	1.0
7	労働災害	50	0.8	46	0.8
8	自損行為	40	0.7	23	0.4
9	水 難	22	0.4	10	0.2
10	加 害	7	0.1	6	0.1
11	自然災害	0	0	0	0
合 計		6,124	100.0	5,423	100.0



1 救急概要

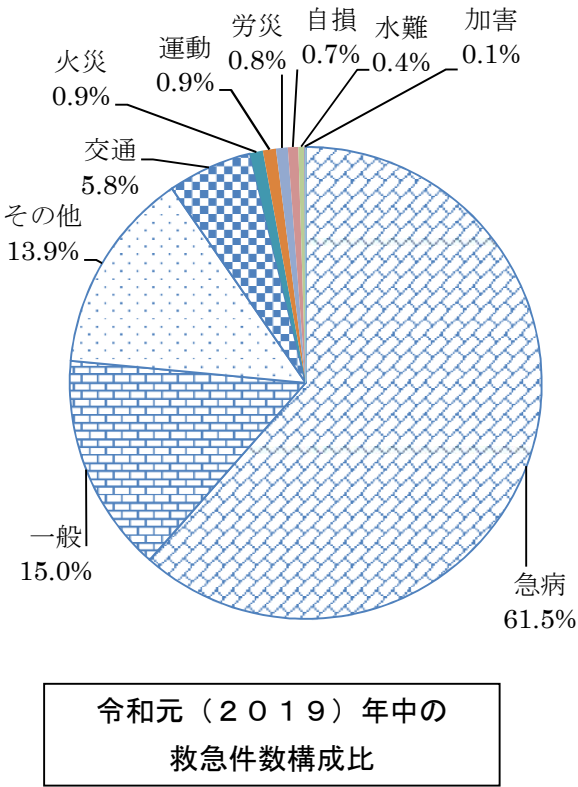
平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分		事 故 種 別											一 日 平 均	合 計
		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		
出場件数		56		22	357	50	54	920	7	40	3,768	850	16.8	6,124
搬 送 人 員	男	7		8	164	43	33	354	2	10	1,728	373	7.5	2,722
	女	2		2	136	3	20	489	4	13	1,636	396	7.4	2,701
	合計	9		10	300	46	53	843	6	23	3,364	769	14.9	5,423
	管外			1				1	1		1			4
不搬送		47		12	77	4	2	77	1	17	408	82		727

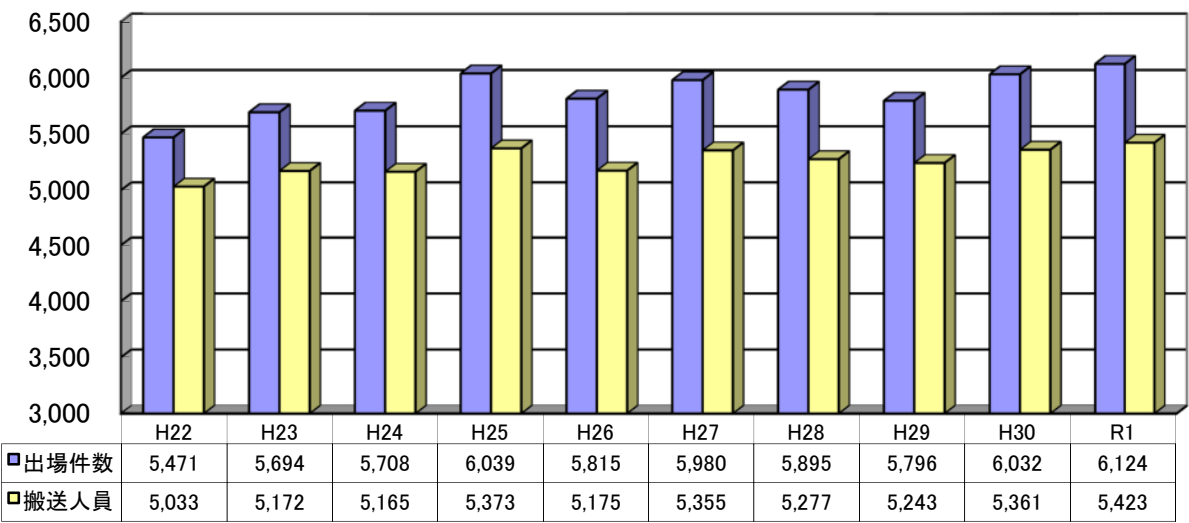
2 事故種別の順位

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分		出場件数		搬送人員	
順位	種 別	件数	比率 (%)	人数	比率 (%)
1	急 病	3,768	61.5	3,364	62.0
2	一般負傷	920	15.0	843	15.6
3	そ の 他	850	13.9	769	14.2
4	交通事故	357	5.8	300	5.5
5	火 災	56	0.9	9	0.2
6	運動競技	54	0.9	53	1.0
7	労働災害	50	0.8	46	0.8
8	自損行為	40	0.7	23	0.4
9	水 難	22	0.4	10	0.2
10	加 害	7	0.1	6	0.1
11	自然災害	0	0	0	0
合 計		6,124	100.0	5,423	100.0



3 救急需要の推移



4 ヘリコプターによる搬送件数の推移

年	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
件 数	38 (3)	27	23	29 (52)	29 (51)	39 (60)	24 (63)	41 (43)	37 (26)	17 (34)	19 (50)

() 書きはドクターヘリ件数

5 事故種別・年齢区分別救急搬送状況

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高齢者	合 計
火 災				4	5	9
自 然 災 害						
水 難			2	4	4	10
交 通 事 故		2	33	128	137	300
労 働 災 害				31	15	46
運 動 競 技			29	18	6	53
一 般 負 傷		34	16	110	683	843
加 害				2	4	6
自 損 行 為			2	15	6	23
急 病	3	77	71	678	2,535	3,364
そ の 他	10	15	10	141	593	769
合 計	13	128	163	1,131	3,988	5,423
比率 (%)	0.2	2.4	3.0	20.9	73.5	100.0

備考

「新生児」・・・生後 28 日未満の者
「乳幼児」・・・生後 28 日以上満 7 歳未満の者
「少 年」・・・満 7 歳以上満 18 歳未満の者
「成 人」・・・満 18 歳以上満 65 歳未満の者
「高齢者」・・・満 65 歳以上の者

6 時間別救急出場件数及び搬送人員

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分		事 故 種 別											合 計
		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
0～ 2	出場件数	2		1	3			22	2		175	15	220
	搬送人員	1		1	3			18	2		157	13	195
2～ 4	出場件数	1			3			19		2	145	16	186
	搬送人員				1			19		1	137	14	172
4～ 6	出場件数	2		2	10			29			158	11	212
	搬送人員	1		1	8			25			144	6	185
6～ 8	出場件数	2		2	34	1		92	1	5	320	21	478
	搬送人員	1			30	1		89	1	2	285	16	425
8～10	出場件数	3			41	10	6	155		2	450	107	774
	搬送人員				32	10	6	146		1	403	95	693
10～12	出場件数	6		9	52	14	19	110	1	6	454	158	829
	搬送人員			4	45	12	19	98	1	4	393	150	726
12～14	出場件数	10		1	53	10	6	101		3	390	163	737
	搬送人員			1	42	9	5	88		3	349	157	654
14～16	出場件数	20		4	49	7	6	95	1	6	345	137	670
	搬送人員	5		1	42	7	5	93	1	1	302	123	580
16～18	出場件数	5		1	45	8	6	112		4	375	87	643
	搬送人員			1	41	7	6	102		2	329	78	566
18～20	出場件数	2			42		6	89		5	382	71	597
	搬送人員				38		7	81		3	348	61	538
20～22	出場件数	2		1	13		4	68		4	322	40	454
	搬送人員			1	8		4	58		4	285	34	394
22～24	出場件数	1		1	12		1	28	2	3	252	24	324
	搬送人員	1			10		1	26	1	2	232	22	295
合計	出場件数	56		22	357	50	54	920	7	40	3,768	850	6,124
	搬送人員	9		10	300	46	53	843	6	23	3,364	769	5,423

7 曜日別月別救急出場件数

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分		火 災	自然 災害	水 難	交通事 故	労働災 害	運動競 技	一般負 傷	加 害	自損行 為	急 病	その他				合 計
												転院搬 送	医師搬 送	資材搬 送	その他	
曜 日 別	月	6		5	53	10	5	147	1	4	551	103			9	894
	火	9		1	64	8	1	126	1	6	541	131			7	895
	水	9			64	9	2	121	2	8	499	131			8	853
	木	9		4	42	9	5	136	1	5	492	113			5	821
	金	8		2	58	7	5	125		4	542	147			10	908
	土	6		4	43	4	18	133		6	562	90			9	875
	日	9		6	33	3	18	132	2	7	581	77			10	878
合 計		56		22	357	50	54	920	7	40	3,768	792			58	6,124
月 別	1 月	4		1	38	5	1	66	1	5	391	90			6	608
	2 月	2		1	13	3	2	81		3	293	60			7	465
	3 月	3		2	31	4	3	84	1	1	308	63			4	504
	4 月	9		5	22	2	3	72	2	7	305	66			3	496
	5 月	6			32	6	7	77		3	286	86			2	505
	6 月	2		3	21	5	8	66		3	258	61			3	430
	7 月	4		5	37	4	5	67		6	321	59			10	518
	8 月	6		2	38	3	6	83		1	392	63			8	602
	9 月	5		2	29	4	6	88		4	288	68			3	497
	10 月	5			35	5	5	82	2	4	292	61			2	493
	11 月	7			35	5	4	72		3	322	58			7	513
	12 月	3		1	26	4	4	82	1		312	57			3	493

8 現場到着所要時間別出場件数

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	3 分未満	3 分以上 5 分未満	5 分以上 10 分未満	10 分以上 20 分未満	20 分以上	合 計
急 病	77	283	1,722	1,490	196	3,768
交 通 事 故	4	18	148	158	29	357
一 般 負 傷	15	65	413	379	48	920
そ の 他	26	150	528	326	49	1,079
合 計	122	516	2,811	2,353	322	6,124
比率 (%)	2.0	8.4	46.0	38.4	5.2	100.0
全国比率 (%)	0.9	6.0	61.6	29.5	2.0	100.0
県比率 (%)	1.0	6.0	62.7	28.0	2.3	100.0
平均時間(分)	天草		全国		熊本県	
	9.8		8.7		8.6	

9 収容所要時間別搬送人員

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	救急出場から医療機関等に収容するまでに要した時間						
	10 分未満	10～20 分	20～30 分	30～60 分	60～120 分	120 分以上	合 計
急 病		153	576	2, 149	472	14	3, 364
交 通 事 故		3	51	196	48	2	300
一 般 負 傷	1	25	122	549	141	5	843
そ の 他		27	189	423	235	42	916
合 計	1	208	938	3, 317	896	63	5, 423
比率（％）	0. 1	3. 8	17. 2	61. 2	16. 5	1. 2	100. 0
全国比率（％）		2. 8	24. 6	63. 0	9. 2	0. 4	100. 0
県比率（％）		3. 0	26. 0	62. 9	7. 8	0. 3	100. 0
平均時間(分)	天草		全国			熊本県	
	45. 0		39. 5			38. 4	

１０ 傷病程度別搬送人員

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	死亡		重症		中等症		軽症		その他		小計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
火 災			1	1	5		1	1			7	2	9
自然災害													
水 難	1	2			2		5				8	2	10
交通事故	2		6	5	53	32	103	99			164	136	300
労働災害			9	2	18	1	16				43	3	46
運動競技				1	8	6	25	13			33	20	53
一般負傷	12	4	48	106	124	207	170	172			354	489	843
加 害					1	2	1	2			2	4	6
自損行為	1	3	3		5	7	1	3			10	13	23
急 病	64	36	191	169	813	746	660	678		7	1,728	1,636	3,364
そ の 他	1	1	74	116	249	237	46	40	3	2	373	396	769
合 計	81	46	332	400	1,278	1,238	1,028	1,008	3	9	2,722	2,701	5,423
	127		732		2,516		2,036		12		5,423		
比率(%)	2.4		13.5		46.4		37.5		0.2		100.0		

備 考

「死 亡」・・・初診時において死亡が確認されたもの

「重 症」・・・３週間以上の入院加療を必要とするもの

「中等症」・・・重症又は軽症以外のもの

「軽 症」・・・入院加療を必要としないもの

１１ 医療機関別搬送人員

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	救急告示機関		その他の機関		その他の場所		合 計
	管 内	管 外	管 内	管 外	管 内	管 外	
急 病	2,605	499	244	7		9	3,364
交 通 事 故	256	37	7				300
一 般 負 傷	672	130	38	2		1	843
そ の 他	708	179	12	1		16	916
合 計	4,241	845	301	10		26	5,423

1 2 事故種別・理由別不搬送状況

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	緊急性なし	傷者なし	拒否	酩酊	死亡	現場処置	いた誤 たずら報	中継	その他	合計
火 災	2	43			1				1	47
自然災害										
水 難		1	1		6	2			2	12
交通事故	14	18	2			17		1	25	77
労働災害			1			1		2		4
運動競技						1		1		2
一般負傷	5		6		2	24		38	2	77
加 害						1				1
自損行為					15				2	17
急 病	26	2	22	2	71	86	1	178	20	408
そ の 他	3	7	3	2	1	1	38	18	9	82
合 計	50	71	35	4	96	133	39	238	61	727

1 3 市町別医療機関数

令和 2 年 3 月 31 日現在

区 分	病 院			診 療 所			合 計			
	国公立	公 的	私 立	国公立	公 的	私 立	国公立	公 的	私 立	合計
天 草 市	5		9	1		60	6		69	75
旧 本 渡 市	1		5			37	1		42	43
旧 牛 深 市	1		2			7	1		9	10
有 明 町			1			2			3	3
御 所 浦 町				1		1	1		1	2
倉 岳 町						2			2	2
栖 本 町	1					1	1		1	2
新 和 町	1						1			1
五 和 町			1			5			6	6
天 草 町						2			2	2
河 浦 町	1					3	1		3	4
上 天 草 市	1			2		16	3		16	19
大 矢 野 町				1		11	1		11	12
松 島 町				1		2	1		2	3
姫 戸 町						3			3	3
龍 ケ 岳 町	1						1			1
天草郡苓北町			3			2			5	5
合 計	6		12	3		78	9		90	99

14 救急隊員の行った処置

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	合 計
止 血	14	19	83	16	132
固 定	19	202	140	55	416
人 工 呼 吸	6	26		6	12
酸 素 吸 入	878		91	326	1,321
保 温	35	1	5	24	65
被 覆	12	64	154	30	260
心 マ ッ サ ー ジ	1				1
心 肺 蘇 生 法	102	3	21	12	138
(自動式心マッサージ器)					
在 宅 療 法	71		7	3	81
血 圧 測 定	3,220	298	816	887	5,221
心 音 ・ 呼 吸 音 聴 取	323	35	42	58	458
血 中 酸 素 飽 和 度 測 定	3,253	299	817	901	5,270
心 電 図 測 定	2,336	91	270	561	3,258
気 道 確 保	135	4	27	23	189
(経鼻エアウェイ)					
(喉頭鏡・鉗子等)			6		6
(ラリングアルマスク等)	6		2	1	9
(気管挿管チューブ)	6		5	6	13
除 細 動	14		1	1	16
静 脈 路 確 保	10		2	2	14
薬 剤 投 与	7		1	2	10
そ の 他			1	1	2
合 計	10,436	1,042	2,478	2,908	16,864

() は器具を使用したものの内訳

15 市町別救急発生状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	発 生 件 数	搬 送 人 員
天 草 市	34		10	268	38	35	605	4	24	2,400	625	4,043	3,731
旧本渡市	9		2	162	14	17	222	1	10	874	288	1,599	1,468
旧牛深市	5		2	25	9	4	90	1	4	337	138	615	576
有 明 町	5			18	1	3	40	1	1	183	21	273	245
御所浦町				1	2	1	44			200	17	265	262
倉 岳 町	2			9			20			128	9	168	158
栖 本 町	3			1	1		22		1	58	37	123	116
新 和 町	3		1	5	2		30		1	64	36	142	133
五 和 町	1			23	7	4	68		5	247	29	384	354
天 草 町	2		3	12	1	1	30		1	149	9	208	174
河 浦 町	4		2	12	1	5	39	1	1	160	41	266	245
上 天 草 市	20		9	78	7	12	233	3	12	1,025	151	1,550	1,420
大矢野町	12		6	34	2	7	131	3	7	517	65	784	702
松 島 町	7		1	33	5	5	60		2	302	33	448	417
姫 戸 町				8			16		2	88	2	116	110
龍ヶ岳町	1		2	3			26		1	118	51	202	191
天 草 郡 天 苓 北 町	2		2	10	3	6	43		4	163	59	292	271
管 轄 外			1				1			1		3	1
市町別発生 合 計	56		22	355	48	53	882	7	40	3,589	835	5,888	5,423
管 内 中 継				1	2	1	38			179	15	236	
救 急 件 数	56		22	357	50	54	920	7	40	3,768	850	6,124	

16 住民に対する応急手当普及啓発指導状況

令和元年 12 月 31 日現在

区 分	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ		上級救命講習		普及員講習		その他の講習		合 計	
	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数
平成 21 年以前	29,509	1,413	554	42	190	4	64,663	1,656	94,916	3,115
22 年	2,027	112	15	3	77	2	4,710	162	6,829	279
23 年	2,187	89	38	3	70	2	4,114	152	6,409	246
24 年	2,820	111	18	3			5,243	160	8,081	274
25 年	2,512	99	52	9	37	2	4,628	162	7,229	272
26 年	2,886	105	15	2	24	2	5,655	189	8,580	298
27 年	2,959	95	14	3	34	2	6,227	201	9,234	301
28 年	3,447	107	14	2	18	2	4,781	167	8,260	278
29 年	3,512	107	11	3	27	1	6,955	197	10,505	308
30 年	3,143	125	12	2			6,123	164	9,278	291
令和元年	2,574	88	17	3	38	2	4,401	182	7,030	275
合 計	57,576	2,451	760	75	553	20	117,500	3,392	176,351	5,937

17 応急手当指導員講習修了者状況

令和 2 年 3 月 31 日現在

区 分	講習Ⅰ修了者	講習Ⅱ修了者	講習Ⅲ修了者	合 計
平成 21 年度以前	79			79
22 年度	6			6
23 年度	6			6
24 年度	6			6
25 年度	6			6
26 年度	6			6
27 年度	6			6
28 年度	8			8
29 年度	6			6
30 年度	8			8
31 年度	6			6
合 計	143			143

講習Ⅰ：救急救命士、救急隊員または消防機関在職中に救急隊員の資格を有していた者で、8 時間の講習を修了した者

講習Ⅱ：上記以外の消防職員（応急手当の普及業務に関し、消防職員と同等以上の知識及び技能を有すると消防長が認める消防団員を含む）または消防職員であった者で、24 時間の講習を修了した者

講習Ⅲ：応急手当普及員の資格を有するもので、16 時間の講習を修了した者

18 救急救命士資格取得状況

令和2年3月31日現在

年 度	取得数(人)	年 度	取得数(人)
平成 7 年度	1 (1)	20 年度	5 (3)
8 年度	1	21 年度	3 (1)
9 年度	2	22 年度	5 (3)
10 年度	3 (1)	23 年度	3 (1)
11 年度	2	24 年度	6 (4)
12 年度	2	25 年度	5 (3)
13 年度	1	26 年度	5 (3)
14 年度	5 (3)	27 年度	6 (4)
15 年度	2	28 年度	5 (3)
16 年度	2	29 年度	4 (3)
17 年度	2	30 年度	5 (2)
18 年度	1	31 年度	2
19 年度	4 (2)		
小 計	28 (7)	合 計	82 (37)

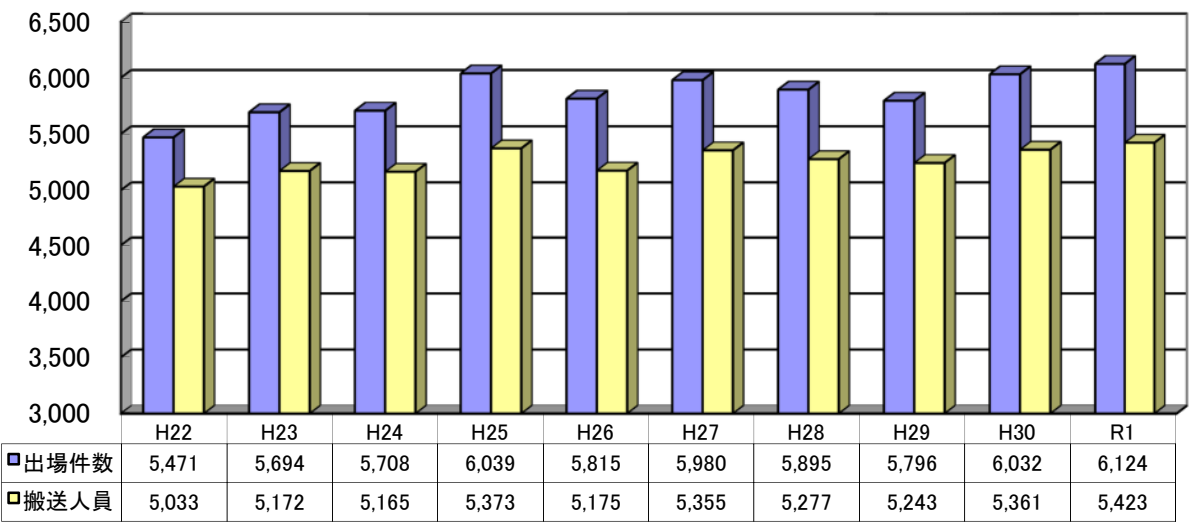
() は入署時既取得者

19 救急救命士気管挿管・薬剤投与認定取得状況

令和2年3月31日現在

年 度	気管挿管資格取得数 (人)	薬剤投与資格取得数 (人)
平成19年度以前	7	10
20 年度	3	7
21 年度	2	5
22 年度	2	12
23 年度	2	8
24 年度	2	2
25 年度	2	6
26 年度	2	2
27 年度	2	6
28 年度	2	1
29 年度	2	9
30 年度	2	5
31 年度	2	6
合 計	32	79

3 救急需要の推移



4 ヘリコプターによる搬送件数の推移

年	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
件 数	38 (3)	27	23	29 (52)	29 (51)	39 (60)	24 (63)	41 (43)	37 (26)	17 (34)	19 (50)

() 書きはドクターヘリ件数

5 事故種別・年齢区分別救急搬送状況

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高齢者	合 計
火 災				4	5	9
自 然 災 害						
水 難			2	4	4	10
交 通 事 故		2	33	128	137	300
労 働 災 害				31	15	46
運 動 競 技			29	18	6	53
一 般 負 傷		34	16	110	683	843
加 害				2	4	6
自 損 行 為			2	15	6	23
急 病	3	77	71	678	2,535	3,364
そ の 他	10	15	10	141	593	769
合 計	13	128	163	1,131	3,988	5,423
比率 (%)	0.2	2.4	3.0	20.9	73.5	100.0

備考

「新生児」・・・生後 28 日未満の者
「乳幼児」・・・生後 28 日以上満 7 歳未満の者
「少 年」・・・満 7 歳以上満 18 歳未満の者
「成 人」・・・満 18 歳以上満 65 歳未満の者
「高齢者」・・・満 65 歳以上の者

6 時間別救急出場件数及び搬送人員

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分		事 故 種 別											合 計
		火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
0～ 2	出場件数	2		1	3			22	2		175	15	220
	搬送人員	1		1	3			18	2		157	13	195
2～ 4	出場件数	1			3			19		2	145	16	186
	搬送人員				1			19		1	137	14	172
4～ 6	出場件数	2		2	10			29			158	11	212
	搬送人員	1		1	8			25			144	6	185
6～ 8	出場件数	2		2	34	1		92	1	5	320	21	478
	搬送人員	1			30	1		89	1	2	285	16	425
8～10	出場件数	3			41	10	6	155		2	450	107	774
	搬送人員				32	10	6	146		1	403	95	693
10～12	出場件数	6		9	52	14	19	110	1	6	454	158	829
	搬送人員			4	45	12	19	98	1	4	393	150	726
12～14	出場件数	10		1	53	10	6	101		3	390	163	737
	搬送人員			1	42	9	5	88		3	349	157	654
14～16	出場件数	20		4	49	7	6	95	1	6	345	137	670
	搬送人員	5		1	42	7	5	93	1	1	302	123	580
16～18	出場件数	5		1	45	8	6	112		4	375	87	643
	搬送人員			1	41	7	6	102		2	329	78	566
18～20	出場件数	2			42		6	89		5	382	71	597
	搬送人員				38		7	81		3	348	61	538
20～22	出場件数	2		1	13		4	68		4	322	40	454
	搬送人員			1	8		4	58		4	285	34	394
22～24	出場件数	1		1	12		1	28	2	3	252	24	324
	搬送人員	1			10		1	26	1	2	232	22	295
合計	出場件数	56		22	357	50	54	920	7	40	3,768	850	6,124
	搬送人員	9		10	300	46	53	843	6	23	3,364	769	5,423

7 曜日別月別救急出場件数

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分		火 災	自然 災害	水 難	交通事 故	労働災 害	運動競 技	一般負 傷	加 害	自損行 為	急 病	その他				合 計
												転院搬 送	医師搬 送	資材搬 送	その他	
曜 日 別	月	6		5	53	10	5	147	1	4	551	103			9	894
	火	9		1	64	8	1	126	1	6	541	131			7	895
	水	9			64	9	2	121	2	8	499	131			8	853
	木	9		4	42	9	5	136	1	5	492	113			5	821
	金	8		2	58	7	5	125		4	542	147			10	908
	土	6		4	43	4	18	133		6	562	90			9	875
	日	9		6	33	3	18	132	2	7	581	77			10	878
合 計		56		22	357	50	54	920	7	40	3,768	792			58	6,124
月 別	1 月	4		1	38	5	1	66	1	5	391	90			6	608
	2 月	2		1	13	3	2	81		3	293	60			7	465
	3 月	3		2	31	4	3	84	1	1	308	63			4	504
	4 月	9		5	22	2	3	72	2	7	305	66			3	496
	5 月	6			32	6	7	77		3	286	86			2	505
	6 月	2		3	21	5	8	66		3	258	61			3	430
	7 月	4		5	37	4	5	67		6	321	59			10	518
	8 月	6		2	38	3	6	83		1	392	63			8	602
	9 月	5		2	29	4	6	88		4	288	68			3	497
	10 月	5			35	5	5	82	2	4	292	61			2	493
	11 月	7			35	5	4	72		3	322	58			7	513
	12 月	3		1	26	4	4	82	1		312	57			3	493

8 現場到着所要時間別出場件数

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	3 分未満	3 分以上 5 分未満	5 分以上 10 分未満	10 分以上 20 分未満	20 分以上	合 計
急 病	77	283	1,722	1,490	196	3,768
交 通 事 故	4	18	148	158	29	357
一 般 負 傷	15	65	413	379	48	920
そ の 他	26	150	528	326	49	1,079
合 計	122	516	2,811	2,353	322	6,124
比率 (%)	2.0	8.4	46.0	38.4	5.2	100.0
全国比率 (%)	0.9	6.0	61.6	29.5	2.0	100.0
県比率 (%)	1.0	6.0	62.7	28.0	2.3	100.0
平均時間(分)	天草		全国		熊本県	
	9.8		8.7		8.6	

9 収容所要時間別搬送人員

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	救急出場から医療機関等に収容するまでに要した時間						
	10 分未満	10～20 分	20～30 分	30～60 分	60～120 分	120 分以上	合 計
急 病		153	576	2, 149	472	14	3, 364
交 通 事 故		3	51	196	48	2	300
一 般 負 傷	1	25	122	549	141	5	843
そ の 他		27	189	423	235	42	916
合 計	1	208	938	3, 317	896	63	5, 423
比率（％）	0. 1	3. 8	17. 2	61. 2	16. 5	1. 2	100. 0
全国比率（％）		2. 8	24. 6	63. 0	9. 2	0. 4	100. 0
県比率（％）		3. 0	26. 0	62. 9	7. 8	0. 3	100. 0
平均時間(分)	天草		全国			熊本県	
	45. 0		39. 5			38. 4	

１０ 傷病程度別搬送人員

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	死亡		重症		中等症		軽症		その他		小計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
火 災			1	1	5		1	1			7	2	9
自然災害													
水 難	1	2			2		5				8	2	10
交通事故	2		6	5	53	32	103	99			164	136	300
労働災害			9	2	18	1	16				43	3	46
運動競技				1	8	6	25	13			33	20	53
一般負傷	12	4	48	106	124	207	170	172			354	489	843
加 害					1	2	1	2			2	4	6
自損行為	1	3	3		5	7	1	3			10	13	23
急 病	64	36	191	169	813	746	660	678		7	1,728	1,636	3,364
そ の 他	1	1	74	116	249	237	46	40	3	2	373	396	769
合 計	81	46	332	400	1,278	1,238	1,028	1,008	3	9	2,722	2,701	5,423
	127		732		2,516		2,036		12		5,423		
比率(%)	2.4		13.5		46.4		37.5		0.2		100.0		

備 考

「死 亡」・・・初診時において死亡が確認されたもの

「重 症」・・・３週間以上の入院加療を必要とするもの

「中等症」・・・重症又は軽症以外のもの

「軽 症」・・・入院加療を必要としないもの

１１ 医療機関別搬送人員

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	救急告示機関		その他の機関		その他の場所		合 計
	管 内	管 外	管 内	管 外	管 内	管 外	
急 病	2,605	499	244	7		9	3,364
交 通 事 故	256	37	7				300
一 般 負 傷	672	130	38	2		1	843
そ の 他	708	179	12	1		16	916
合 計	4,241	845	301	10		26	5,423

1 2 事故種別・理由別不搬送状況

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区 分	緊急性なし	傷者なし	拒否	酩酊	死亡	現場処置	いた誤 たずら報	中継	その他	合計
火 災	2	43			1				1	47
自然災害										
水 難		1	1		6	2			2	12
交通事故	14	18	2			17		1	25	77
労働災害			1			1		2		4
運動競技						1		1		2
一般負傷	5		6		2	24		38	2	77
加 害						1				1
自損行為					15				2	17
急 病	26	2	22	2	71	86	1	178	20	408
そ の 他	3	7	3	2	1	1	38	18	9	82
合 計	50	71	35	4	96	133	39	238	61	727

1 3 市町別医療機関数

令和 2 年 3 月 31 日現在

区 分	病 院			診 療 所			合 計			
	国公立	公 的	私 立	国公立	公 的	私 立	国公立	公 的	私 立	合計
天 草 市	5		9	1		60	6		69	75
旧 本 渡 市	1		5			37	1		42	43
旧 牛 深 市	1		2			7	1		9	10
有 明 町			1			2			3	3
御 所 浦 町				1		1	1		1	2
倉 岳 町						2			2	2
栖 本 町	1					1	1		1	2
新 和 町	1						1			1
五 和 町			1			5			6	6
天 草 町						2			2	2
河 浦 町	1					3	1		3	4
上 天 草 市	1			2		16	3		16	19
大 矢 野 町				1		11	1		11	12
松 島 町				1		2	1		2	3
姫 戸 町						3			3	3
龍 ケ 岳 町	1						1			1
天草郡苓北町			3			2			5	5
合 計	6		12	3		78	9		90	99

14 救急隊員の行った処置

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	合 計
止 血	14	19	83	16	132
固 定	19	202	140	55	416
人 工 呼 吸	6	26		6	12
酸 素 吸 入	878		91	326	1,321
保 温	35	1	5	24	65
被 覆	12	64	154	30	260
心 マ ッ サ ー ジ	1				1
心 肺 蘇 生 法	102	3	21	12	138
(自動式心マッサージ器)					
在 宅 療 法	71		7	3	81
血 圧 測 定	3,220	298	816	887	5,221
心 音 ・ 呼 吸 音 聴 取	323	35	42	58	458
血 中 酸 素 飽 和 度 測 定	3,253	299	817	901	5,270
心 電 図 測 定	2,336	91	270	561	3,258
気 道 確 保	135	4	27	23	189
(経鼻エアウェイ)					
(喉頭鏡・鉗子等)			6		6
(ラリングアルマスク等)	6		2	1	9
(気管挿管チューブ)	6		5	6	13
除 細 動	14		1	1	16
静 脈 路 確 保	10		2	2	14
薬 剤 投 与	7		1	2	10
そ の 他			1	1	2
合 計	10,436	1,042	2,478	2,908	16,864

() は器具を使用したものの内訳

15 市町別救急発生状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	発 生 件 数	搬 送 人 員
天 草 市	34		10	268	38	35	605	4	24	2,400	625	4,043	3,731
旧本渡市	9		2	162	14	17	222	1	10	874	288	1,599	1,468
旧牛深市	5		2	25	9	4	90	1	4	337	138	615	576
有 明 町	5			18	1	3	40	1	1	183	21	273	245
御所浦町				1	2	1	44			200	17	265	262
倉 岳 町	2			9			20			128	9	168	158
栖 本 町	3			1	1		22		1	58	37	123	116
新 和 町	3		1	5	2		30		1	64	36	142	133
五 和 町	1			23	7	4	68		5	247	29	384	354
天 草 町	2		3	12	1	1	30		1	149	9	208	174
河 浦 町	4		2	12	1	5	39	1	1	160	41	266	245
上 天 草 市	20		9	78	7	12	233	3	12	1,025	151	1,550	1,420
大矢野町	12		6	34	2	7	131	3	7	517	65	784	702
松 島 町	7		1	33	5	5	60		2	302	33	448	417
姫 戸 町				8			16		2	88	2	116	110
龍ヶ岳町	1		2	3			26		1	118	51	202	191
天 草 郡 天 苓 北 町	2		2	10	3	6	43		4	163	59	292	271
管 轄 外			1				1			1		3	1
市町別発生 合 計	56		22	355	48	53	882	7	40	3,589	835	5,888	5,423
管 内 中 継				1	2	1	38			179	15	236	
救 急 件 数	56		22	357	50	54	920	7	40	3,768	850	6,124	

16 住民に対する応急手当普及啓発指導状況

令和元年 12 月 31 日現在

区 分	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ		上級救命講習		普及員講習		その他の講習		合 計	
	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数
平成 21 年以前	29,509	1,413	554	42	190	4	64,663	1,656	94,916	3,115
22 年	2,027	112	15	3	77	2	4,710	162	6,829	279
23 年	2,187	89	38	3	70	2	4,114	152	6,409	246
24 年	2,820	111	18	3			5,243	160	8,081	274
25 年	2,512	99	52	9	37	2	4,628	162	7,229	272
26 年	2,886	105	15	2	24	2	5,655	189	8,580	298
27 年	2,959	95	14	3	34	2	6,227	201	9,234	301
28 年	3,447	107	14	2	18	2	4,781	167	8,260	278
29 年	3,512	107	11	3	27	1	6,955	197	10,505	308
30 年	3,143	125	12	2			6,123	164	9,278	291
令和元年	2,574	88	17	3	38	2	4,401	182	7,030	275
合 計	57,576	2,451	760	75	553	20	117,500	3,392	176,351	5,937

17 応急手当指導員講習修了者状況

令和 2 年 3 月 31 日現在

区 分	講習Ⅰ修了者	講習Ⅱ修了者	講習Ⅲ修了者	合 計
平成 21 年度以前	79			79
22 年度	6			6
23 年度	6			6
24 年度	6			6
25 年度	6			6
26 年度	6			6
27 年度	6			6
28 年度	8			8
29 年度	6			6
30 年度	8			8
31 年度	6			6
合 計	143			143

講習Ⅰ：救急救命士、救急隊員または消防機関在職中に救急隊員の資格を有していた者で、8 時間の講習を修了した者

講習Ⅱ：上記以外の消防職員（応急手当の普及業務に関し、消防職員と同等以上の知識及び技能を有すると消防長が認める消防団員を含む）または消防職員であった者で、24 時間の講習を修了した者

講習Ⅲ：応急手当普及員の資格を有するもので、16 時間の講習を修了した者

18 救急救命士資格取得状況

令和2年3月31日現在

年 度	取得数(人)	年 度	取得数(人)
平成 7 年度	1 (1)	20 年度	5 (3)
8 年度	1	21 年度	3 (1)
9 年度	2	22 年度	5 (3)
10 年度	3 (1)	23 年度	3 (1)
11 年度	2	24 年度	6 (4)
12 年度	2	25 年度	5 (3)
13 年度	1	26 年度	5 (3)
14 年度	5 (3)	27 年度	6 (4)
15 年度	2	28 年度	5 (3)
16 年度	2	29 年度	4 (3)
17 年度	2	30 年度	5 (2)
18 年度	1	31 年度	2
19 年度	4 (2)		
小 計	28 (7)	合 計	82 (37)

() は入署時既取得者

19 救急救命士気管挿管・薬剤投与認定取得状況

令和2年3月31日現在

年 度	気管挿管資格取得数 (人)	薬剤投与資格取得数 (人)
平成19年度以前	7	10
20 年度	3	7
21 年度	2	5
22 年度	2	12
23 年度	2	8
24 年度	2	2
25 年度	2	6
26 年度	2	2
27 年度	2	6
28 年度	2	1
29 年度	2	9
30 年度	2	5
31 年度	2	6
合 計	32	79

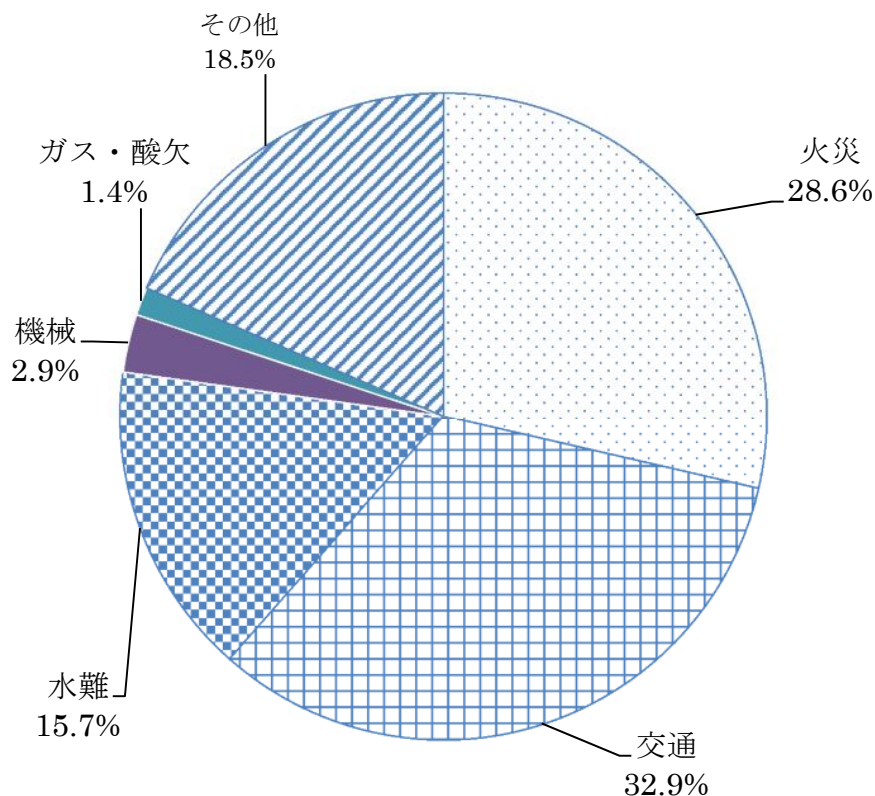
救 助 業 務

1 救助業務活動状況の推移

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区分	火災	交通事故	水難	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
平成 25 年	13 (1)	53 (32)	16 (10)		4 (3)	1 (1)			16 (10)	103 (57)
26 年	24 (0)	24 (26)	17 (11)		7 (4)		1 (0)		8 (8)	81 (49)
27 年	29 (2)	29 (21)	12 (11)		3 (2)				10 (6)	83 (42)
28 年	9 (0)	24 (18)	6 (6)	1 (1)	1 (0)		1 (1)		10 (8)	52 (34)
29 年	18 (1)	29 (33)	14 (9)		1 (1)		1 (0)		10 (9)	73 (53)
30 年	11 (1)	20 (17)	15 (12)		2 (1)				9 (9)	57 (40)
令和元年	20 (1)	23 (20)	11 (6)		2 (1)		1 (1)		13 (11)	70 (40)

() 内は救助者数



令和元年中の救助件数構成比

2 事故種別出動状況等

平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日

区分		火災	交通事故	水難	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
出動件数		20	23	11		2		1		13	70
出動人員	救助隊員	27	50	63		6				22	168
	消防隊員	165	72	55		7		2		41	342
	救急隊員	55	120	36		6		2		36	255
	合計	247	242	154		19		4		99	765
活動件数		1	17	5		1		1		11	36
活動人員	救助隊員	15	30	43		3				18	109
	消防隊員	56	46	38		2		2		33	177
	救急隊員	7	74	15		3		2		30	131
	合計	78	150	96		8		4		81	417
救助人員		1	20	6		1		1		11	40

令和元年版 消防年報

令和2年7月発行

発行 天草広域連合消防本部

〒863-0001

熊本県天草市本渡町広瀬 1687 番地 2

TEL 0969-22-0119

FAX 0969-22-3221

Mail amasho-119@

amakusa-kouikirengo.or.jp

編集 天草広域連合消防本部総務課
